

回答者: 995人

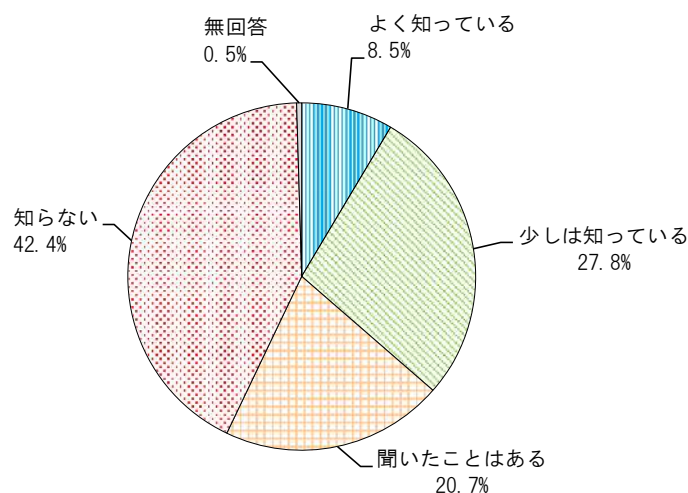
紙媒体: 492人

web回答: 503人

I 人口減少や少子高齢化の時代の進行を背景として、今後、公共施設をどのようにしたらよい か、町が取り組むべきことについてお尋ねします。

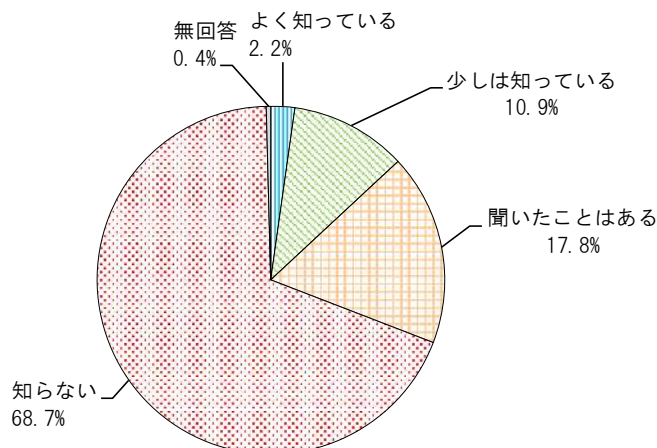
問1 近い将来、町が保有する多くの公共施設が建て替えの時期を迎えますが、財政状況は厳しく、全ての公共施設を建て替えることは困難です。あなたはこのことを知っていますか。

選択肢	件数	比率
1. よく知っている	85	8.5%
2. 少しは知っている	277	27.8%
3. 聞いたことはある	206	20.7%
4. 知らない	422	42.4%
無回答	5	0.5%
計	995	100.0%



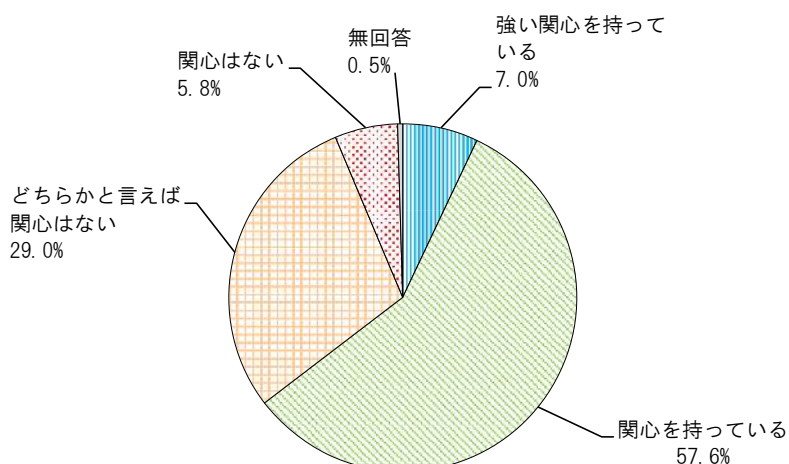
問2 将来にわたって持続可能な施設にしていくために、『東浦町公共施設等総合管理計画』などによる町の取り組みがあることを知っていますか。

選択肢	件数	比率
1. よく知っている	22	2.2%
2. 少しは知っている	108	10.9%
3. 聞いたことはある	177	17.8%
4. 知らない	684	68.7%
無回答	4	0.4%
計	995	100.0%

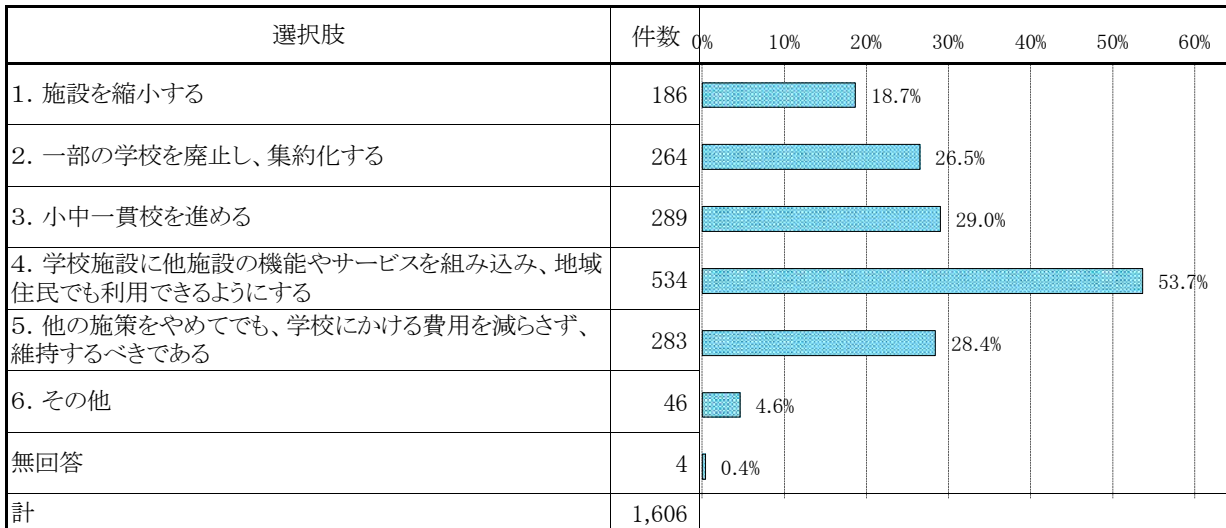


問3 町の公共施設の老朽化や財源の不足といった現状と課題について、あなたはどのくらい関心をお持ちですか。

選択肢	件数	比率
1. 強い関心を持っている	70	7.0%
2. 関心を持っている	573	57.6%
3. どちらかと言えば関心はない	289	29.0%
4. 関心はない	58	5.8%
無回答	5	0.5%
計	995	100.0%

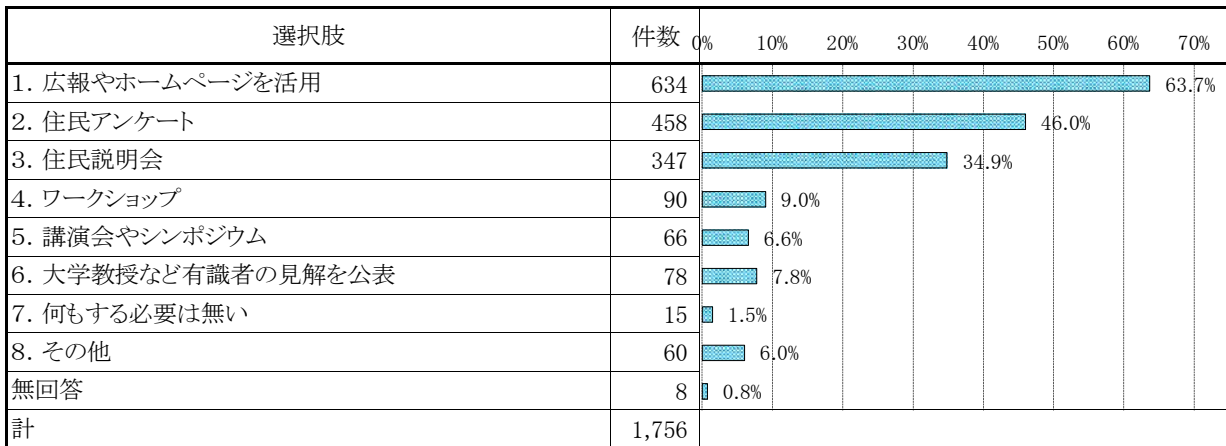


問4 少子化が進む中、将来の小中学校施設のあり方についてあなたのお考えに近いのはどれですか。(2つまで選択可)



集計母数995名

問5 公共施設の再編等を検討する際に、どのような手法であれば住民の方々と情報を共有できると思いますか。(2つまで選択可)

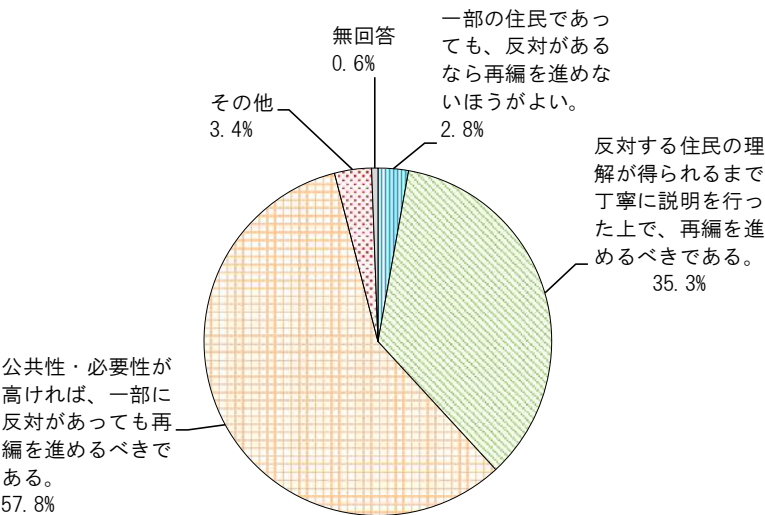


集計母数995名

問6 情報を共有するために様々な手法を採った場合においても、公共施設の再編について全ての住民の方に満足していただけるとは限りません。仮に、大多数の住民の方が満足しても、一部満足していただけない住民の方がいる場合、公共施設の再編についてどのように行動すべきであると思いますか。

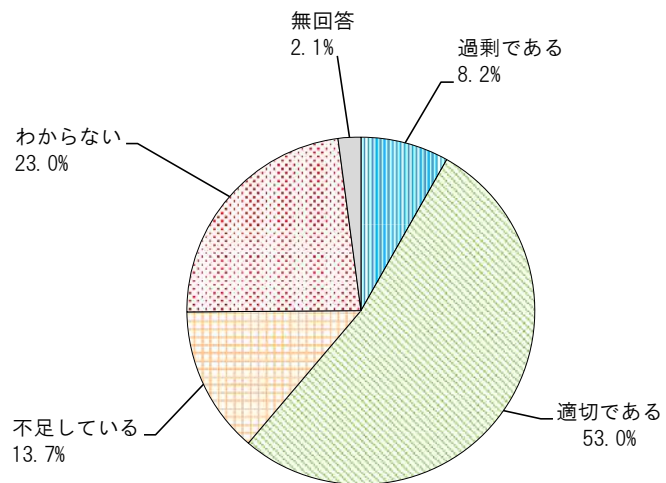
選択肢	件数	比率
1. 一部の住民であっても、反対があるなら再編を進めないほうがよい。	28	2.8%
2. 反対する住民の理解が得られるまで丁寧に説明を行った上で、再編を進めるべきである。	351	35.3%
3. 公共性・必要性が高ければ、一部に反対があっても再編を進めるべきである。	575	57.8%
4. その他	34	3.4%
無回答	6	0.6%
計	994	100.0%

不明回答による集計除外1名



問7 あなたが生活する地域にある公共施設の量について、どのように感じていますか。

選択肢	件数	比率
1. 過剰である	82	8.2%
2. 適切である	527	53.0%
3. 不足している	136	13.7%
4. わからない	229	23.0%
無回答	21	2.1%
計	995	100.0%



問8 公共施設の課題の解決に向け、様々な視点・取り組みを検討する必要があります。あなたは、これらの取り組みについてどう思いますか。

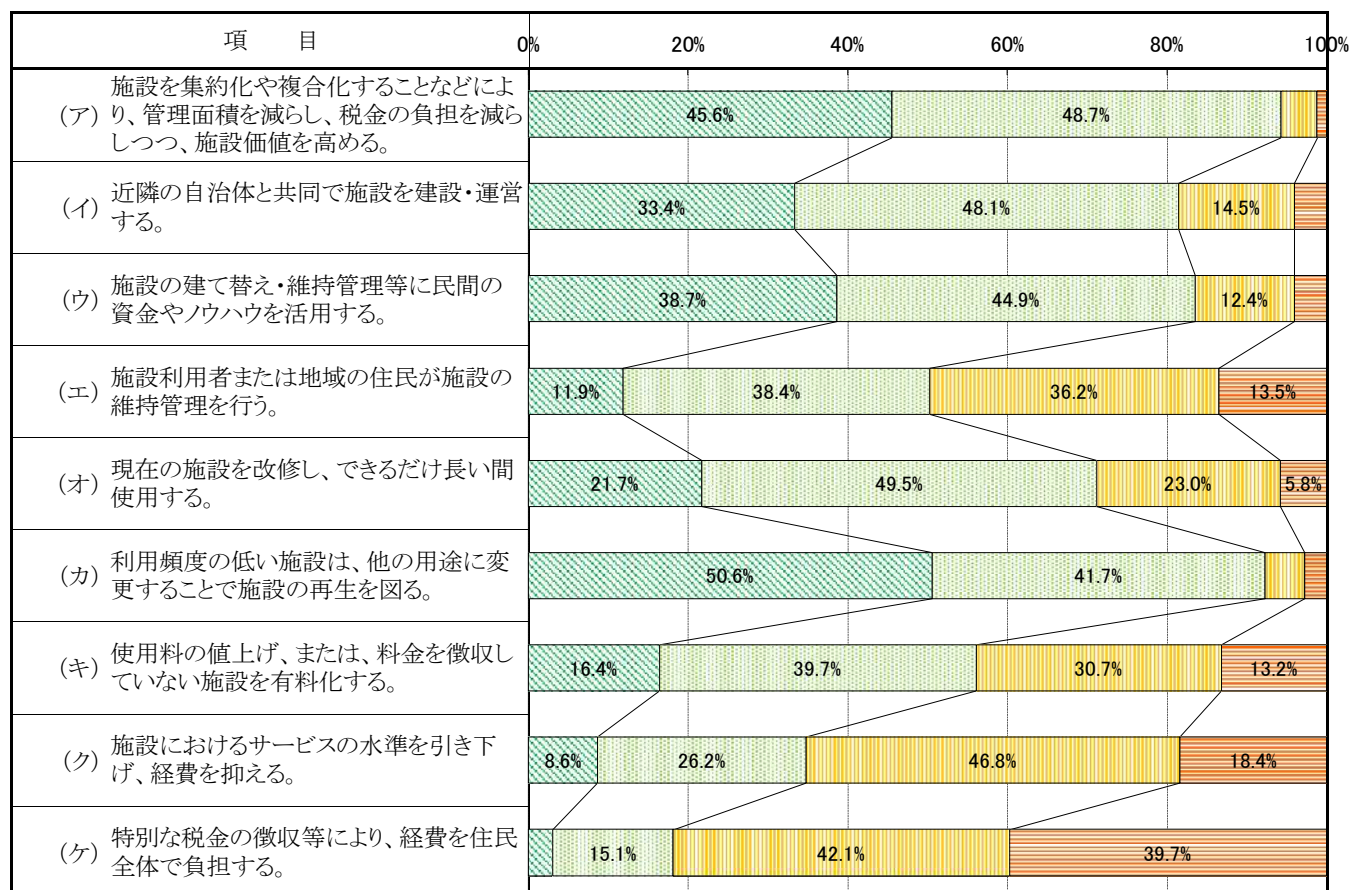
〔件数〕						
項 目	積極的に実施すべき	どちらかと言えば実施すべき	どちらかと言えば実施すべきでない	実施すべきでない	無回答	計
(ア) 施設を集約化や複合化することなどにより、管理面積を減らし、税金の負担を減らしつつ、施設価値を高める。	452	483	45	12	3	995
(イ) 近隣の自治体と共同で施設を建設・運営する。	329	474	143	40	9	995
(ウ) 施設の建て替え・維持管理等に民間の資金やノウハウを活用する。	381	442	122	40	10	995
(エ) 施設利用者または地域の住民が施設の維持管理を行う。	117	378	356	133	11	995
(オ) 現在の施設を改修し、できるだけ長い間使用する。	213	485	225	57	15	995
(カ) 利用頻度の低い施設は、他の用途に変更することで施設の再生を図る。	499	412	49	27	8	995
(キ) 使用料の値上げ、または、料金を徴収していない施設を有料化する。	162	391	303	130	9	995
(ク) 施設におけるサービスの水準を引き下げ、経費を抑える。	85	258	461	181	10	995
(ケ) 特別な税金の徴収等により、経費を住民全体で負担する。	30	149	416	392	8	995

※不明回答は集計除外とした。

〔割合〕

項 目	積極的に実施すべき	どちらかと言えば実施すべき	どちらかと言えば実施すべきでない	実施すべきでない	計
(ア) 施設を集約化や複合化することなどにより、管理面積を減らし、税金の負担を減らしつつ、施設価値を高める。	45.6%	48.7%	4.5%	1.2%	100.0%
(イ) 近隣の自治体と共同で施設を建設・運営する。	33.4%	48.1%	14.5%	4.1%	100.0%
(ウ) 施設の建て替え・維持管理等に民間の資金やノウハウを活用する。	38.7%	44.9%	12.4%	4.1%	100.0%
(エ) 施設利用者または地域の住民が施設の維持管理を行う。	11.9%	38.4%	36.2%	13.5%	100.0%
(オ) 現在の施設を改修し、できるだけ長い間使用する。	21.7%	49.5%	23.0%	5.8%	100.0%
(カ) 利用頻度の低い施設は、他の用途に変更することで施設の再生を図る。	50.6%	41.7%	5.0%	2.7%	100.0%
(キ) 使用料の値上げ、または、料金を徴収していない施設を有料化する。	16.4%	39.7%	30.7%	13.2%	100.0%
(ク) 施設におけるサービスの水準を引き下げ、経費を抑える。	8.6%	26.2%	46.8%	18.4%	100.0%
(ケ) 特別な税金の徴収等により、経費を住民全体で負担する。	3.0%	15.1%	42.1%	39.7%	100.0%

※無回答は除く。



■ 積極的に実施すべき

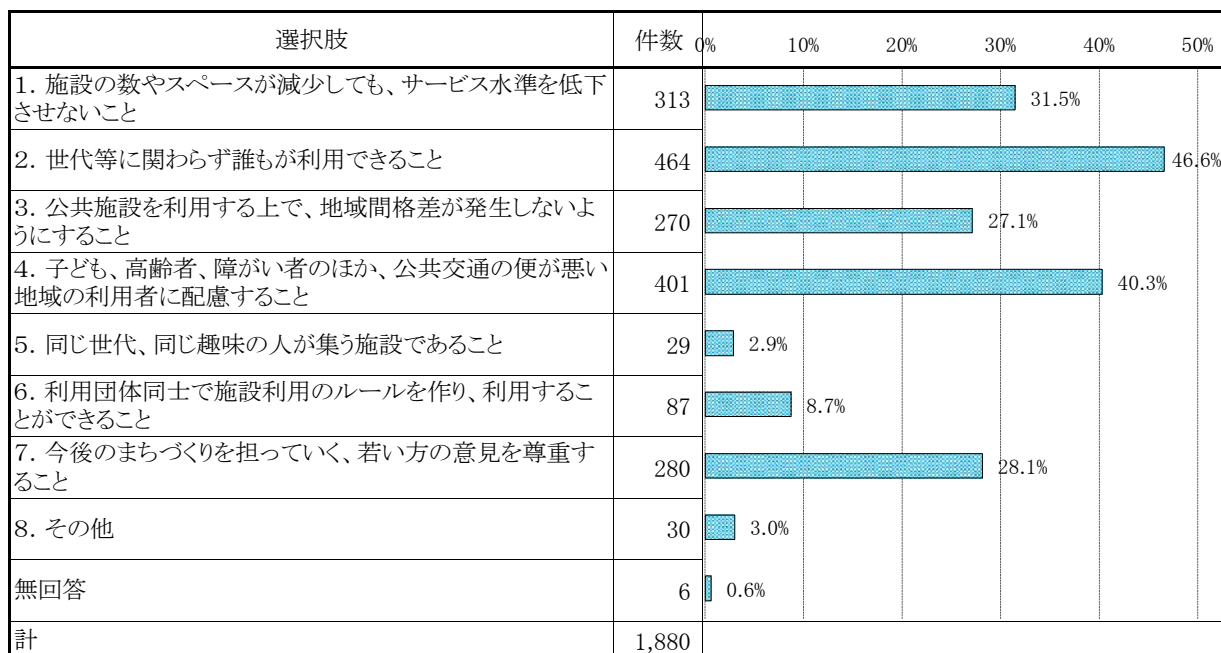
■ どちらかと言えば実施すべきでない

■ どちらかと言えば実施すべき

■ 実施すべきでない

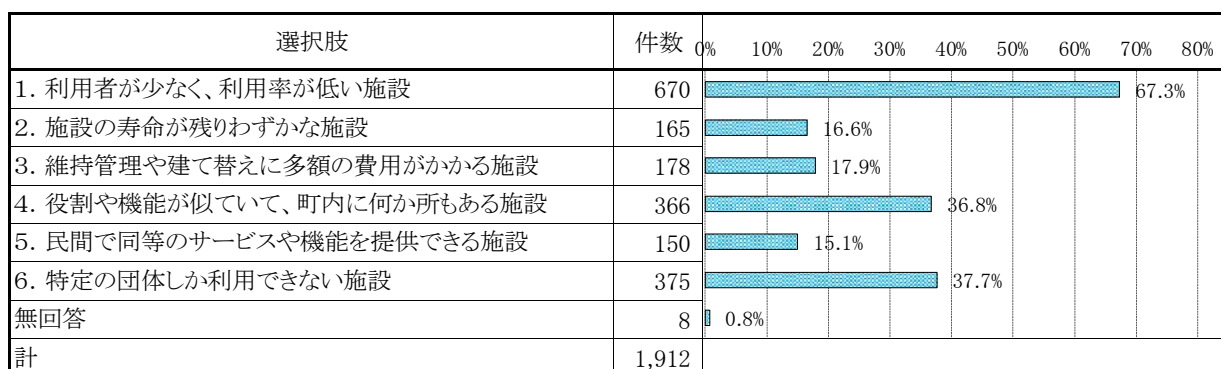
※比率が5%未満の場合は非表示とした。

問9 施設の集約化や複合化を行うとした場合、何が大切だと思いますか。(2つまで選択可)



集計母数995名

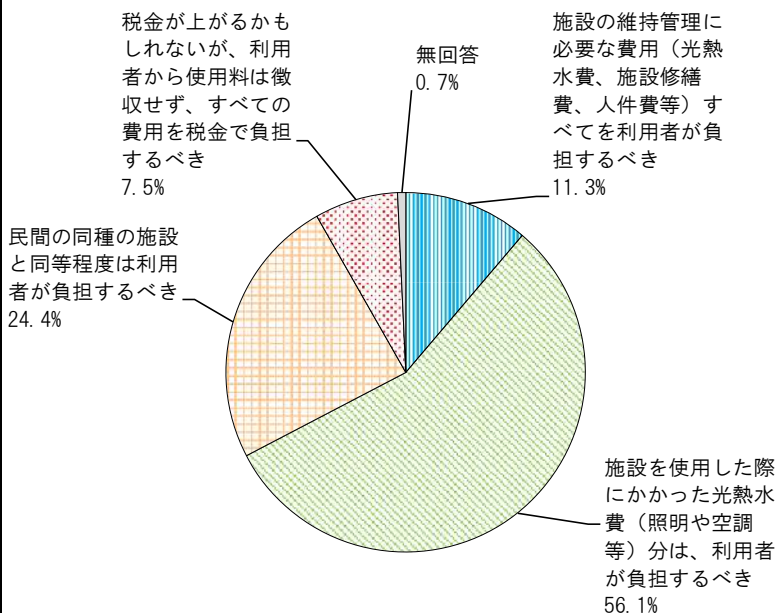
問10 公共施設を減らさなければならないとしたら、どのような施設を対象にするべきだと思いますか。(2つまで選択可)



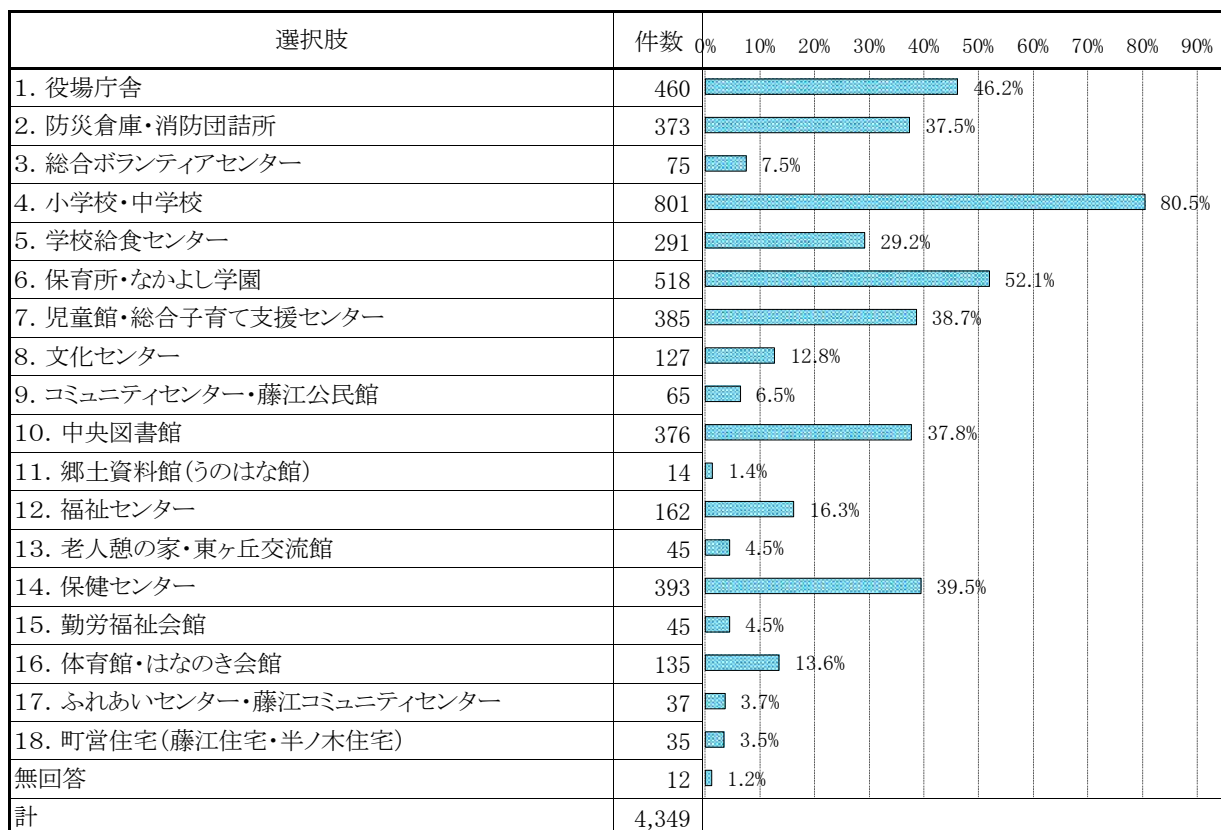
集計母数995名

問11 公共施設を利用する際の料金について、どれが最も適当だと考えますか。

選択肢	件数	比率
1. 施設の維持管理に必要な費用(光熱水費、施設修繕費、人件費等)すべてを利用者が負担すべき	112	11.3%
2. 施設を使用した際にかかった光熱水費(照明や空調等)分は、利用者が負担すべき	558	56.1%
3. 民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担すべき	243	24.4%
4. 税金が上がるかもしれないが、利用者から使用料は徴収せず、すべての費用を税金で負担すべき	75	7.5%
無回答	7	0.7%
計	995	100.0%



問12 限られた財源の中で、町が将来にわたり優先的に投資していくべきと考える施設はどのような施設と考えますか。(5つまで選択可)



集計母数995名

問13 今後、集約化や複合化を行ってもよいと考える施設があれば、具体的な施設名とその理由を記入して下さい。

別紙で整理

Ⅱ 本町の公共施設の現状や将来のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

別紙で整理

Ⅲ それぞれの公共施設の利用状況についてお尋ねします。

問14-1 利用頻度を教えてください。

〔件数〕

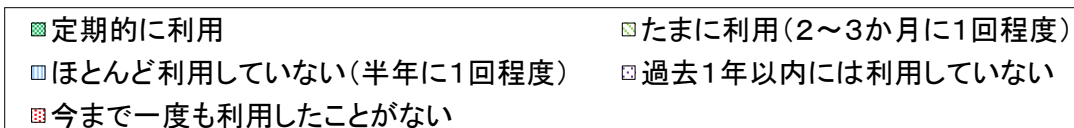
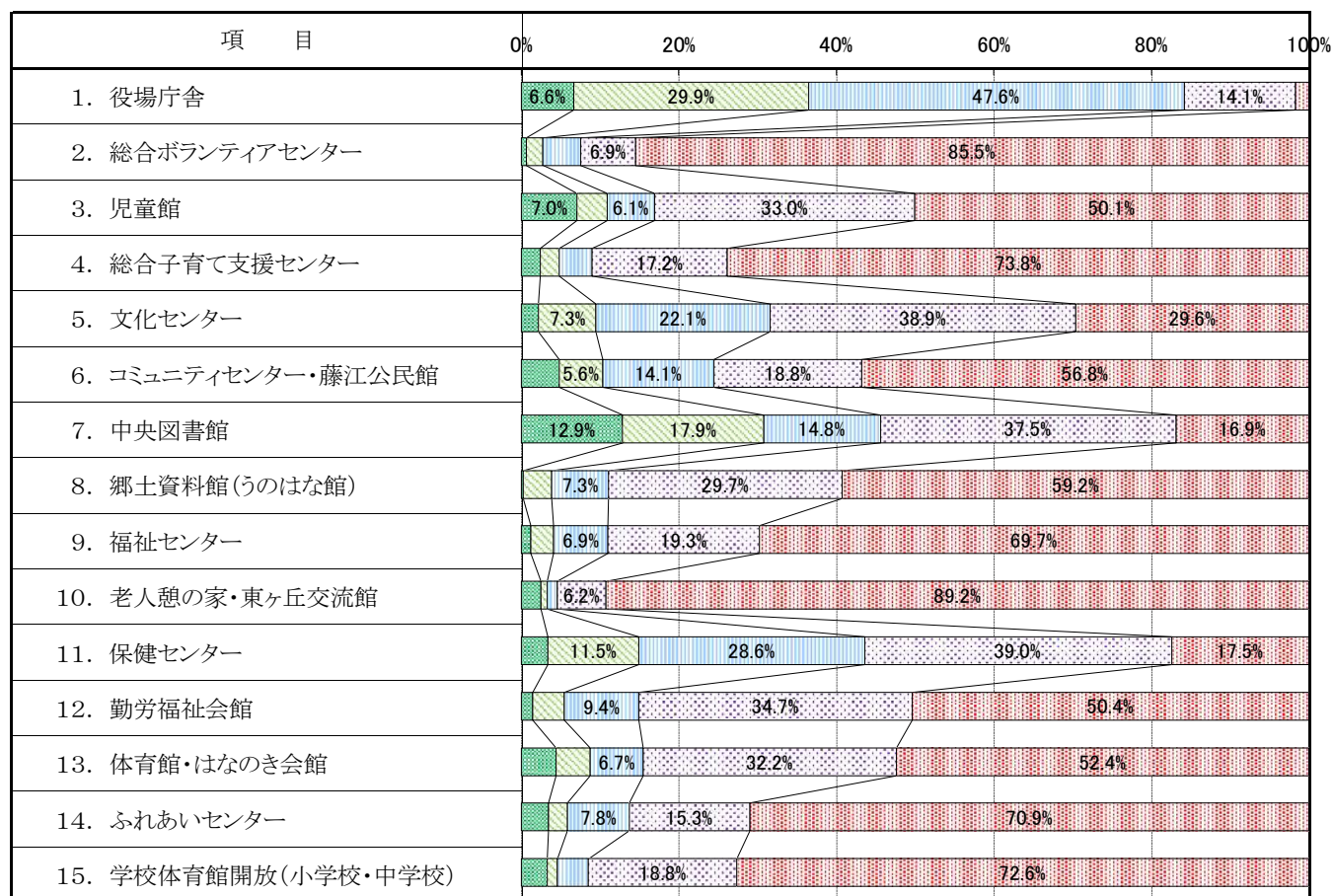
項 目	定期的 に利用	たまに利 用(2～3 か月に1 回程度)	ほとんど 利用して いない (半年に 1回程 度)	過去1年 以内には 利用して いない	今まで一 度も利用 したこと がない	無回答	計	利用し たこと がある
1. 役場庁舎	62	279	445	132	16	58	992	918
2. 総合ボランティアセンター	6	19	44	63	779	84	995	132
3. 児童館	64	35	55	300	455	85	994	454
4. 総合子育て支援センター	22	22	38	157	674	82	995	239
5. 文化センター	20	66	200	352	268	87	993	638
6. コミュニティセンター・藤江公民館	44	51	129	172	520	77	993	396
7. 中央図書館	118	164	136	344	155	76	993	762
8. 郷土資料館(うのはな館)	2	33	66	270	539	85	995	371
9. 福祉センター	11	26	63	175	634	84	993	275
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	23	7	12	57	820	75	994	99
11. 保健センター	31	105	261	355	159	82	993	752
12. 勤労福祉会館	13	37	86	316	459	82	993	452
13. 体育館・はなのき会館	40	40	61	294	478	81	994	435
14. ふれあいセンター	32	22	72	141	652	76	995	267
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	30	12	36	172	663	82	995	250

※不明回答は集計除外とした。

〔割合〕

項 目	定期的 に利用	たまに利 用(2～3 か月に1 回程度)	ほとんど 利用して いない (半年に 1回程 度)	過去1年 以内には 利用して いない	今まで一 度も利用 したこと がない	計
1. 役場庁舎	6.6%	29.9%	47.6%	14.1%	1.7%	100.0%
2. 総合ボランティアセンター	0.7%	2.1%	4.8%	6.9%	85.5%	100.0%
3. 児童館	7.0%	3.9%	6.1%	33.0%	50.1%	100.0%
4. 総合子育て支援センター	2.4%	2.4%	4.2%	17.2%	73.8%	100.0%
5. 文化センター	2.2%	7.3%	22.1%	38.9%	29.6%	100.0%
6. コミュニティセンター・藤江公民館	4.8%	5.6%	14.1%	18.8%	56.8%	100.0%
7. 中央図書館	12.9%	17.9%	14.8%	37.5%	16.9%	100.0%
8. 郷土資料館(うのはな館)	0.2%	3.6%	7.3%	29.7%	59.2%	100.0%
9. 福祉センター	1.2%	2.9%	6.9%	19.3%	69.7%	100.0%
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	2.5%	0.8%	1.3%	6.2%	89.2%	100.0%
11. 保健センター	3.4%	11.5%	28.6%	39.0%	17.5%	100.0%
12. 勤労福祉会館	1.4%	4.1%	9.4%	34.7%	50.4%	100.0%
13. 体育館・はなのき会館	4.4%	4.4%	6.7%	32.2%	52.4%	100.0%
14. ふれあいセンター	3.5%	2.4%	7.8%	15.3%	70.9%	100.0%
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	3.3%	1.3%	3.9%	18.8%	72.6%	100.0%

※無回答は除く。



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

問14-2 公共施設を利用した際の主な交通手段は次のうちどれですか。

対象：問14-1で「1～4」と回答・・「利用したことがある」

〔件数〕

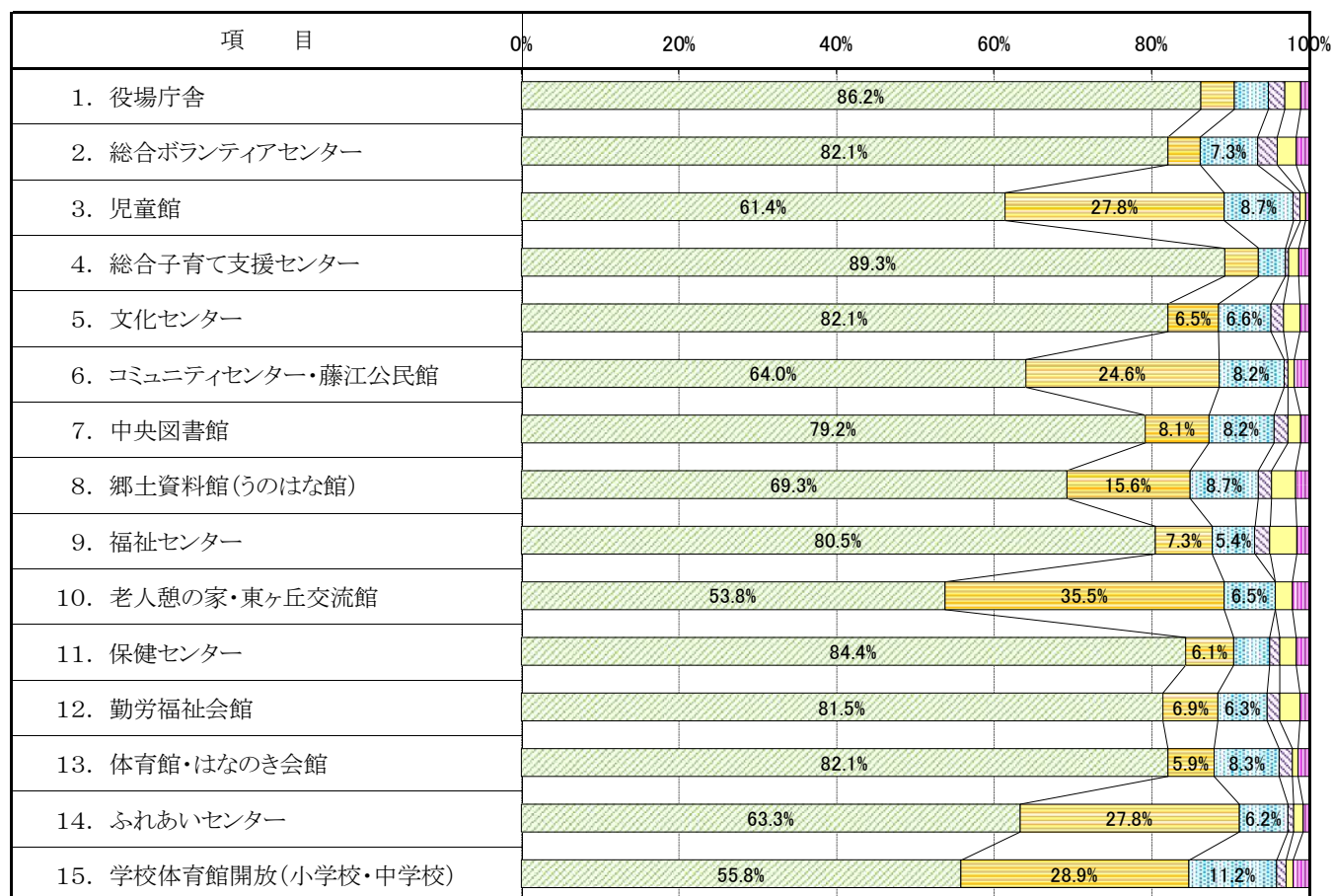
項 目	自動車	徒歩	自転車	自動二輪車(3輪タイプを含む)	バス	送迎車	無回答	計
1. 役場庁舎	783	39	39	19	18	10	10	918
2. 総合ボランティアセンター	101	5	9	3	3	2	9	132
3. 児童館	274	124	39	4	3	2	8	454
4. 総合子育て支援センター	208	10	8	1	3	3	6	239
5. 文化センター	508	40	41	10	13	7	19	638
6. コミュニティセンター・藤江公民館	242	93	31	2	3	7	18	396
7. 中央図書館	586	60	61	13	12	8	22	762
8. 郷土資料館(うのはな館)	248	56	31	6	11	6	13	371
9. 福祉センター	210	19	14	5	9	4	14	275
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	50	33	6	0	2	2	6	99
11. 保健センター	610	44	33	9	15	12	29	752
12. 勤労福祉会館	352	30	27	7	11	5	20	452
13. 体育館・はなのき会館	348	25	35	7	3	6	11	435
14. ふれあいセンター	164	72	16	2	3	2	8	267
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	135	70	27	3	2	5	8	250

※不明回答は集計除外とした。

〔割合〕

項 目	自動車	徒歩	自転車	自動二輪車(3輪タイプを含む)	バス	送迎車	計
1. 役場庁舎	86.2%	4.3%	4.3%	2.1%	2.0%	1.1%	100.0%
2. 総合ボランティアセンター	82.1%	4.1%	7.3%	2.4%	2.4%	1.6%	100.0%
3. 児童館	61.4%	27.8%	8.7%	0.9%	0.7%	0.4%	100.0%
4. 総合子育て支援センター	89.3%	4.3%	3.4%	0.4%	1.3%	1.3%	100.0%
5. 文化センター	82.1%	6.5%	6.6%	1.6%	2.1%	1.1%	100.0%
6. コミュニティセンター・藤江公民館	64.0%	24.6%	8.2%	0.5%	0.8%	1.9%	100.0%
7. 中央図書館	79.2%	8.1%	8.2%	1.8%	1.6%	1.1%	100.0%
8. 郷土資料館(うのはな館)	69.3%	15.6%	8.7%	1.7%	3.1%	1.7%	100.0%
9. 福祉センター	80.5%	7.3%	5.4%	1.9%	3.4%	1.5%	100.0%
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	53.8%	35.5%	6.5%	0.0%	2.2%	2.2%	100.0%
11. 保健センター	84.4%	6.1%	4.6%	1.2%	2.1%	1.7%	100.0%
12. 勤労福祉会館	81.5%	6.9%	6.3%	1.6%	2.5%	1.2%	100.0%
13. 体育館・はなのき会館	82.1%	5.9%	8.3%	1.7%	0.7%	1.4%	100.0%
14. ふれあいセンター	63.3%	27.8%	6.2%	0.8%	1.2%	0.8%	100.0%
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	55.8%	28.9%	11.2%	1.2%	0.8%	2.1%	100.0%

※無回答は除く。



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

問14-3 実際に公共施設を利用してどのように感じましたか。

[件数]

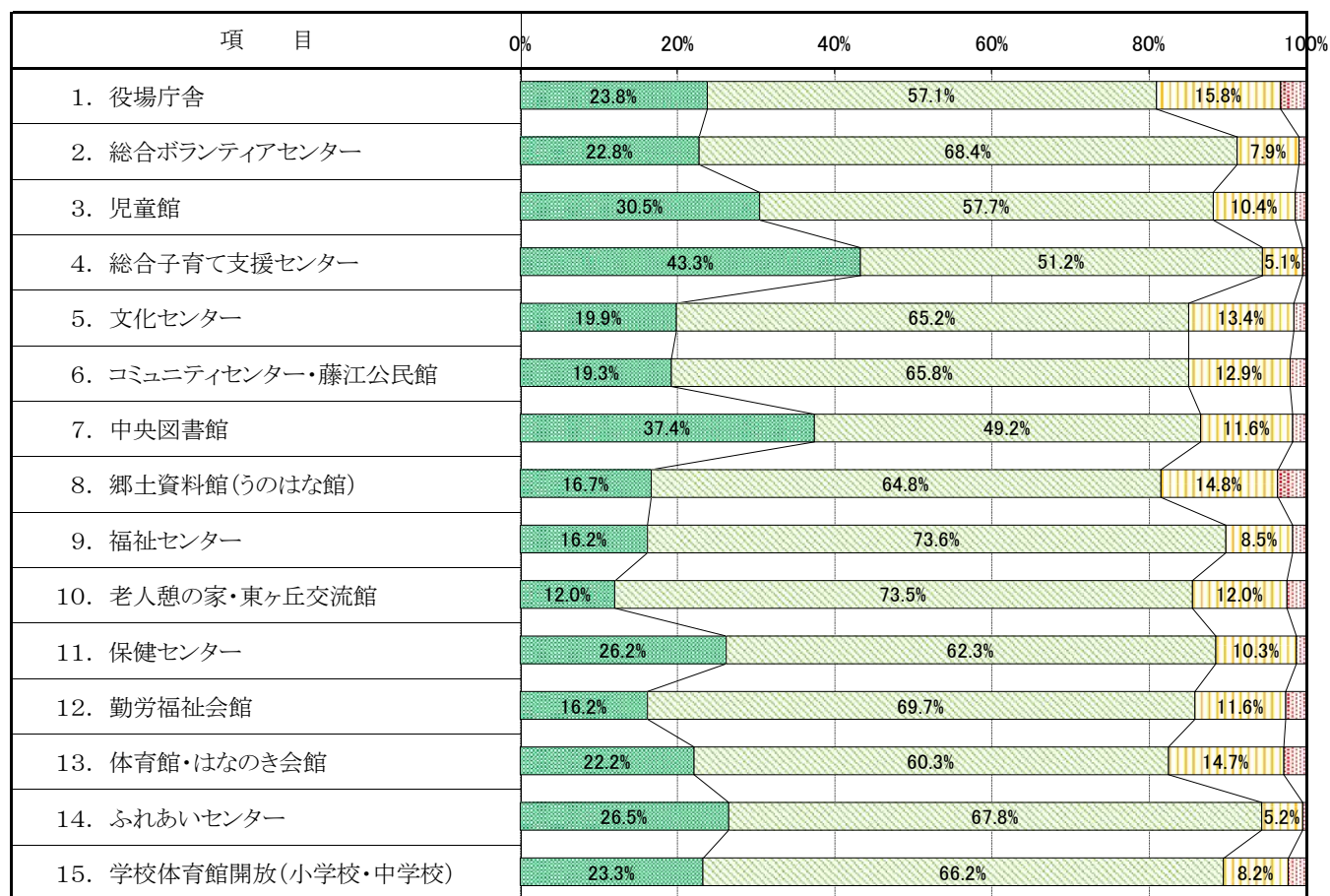
項 目	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	計	やや不満・不満
1. 役場庁舎	204	489	135	28	62	918	163
2. 総合ボランティアセンター	26	78	9	1	18	132	10
3. 児童館	129	244	44	6	31	454	50
4. 総合子育て支援センター	94	111	11	1	22	239	12
5. 文化センター	113	371	76	9	68	637	85
6. コミュニティセンター・藤江公民館	67	229	45	7	48	396	52
7. 中央図書館	257	338	80	12	74	761	92
8. 郷土資料館(うのはな館)	55	214	49	12	41	371	61
9. 福祉センター	38	173	20	4	40	275	24
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	10	61	10	2	16	99	12
11. 保健センター	175	416	69	8	84	752	77
12. 勤労福祉会館	63	271	45	10	63	452	55
13. 体育館・はなのき会館	86	234	57	11	47	435	68
14. ふれあいセンター	61	156	12	1	37	267	13
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	51	145	18	5	31	250	23

※複数回答は集計除外とした。

[割合]

項 目	満足	やや満足	やや不満	不満	計
1. 役場庁舎	23.8%	57.1%	15.8%	3.3%	100.0%
2. 総合ボランティアセンター	22.8%	68.4%	7.9%	0.9%	100.0%
3. 児童館	30.5%	57.7%	10.4%	1.4%	100.0%
4. 総合子育て支援センター	43.3%	51.2%	5.1%	0.5%	100.0%
5. 文化センター	19.9%	65.2%	13.4%	1.6%	100.0%
6. コミュニティセンター・藤江公民館	19.3%	65.8%	12.9%	2.0%	100.0%
7. 中央図書館	37.4%	49.2%	11.6%	1.7%	100.0%
8. 郷土資料館(うのはな館)	16.7%	64.8%	14.8%	3.6%	100.0%
9. 福祉センター	16.2%	73.6%	8.5%	1.7%	100.0%
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	12.0%	73.5%	12.0%	2.4%	100.0%
11. 保健センター	26.2%	62.3%	10.3%	1.2%	100.0%
12. 勤労福祉会館	16.2%	69.7%	11.6%	2.6%	100.0%
13. 体育館・はなのき会館	22.2%	60.3%	14.7%	2.8%	100.0%
14. ふれあいセンター	26.5%	67.8%	5.2%	0.4%	100.0%
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	23.3%	66.2%	8.2%	2.3%	100.0%

※無回答は除く。



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

※比率が5%未満の場合は非表示とした。

問14-4 最も当てはまる不満の理由を選んでください。

対象:問14-3で「3～4」と回答・・「やや不満・不満」

〔件数〕

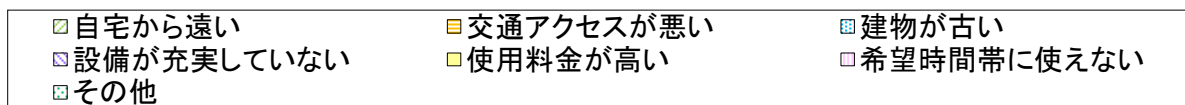
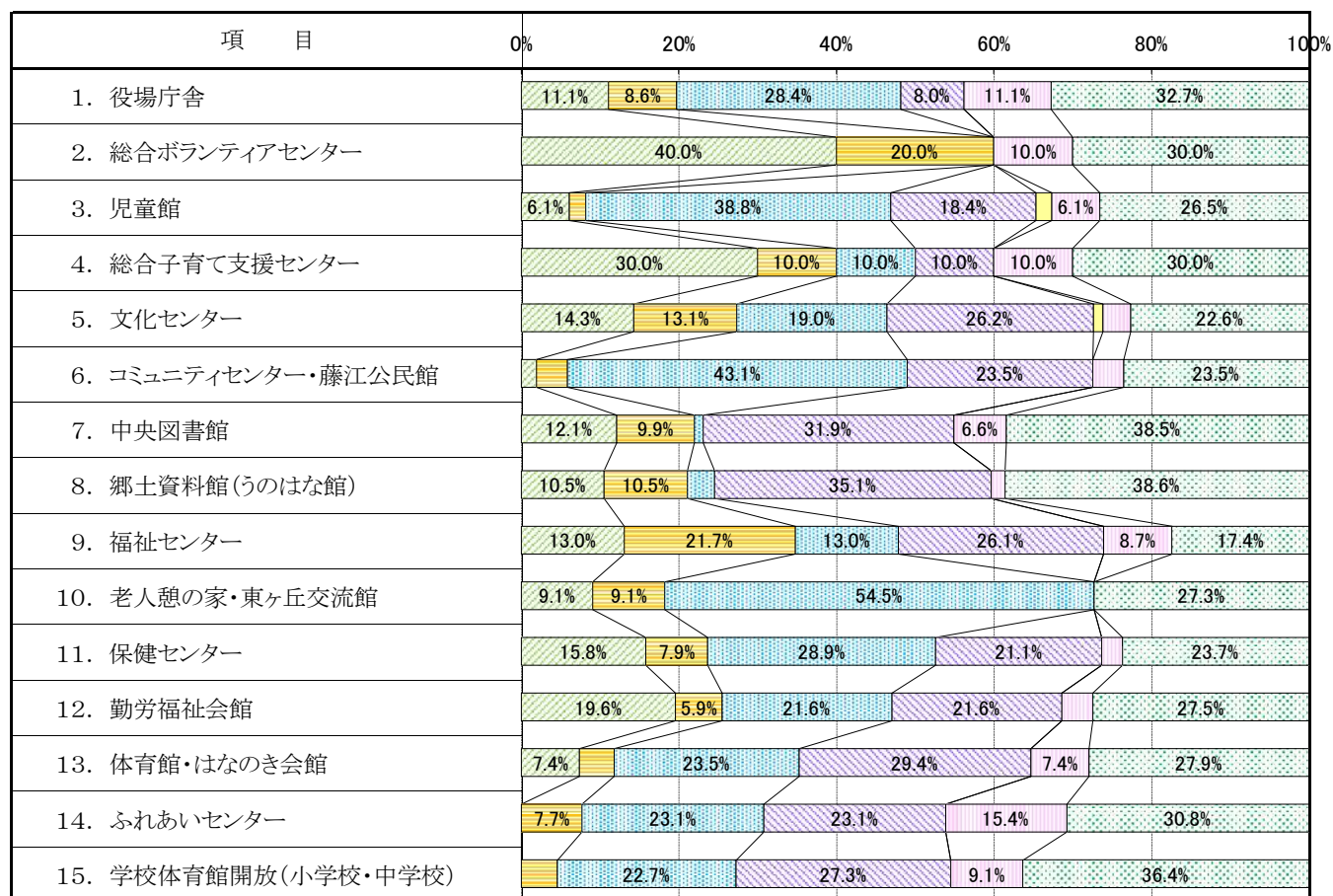
項 目	自宅から 遠い	交通アク セスが悪 い	建物が 古い	設備が 充実して いない	使用料 金が高い	希望時 間帯に 使えない	その他	無回答	計
1. 役場庁舎	18	14	46	13	0	18	53	1	163
2. 総合ボランティアセンター	4	2	0	0	0	1	3	0	10
3. 児童館	3	1	19	9	1	3	13	1	50
4. 総合子育て支援センター	3	1	1	1	0	1	3	2	12
5. 文化センター	12	11	16	22	1	3	19	1	85
6. コミュニティセンター・藤江公民館	1	2	22	12	0	2	12	1	52
7. 中央図書館	11	9	1	29	0	6	35	1	92
8. 郷土資料館(うのはな館)	6	6	2	20	0	1	22	4	61
9. 福祉センター	3	5	3	6	0	2	4	1	24
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	1	1	6	0	0	0	3	1	12
11. 保健センター	12	6	22	16	0	2	18	1	77
12. 勤労福祉会館	10	3	11	11	0	2	14	4	55
13. 体育館・はなのき会館	5	3	16	20	0	5	19	0	68
14. ふれあいセンター	0	1	3	3	0	2	4	0	13
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	0	1	5	6	0	2	8	1	23

※不明回答は集計除外とした。

〔割合〕

項 目	自宅から 遠い	交通アク セスが悪 い	建物が 古い	設備が 充実して いない	使用料 金が高い	希望時 間帯に 使えない	その他	計
1. 役場庁舎	11.1%	8.6%	28.4%	8.0%	0.0%	11.1%	32.7%	100.0%
2. 総合ボランティアセンター	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	30.0%	100.0%
3. 児童館	6.1%	2.0%	38.8%	18.4%	2.0%	6.1%	26.5%	100.0%
4. 総合子育て支援センター	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	30.0%	100.0%
5. 文化センター	14.3%	13.1%	19.0%	26.2%	1.2%	3.6%	22.6%	100.0%
6. コミュニティセンター・藤江公民館	2.0%	3.9%	43.1%	23.5%	0.0%	3.9%	23.5%	100.0%
7. 中央図書館	12.1%	9.9%	1.1%	31.9%	0.0%	6.6%	38.5%	100.0%
8. 郷土資料館(うのはな館)	10.5%	10.5%	3.5%	35.1%	0.0%	1.8%	38.6%	100.0%
9. 福祉センター	13.0%	21.7%	13.0%	26.1%	0.0%	8.7%	17.4%	100.0%
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	9.1%	9.1%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	100.0%
11. 保健センター	15.8%	7.9%	28.9%	21.1%	0.0%	2.6%	23.7%	100.0%
12. 勤労福祉会館	19.6%	5.9%	21.6%	21.6%	0.0%	3.9%	27.5%	100.0%
13. 体育館・はなのき会館	7.4%	4.4%	23.5%	29.4%	0.0%	7.4%	27.9%	100.0%
14. ふれあいセンター	0.0%	7.7%	23.1%	23.1%	0.0%	15.4%	30.8%	100.0%
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	0.0%	4.5%	22.7%	27.3%	0.0%	9.1%	36.4%	100.0%

※無回答は除く。



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

問14-5 当該施設を利用しなかった理由を選んでください。

対象：問14-1で「5」と回答・・・「利用したことがない」

〔件数〕

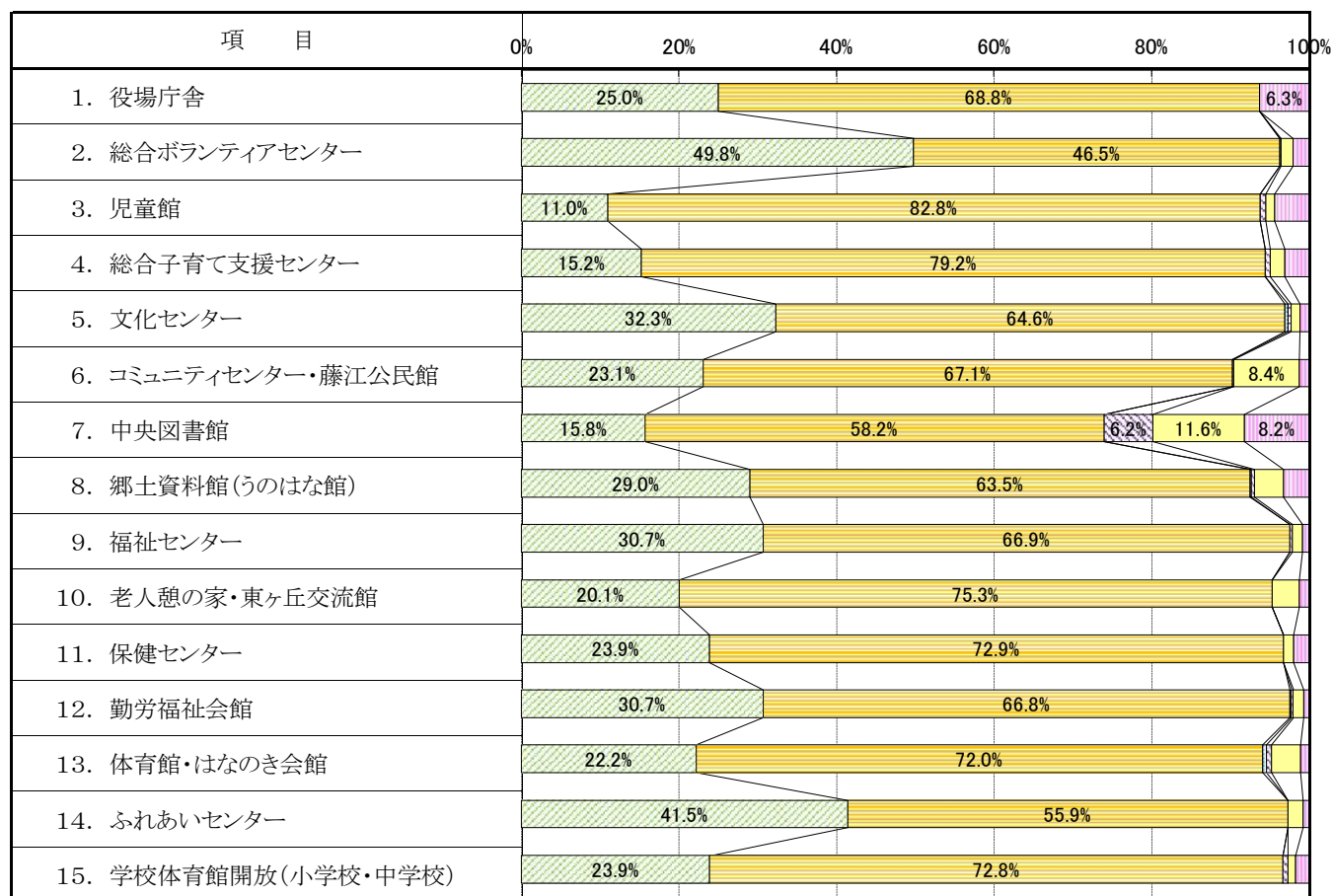
項 目	施設の存在やサービス内容を知らない	利用する必要がない	施設、サービスや使用料金などに不満がある	他の市町村や県、国、民間施設を利用している	住まいからの距離が遠い	その他	無回答	計
1. 役場庁舎	4	11	0	0	0	1	0	16
2. 総合ボランティアセンター	374	349	0	1	12	15	26	777
3. 児童館	48	362	0	3	5	19	17	454
4. 総合子育て支援センター	99	515	0	4	12	20	22	672
5. 文化センター	85	170	1	1	3	3	5	268
6. コミュニティセンター・藤江公民館	116	337	0	1	42	6	17	519
7. 中央図書館	23	85	0	9	17	12	9	155
8. 郷土資料館(うのはな館)	151	330	1	2	19	17	19	539
9. 福祉センター	189	412	0	2	8	5	18	634
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	159	597	0	0	27	10	26	819
11. 保健センター	37	113	0	0	2	3	4	159
12. 勤労福祉会館	137	298	1	1	6	3	11	457
13. 体育館・はなのき会館	102	331	2	3	17	5	17	477
14. ふれあいセンター	262	353	0	0	12	5	19	651
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	152	464	0	4	6	11	25	662

※不明回答は集計除外とした。

〔割合〕

項 目	施設の存在やサービス内容を知らない	利用する必要がない	施設、サービスや使用料金などに不満がある	他の市町村や県、国、民間施設を利用している	住まいからの距離が遠い	その他	計
1. 役場庁舎	25.0%	68.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	100.0%
2. 総合ボランティアセンター	49.8%	46.5%	0.0%	0.1%	1.6%	2.0%	100.0%
3. 児童館	11.0%	82.8%	0.0%	0.7%	1.1%	4.3%	100.0%
4. 総合子育て支援センター	15.2%	79.2%	0.0%	0.6%	1.8%	3.1%	100.0%
5. 文化センター	32.3%	64.6%	0.4%	0.4%	1.1%	1.1%	100.0%
6. コミュニティセンター・藤江公民館	23.1%	67.1%	0.0%	0.2%	8.4%	1.2%	100.0%
7. 中央図書館	15.8%	58.2%	0.0%	6.2%	11.6%	8.2%	100.0%
8. 郷土資料館(うのはな館)	29.0%	63.5%	0.2%	0.4%	3.7%	3.3%	100.0%
9. 福祉センター	30.7%	66.9%	0.0%	0.3%	1.3%	0.8%	100.0%
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館	20.1%	75.3%	0.0%	0.0%	3.4%	1.3%	100.0%
11. 保健センター	23.9%	72.9%	0.0%	0.0%	1.3%	1.9%	100.0%
12. 勤労福祉会館	30.7%	66.8%	0.2%	0.2%	1.3%	0.7%	100.0%
13. 体育館・はなのき会館	22.2%	72.0%	0.4%	0.7%	3.7%	1.1%	100.0%
14. ふれあいセンター	41.5%	55.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.8%	100.0%
15. 学校体育館開放(小学校・中学校)	23.9%	72.8%	0.0%	0.6%	0.9%	1.7%	100.0%

※無回答は除く。



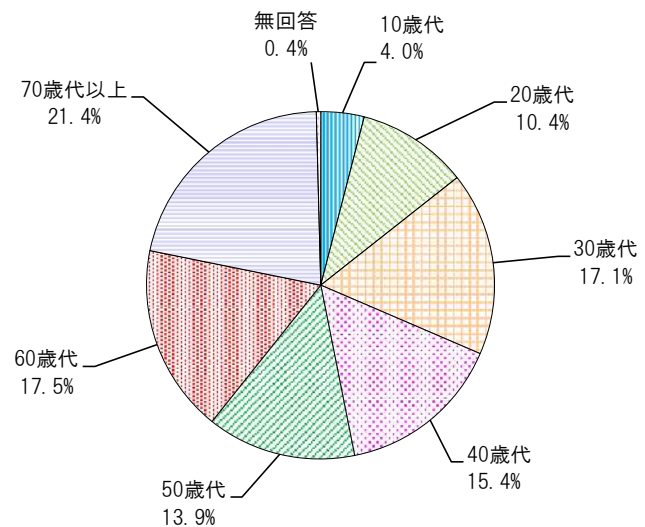
- 施設の存在やサービス内容を知らない
- 利用する必要がない
- 施設、サービスや使用料金などに不満がある
- 他の市町村や県、国、民間施設を利用している
- 住まいからの距離が遠い
- その他

※比率が5%未満の場合は非表示とした。

Ⅳ あなた自身についてお尋ねします。

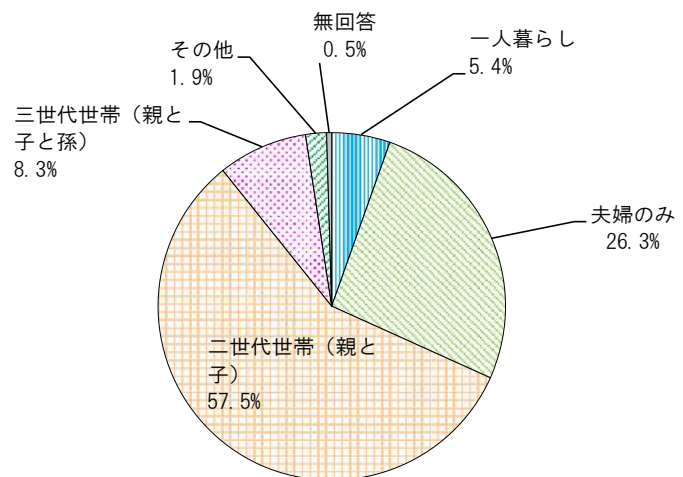
問15 あなたの年代は次のうちどれですか。

選択肢	件数	比率
1. 10歳代	40	4.0%
2. 20歳代	103	10.4%
3. 30歳代	170	17.1%
4. 40歳代	153	15.4%
5. 50歳代	138	13.9%
6. 60歳代	174	17.5%
7. 70歳代以上	213	21.4%
無回答	4	0.4%
計	995	100.0%



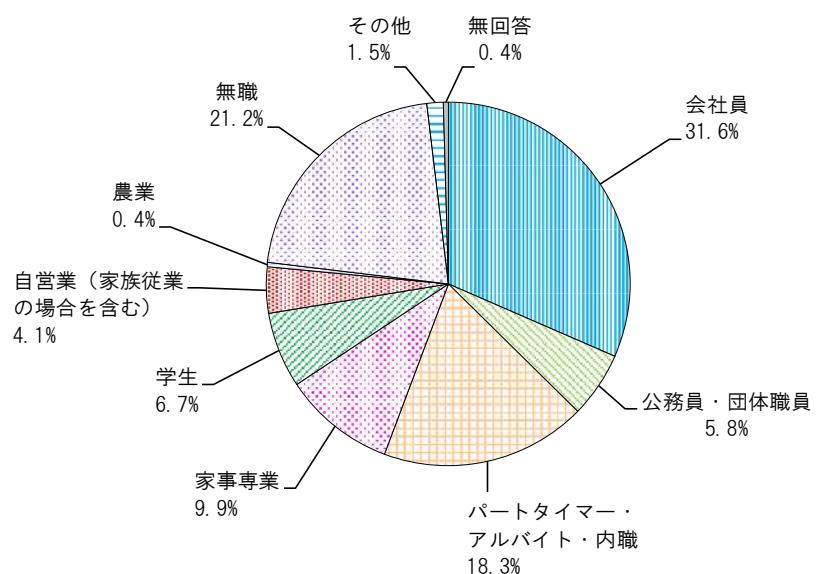
問16 あなたの世帯は次のうちのどれですか。

選択肢	件数	比率
1. 一人暮らし	54	5.4%
2. 夫婦のみ	262	26.3%
3. 二世帯世帯(親と子)	572	57.5%
4. 三世帯世帯(親と子と孫)	83	8.3%
5. その他	19	1.9%
無回答	5	0.5%
計	995	100.0%



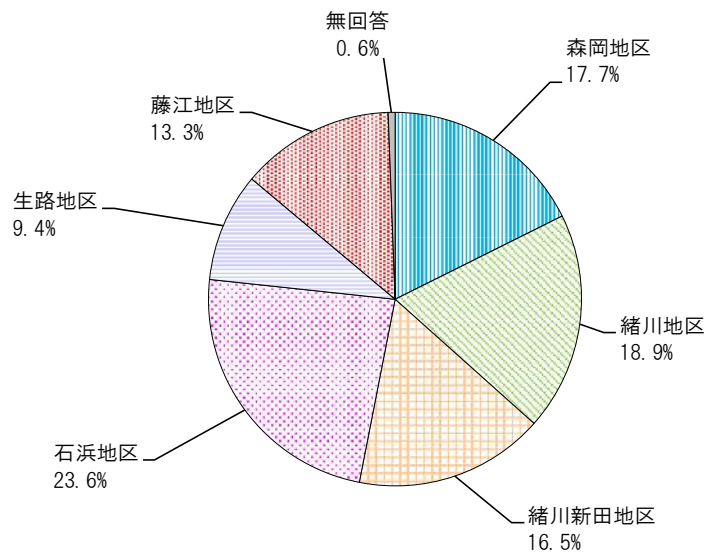
問17 あなたの職業は次のうちどれですか。

選択肢	件数	比率
1. 会社員	314	31.6%
2. 公務員・団体職員	58	5.8%
3. パートタイマー・アルバイト・内職	182	18.3%
4. 家事専業	99	9.9%
5. 学生	67	6.7%
6. 自営業(家族従業の場合を含む)	41	4.1%
7. 農業	4	0.4%
8. 無職	211	21.2%
9. その他	15	1.5%
無回答	4	0.4%
計	995	100.0%



問18 あなたがお住まいの地域は次のうちどれですか。

選択肢	件数	比率
1. 森岡地区	176	17.7%
2. 緒川地区	188	18.9%
3. 緒川新田地区	164	16.5%
4. 石浜地区	235	23.6%
5. 生路地区	94	9.4%
6. 藤江地区	132	13.3%
無回答	6	0.6%
計	995	100.0%



【地区別】

全体は再掲

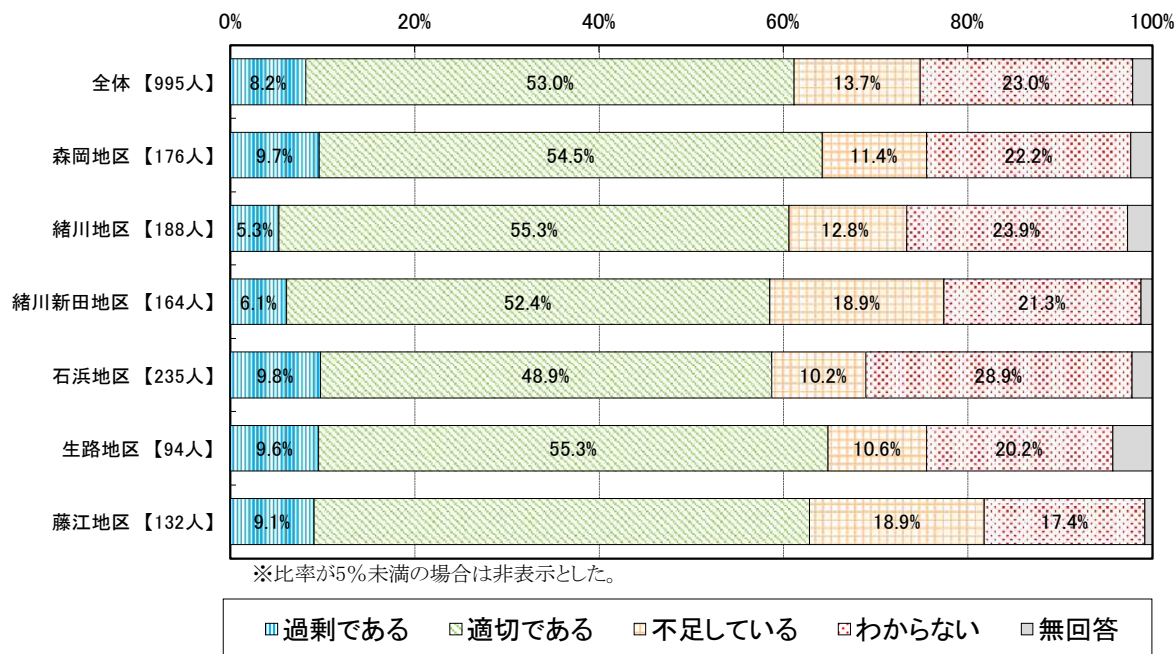
回答者: 995人

紙媒体: 492人

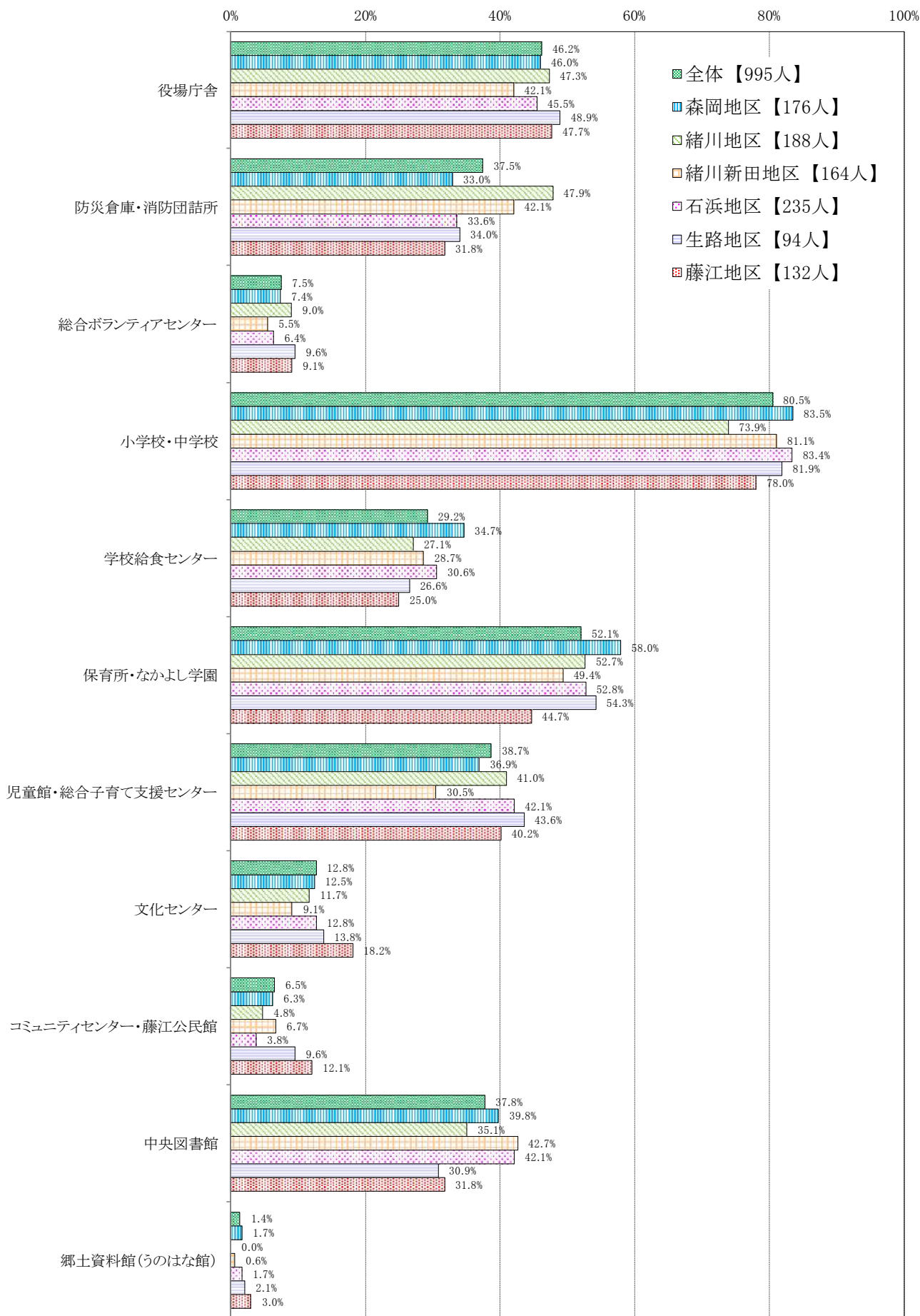
web回答: 503人

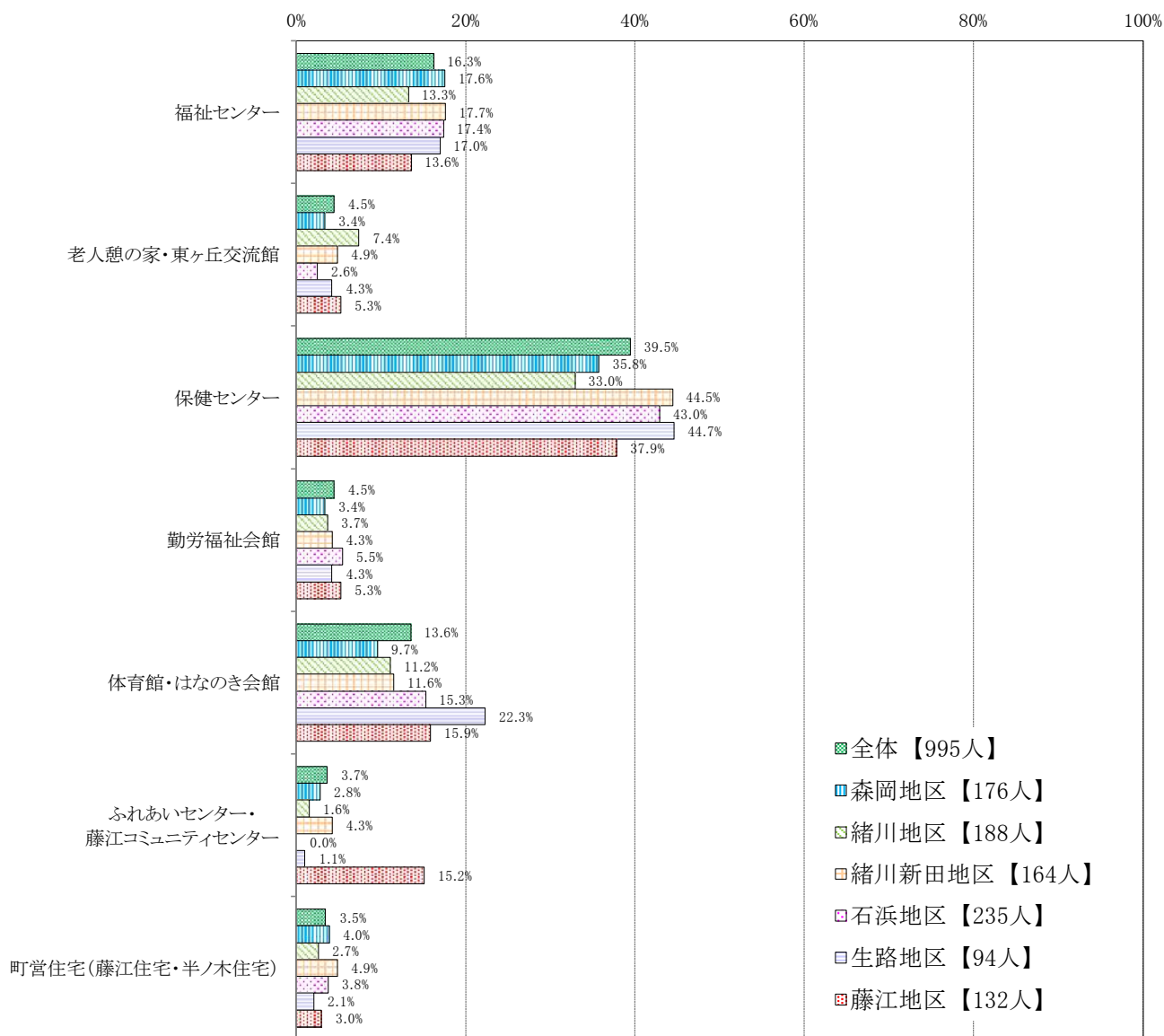
I 人口減少や少子高齢化の時代の進行を背景として、今後、公共施設をどのようにしたらよいか、町が取り組むべきことについてお尋ねします。

問7 あなたが生活する地域にある公共施設の量について、どのように感じていますか。



問12 限られた財源の中で、町が将来にわたり優先的に投資していくべきと考える施設はどのような施設と考えますか。(5つまで選択可)

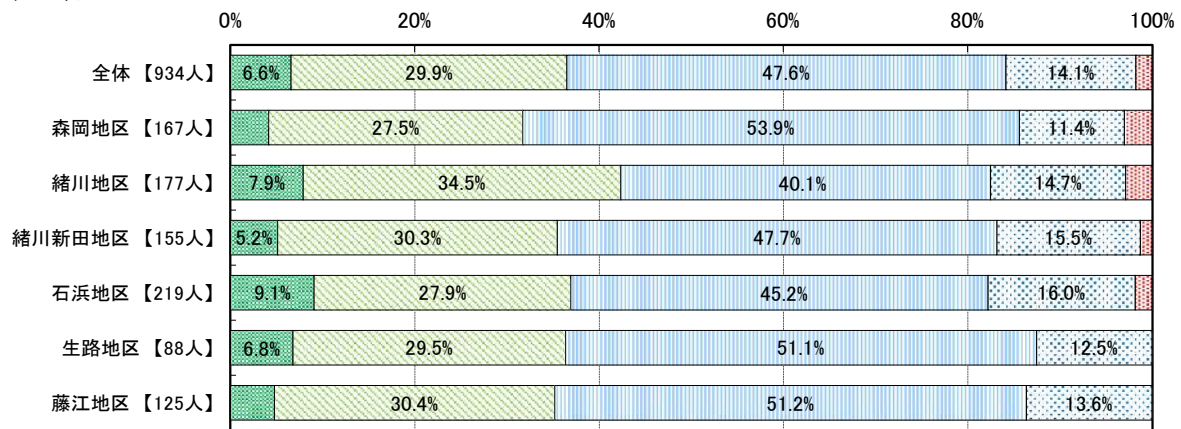




Ⅲ それぞれの公共施設の利用状況についてお尋ねします。

問14-1 利用頻度を教えてください。

1. 役場庁舎



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

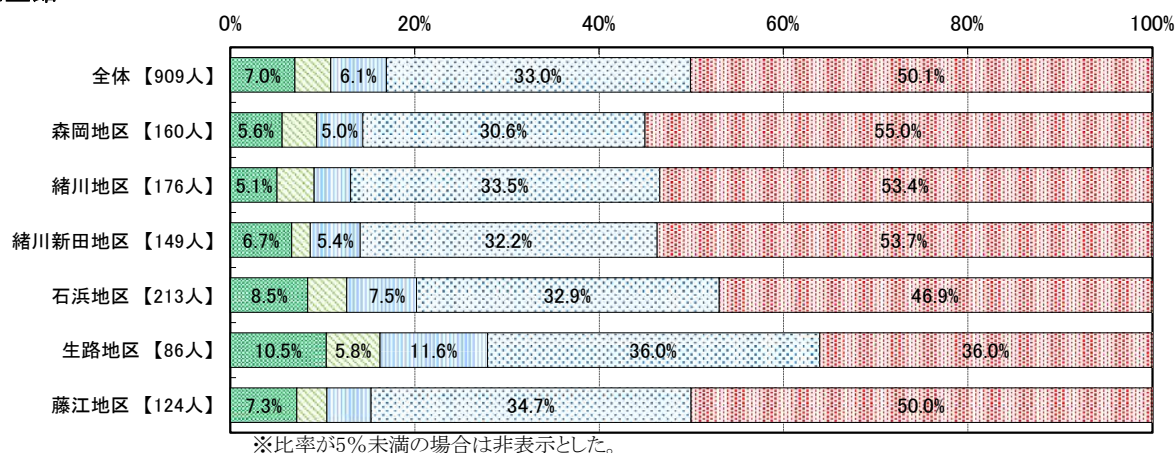
2. 総合ボランティアセンター



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

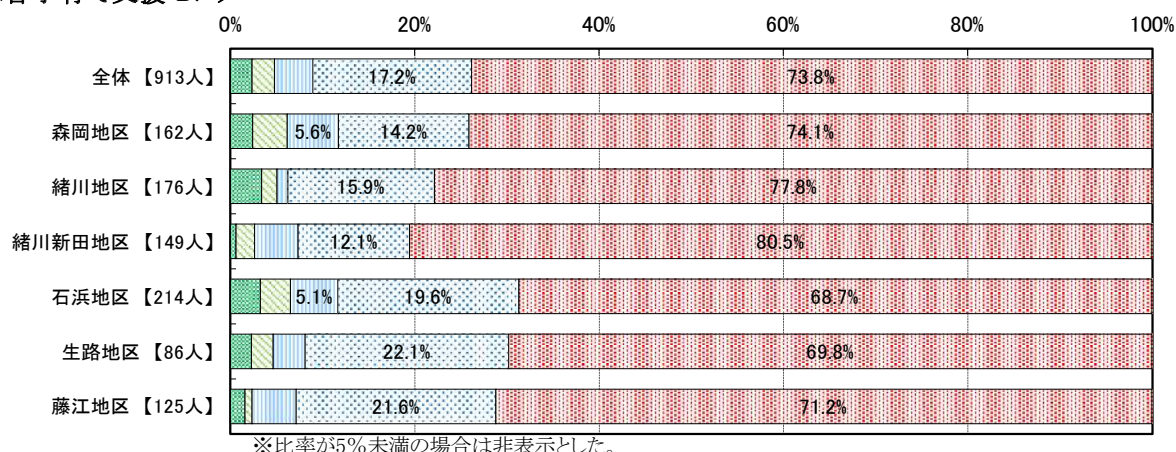
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

3. 児童館



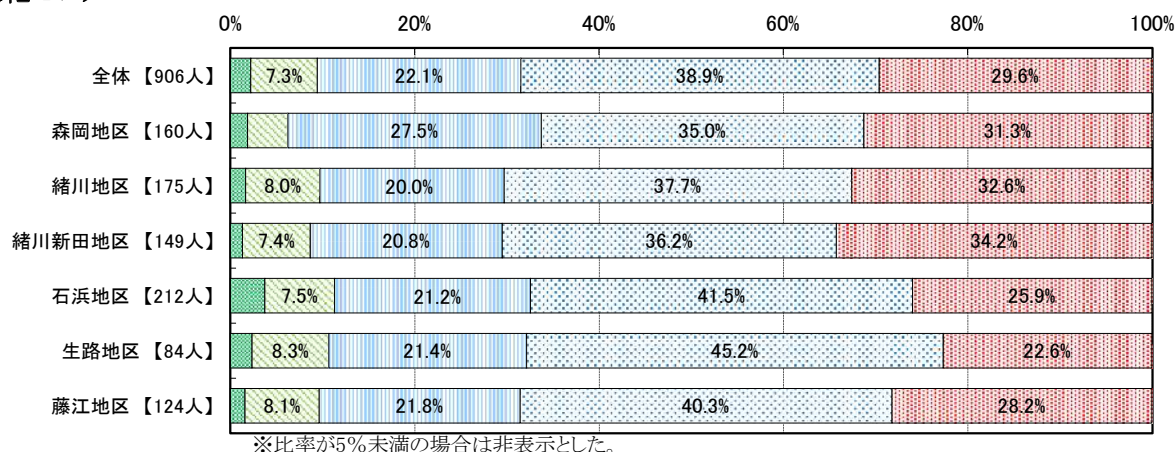
■ 定期的に利用
■ ほとんど利用していない(半年に1回程度)
■ 今まで一度も利用したことがない
■ たまに利用(2~3か月に1回程度)
■ 過去1年以内には利用していない

4. 総合子育て支援センター



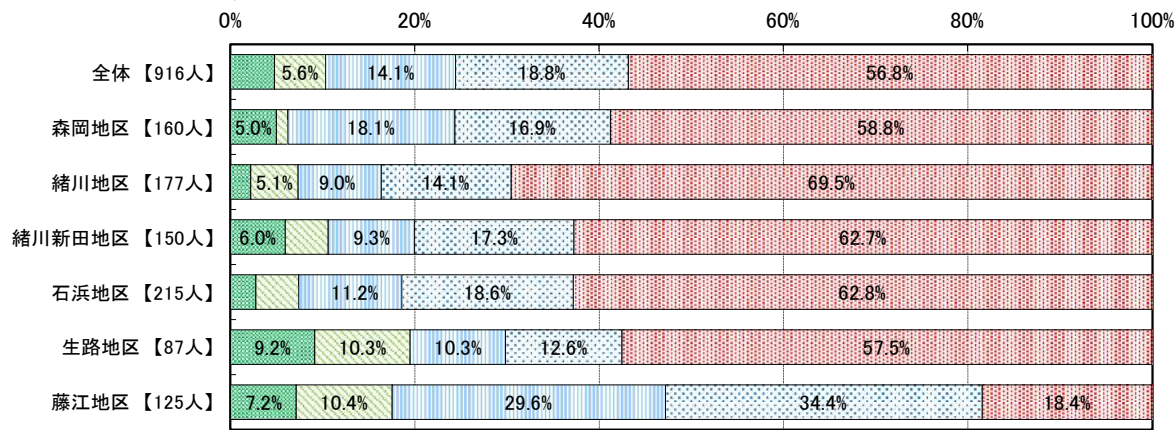
■ 定期的に利用
■ ほとんど利用していない(半年に1回程度)
■ 今まで一度も利用したことがない
■ たまに利用(2~3か月に1回程度)
■ 過去1年以内には利用していない

5. 文化センター



■ 定期的に利用
■ ほとんど利用していない(半年に1回程度)
■ 今まで一度も利用したことがない
■ たまに利用(2~3か月に1回程度)
■ 過去1年以内には利用していない

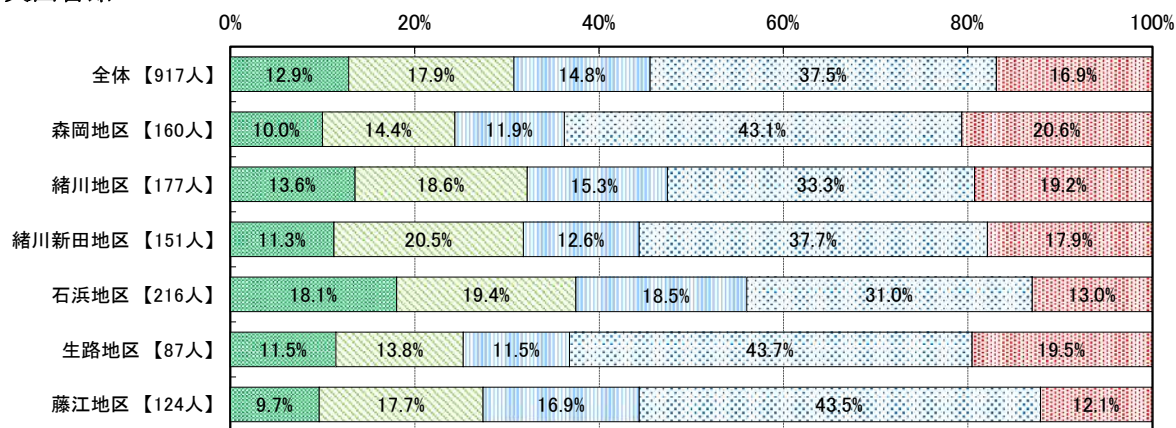
6. コミュニティセンター・藤江公民館



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまにご利用(2~3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

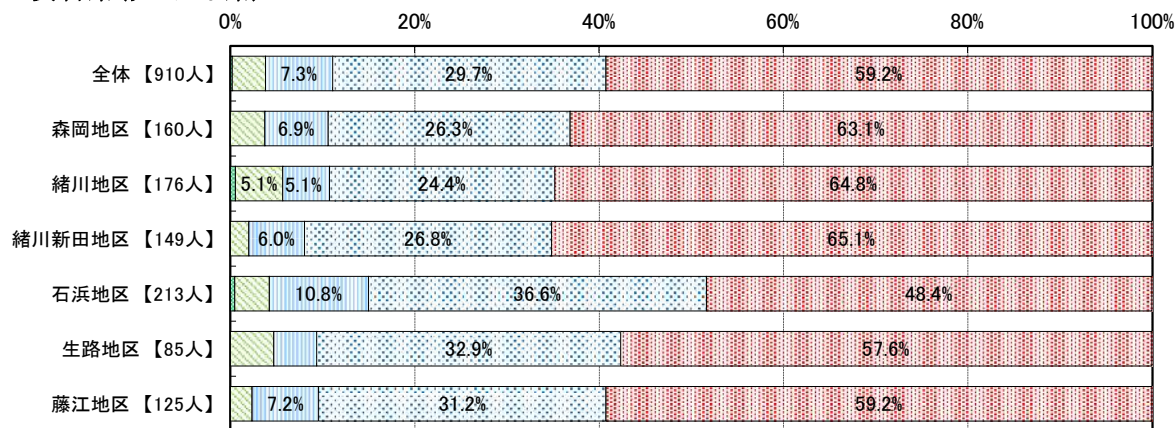
7. 中央図書館



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまにご利用(2~3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

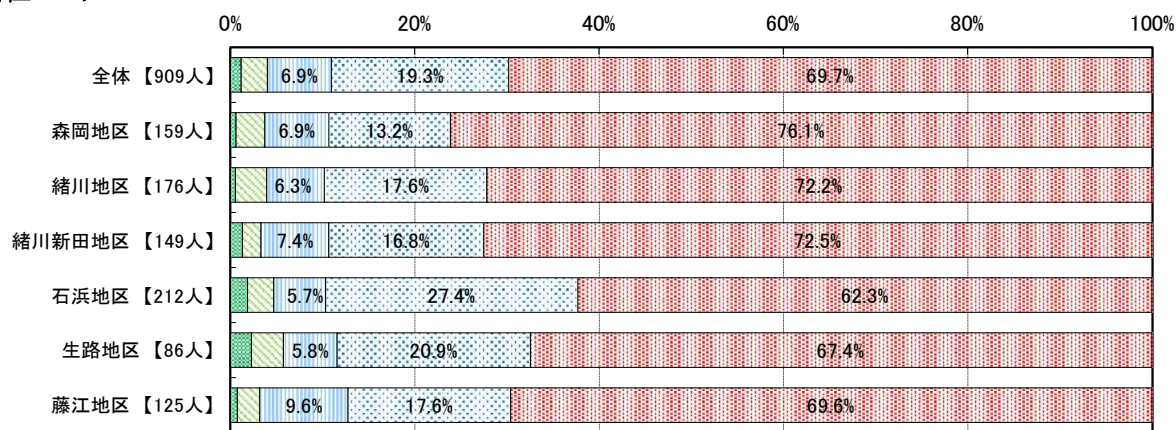
8. 郷土資料館(うのはな館)



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまにご利用(2~3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

9. 福祉センター



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまに利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

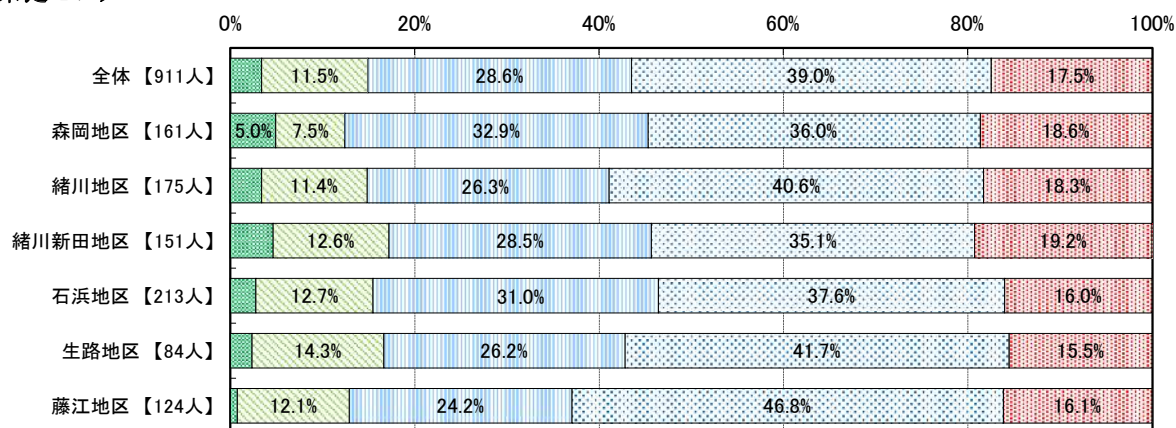
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまに利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

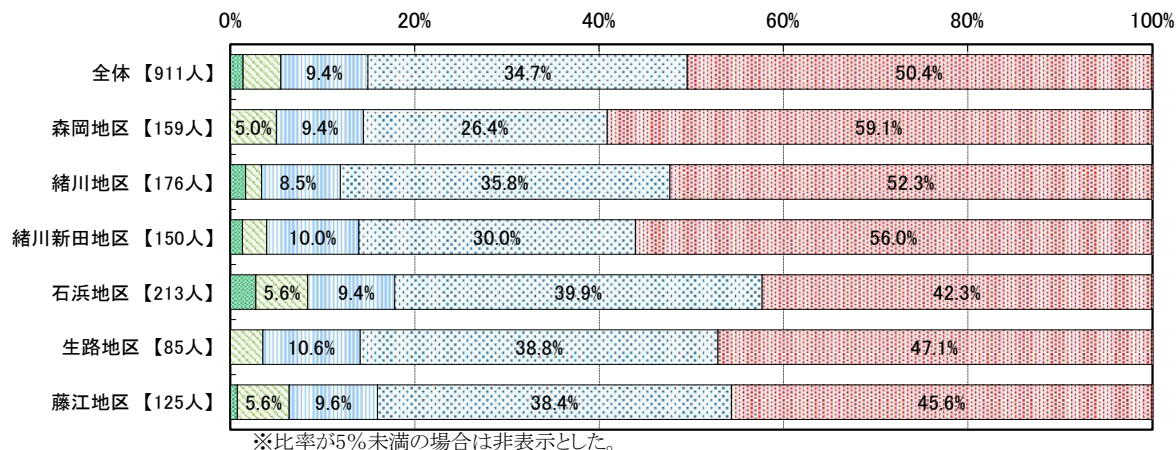
11. 保健センター



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

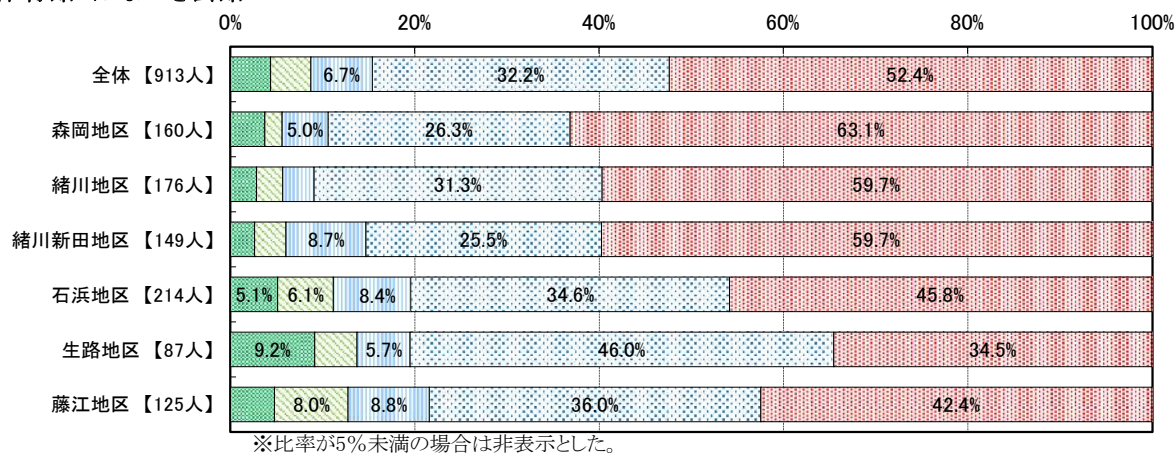
- 定期的にご利用
- たまに利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

12. 勤労福祉会館



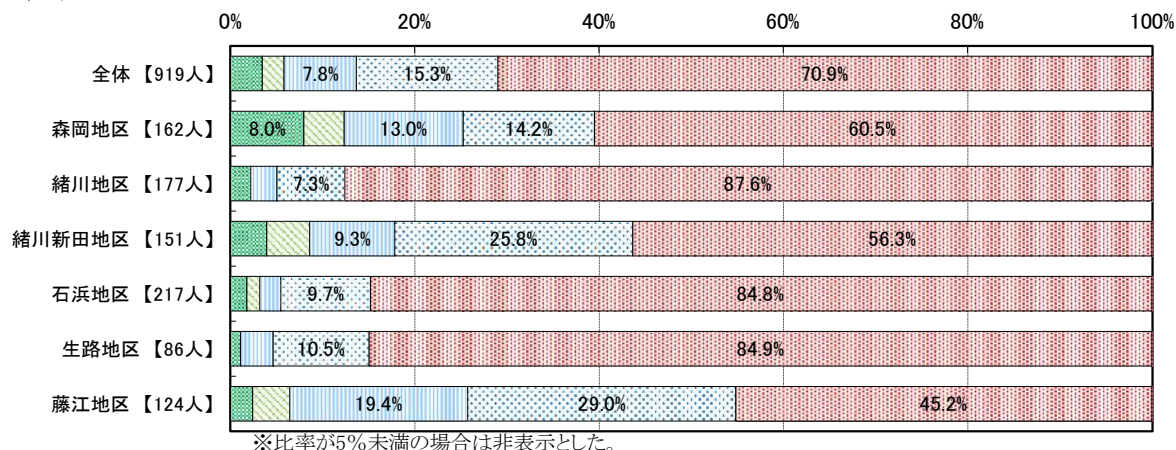
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

13. 体育館・はなのき会館



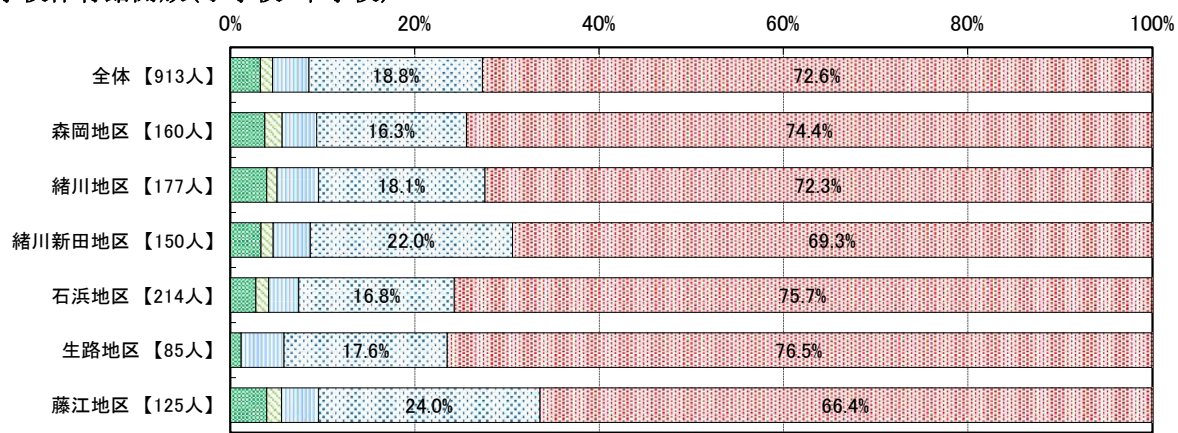
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

14. ふれあいセンター



- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

15. 学校体育館開放(小学校・中学校)



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的に利用
- たまに利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

【年代別】

全体は再掲

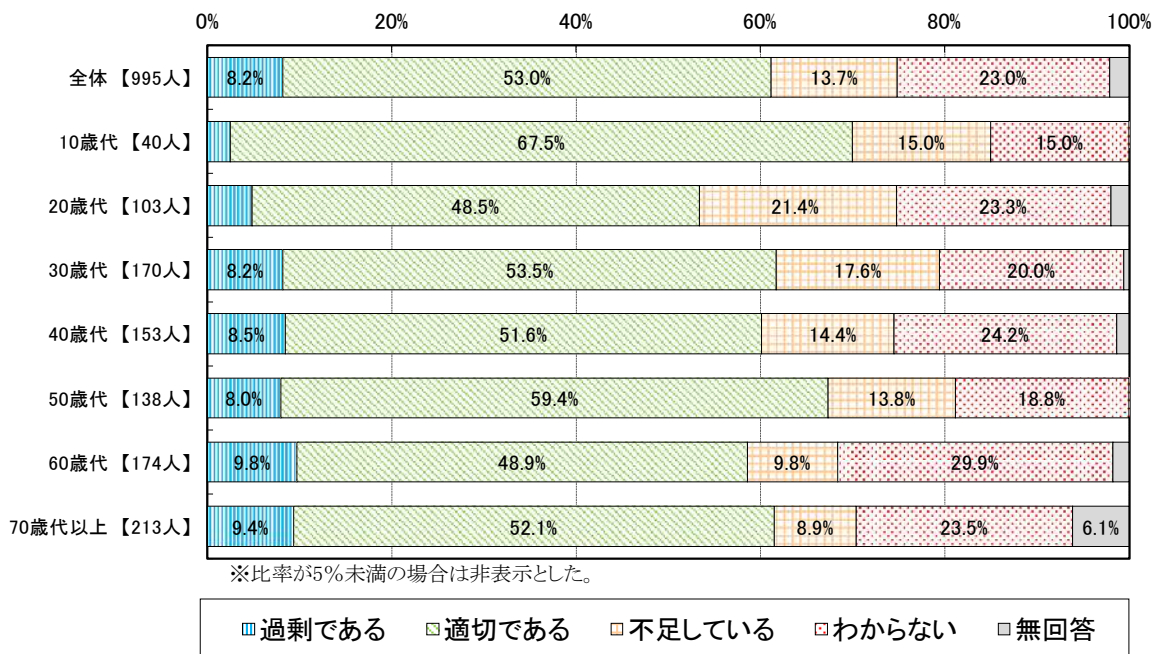
回答者: 995人

紙媒体: 492人

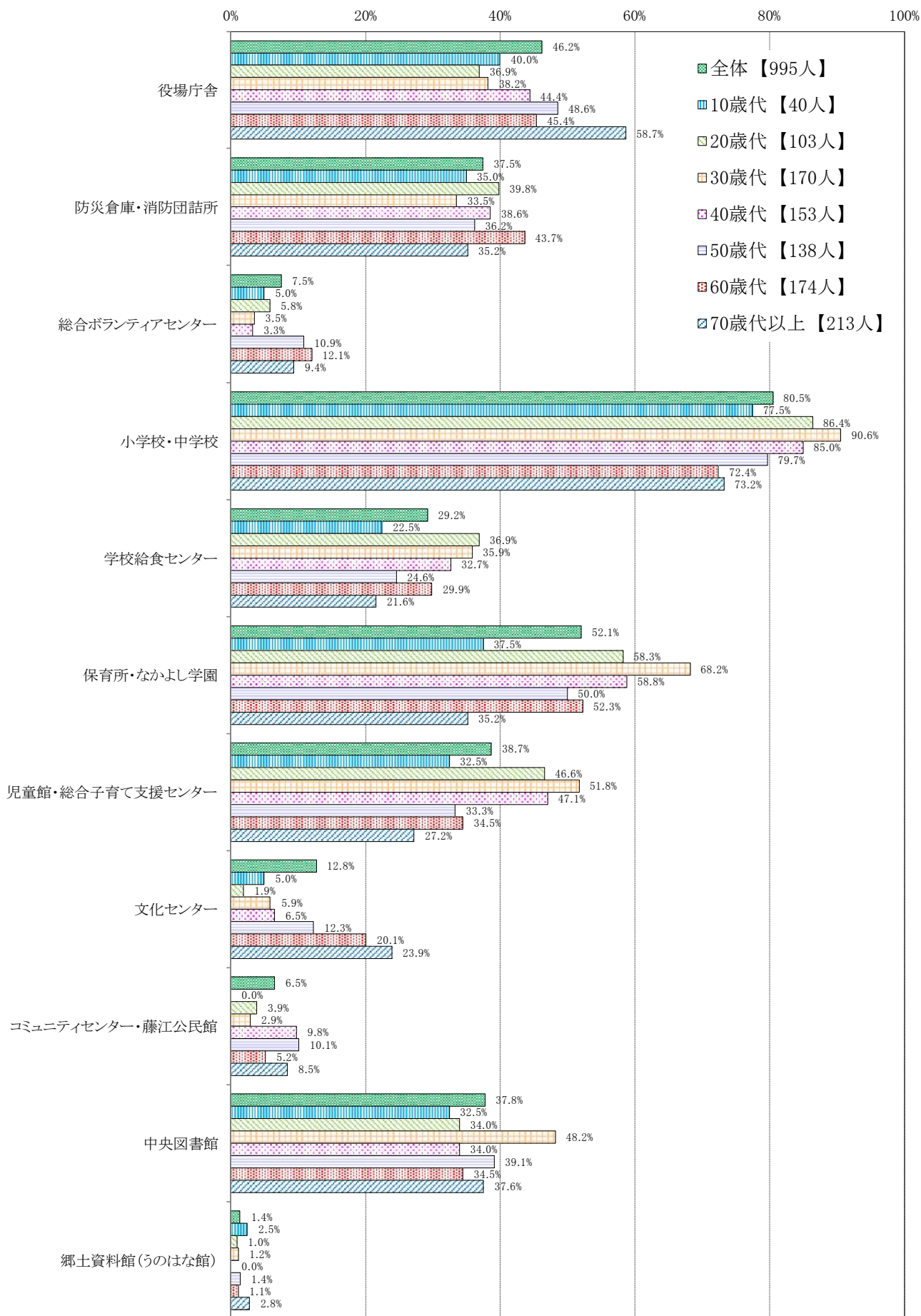
web回答: 503人

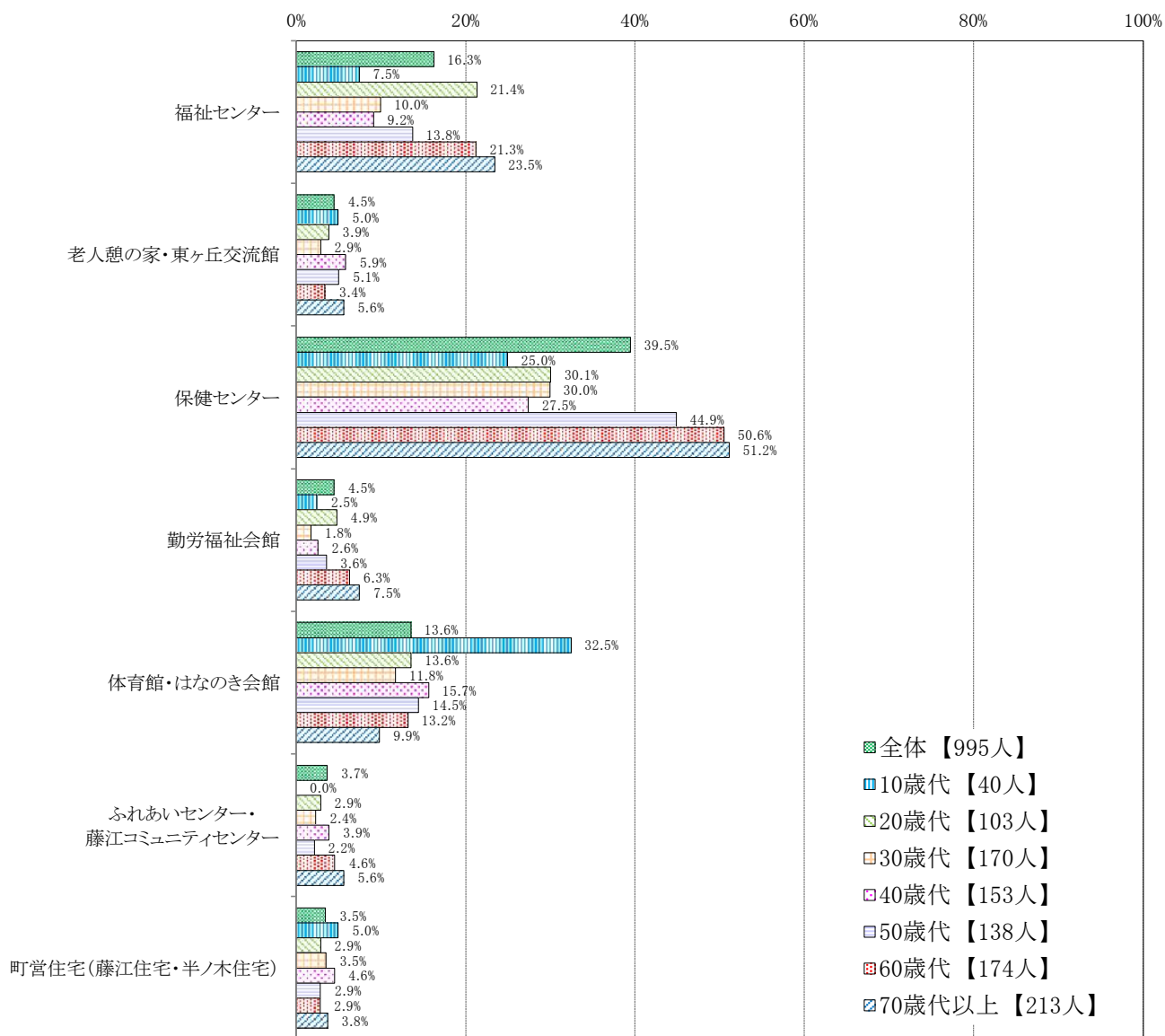
I 人口減少や少子高齢化の時代の進行を背景として、今後、公共施設をどのようにしたらよい
か、町が取り組むべきことについてお尋ねします。

問7 あなたが生活する地域にある公共施設の量について、どのように感じていますか。



問12 限られた財源の中で、町が将来にわたり優先的に投資していくべきと考える施設はどのような施設と考えますか。(5つまで選択可)

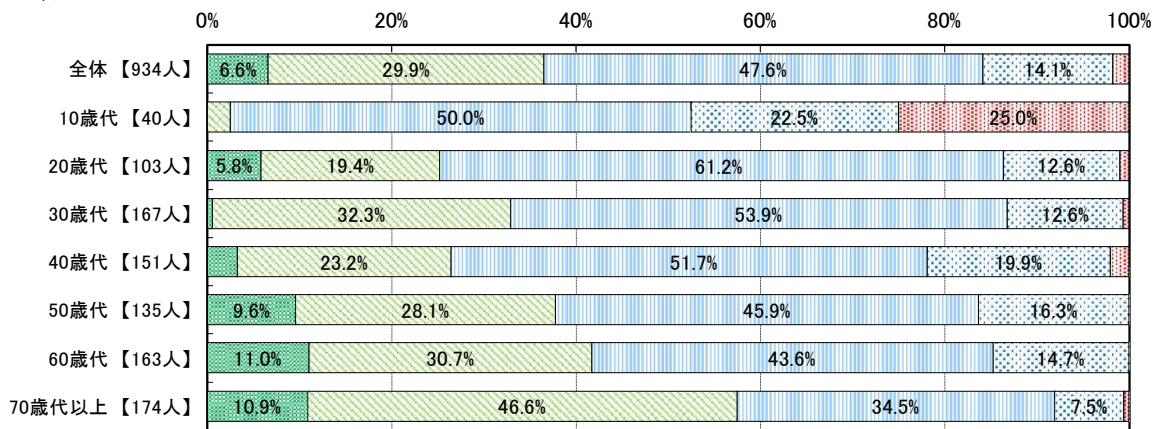




Ⅲ それぞれの公共施設の利用状況についてお尋ねします。

問14-1 利用頻度を教えてください。

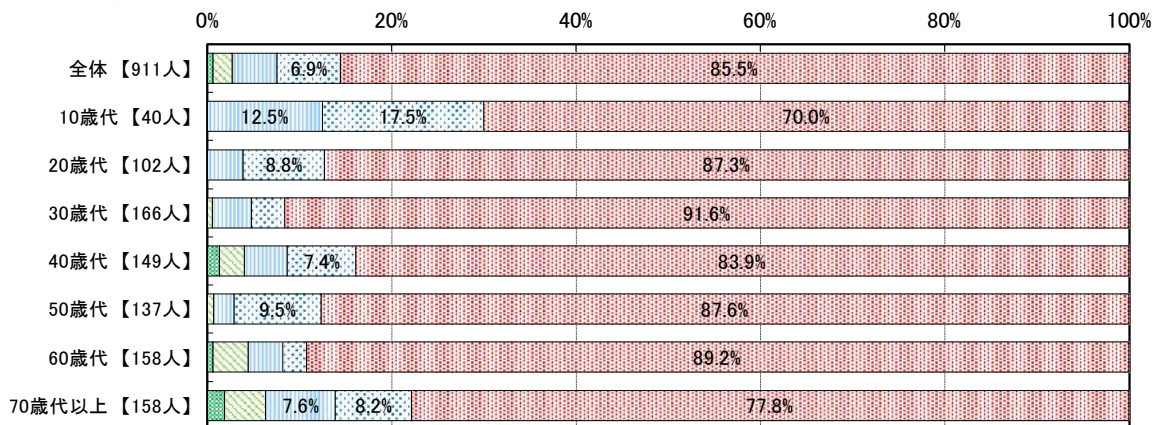
1. 役場庁舎



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

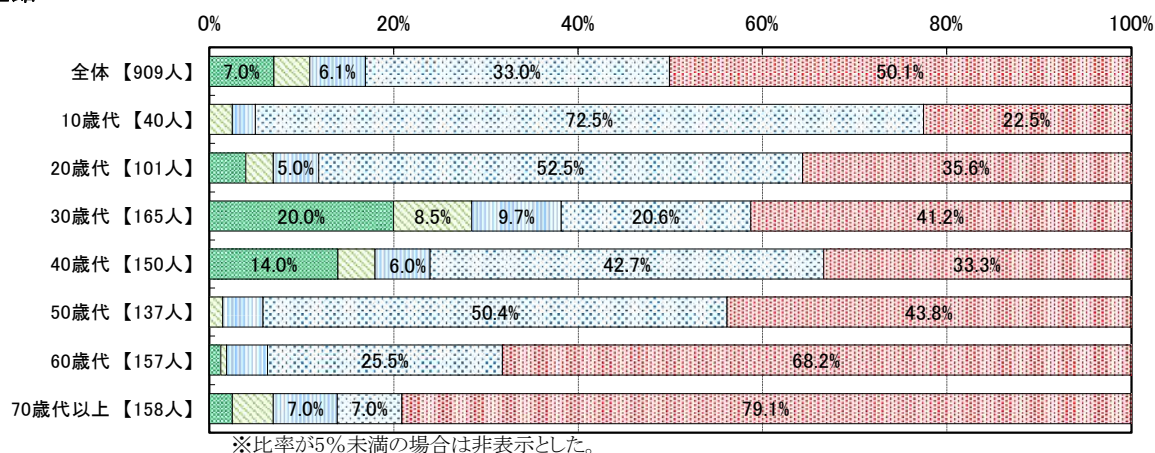
2. 総合ボランティアセンター



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

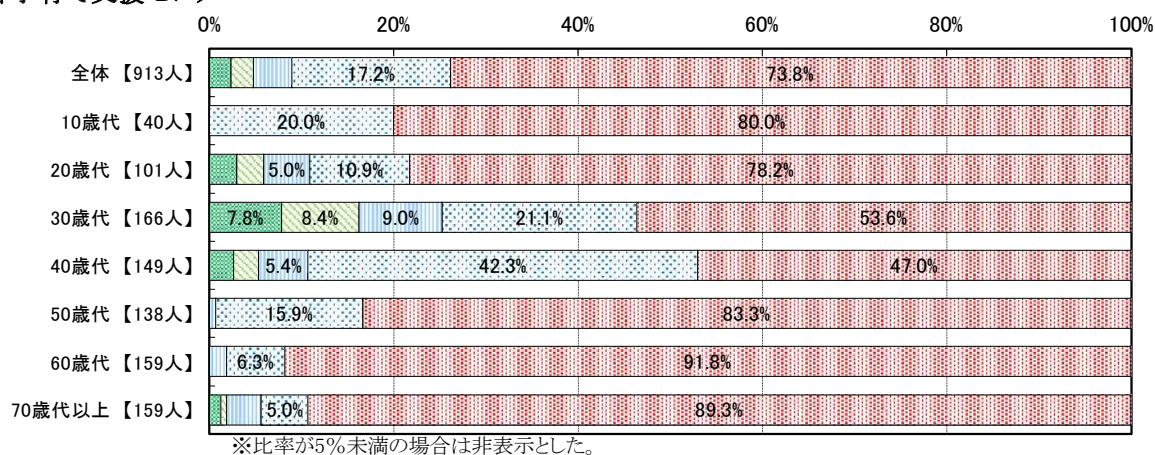
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

3. 児童館



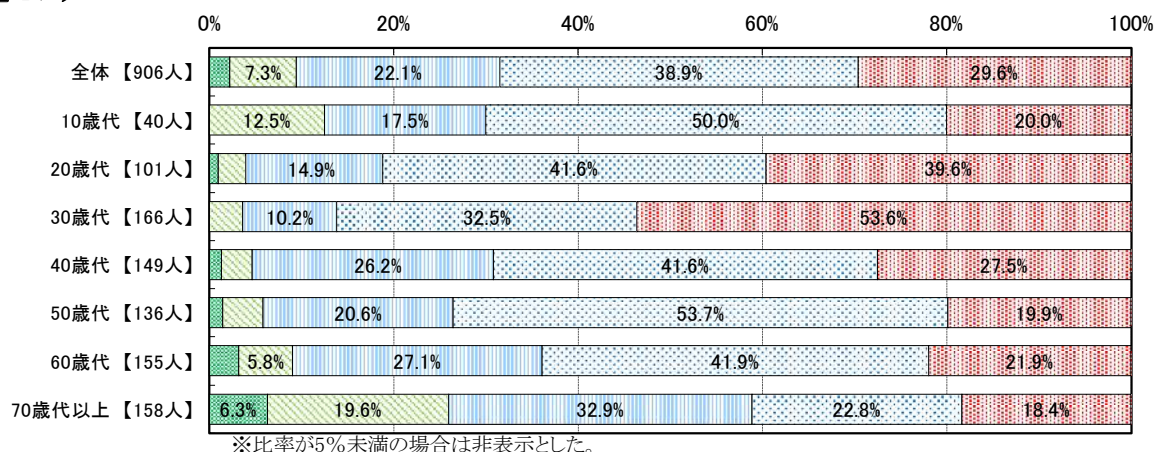
■ 定期的にご利用
■ たまに利用(2~3か月に1回程度)
■ ほとんど利用していない(半年に1回程度)
■ 過去1年以内には利用していない
■ 今まで一度も利用したことがない

4. 総合子育て支援センター



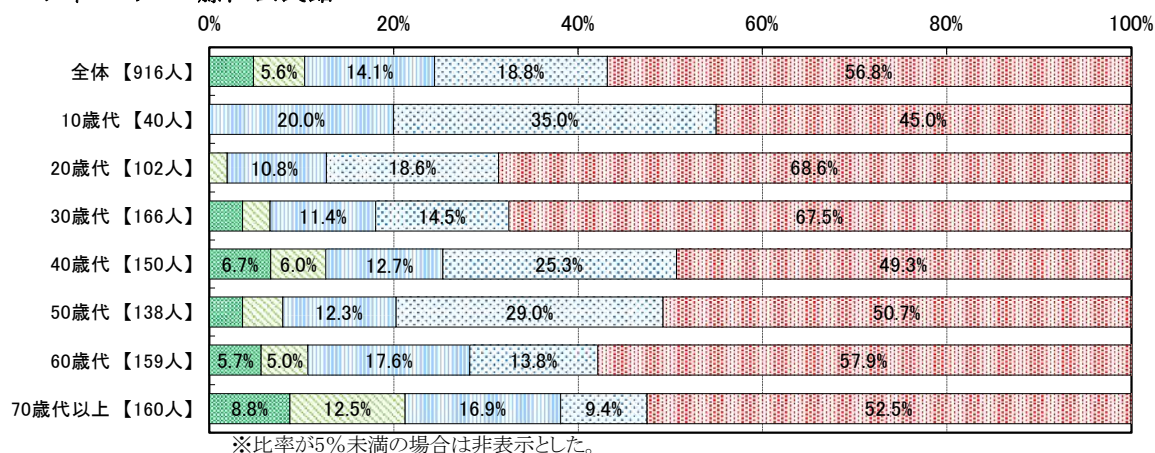
■ 定期的にご利用
■ たまに利用(2~3か月に1回程度)
■ ほとんど利用していない(半年に1回程度)
■ 過去1年以内には利用していない
■ 今まで一度も利用したことがない

5. 文化センター



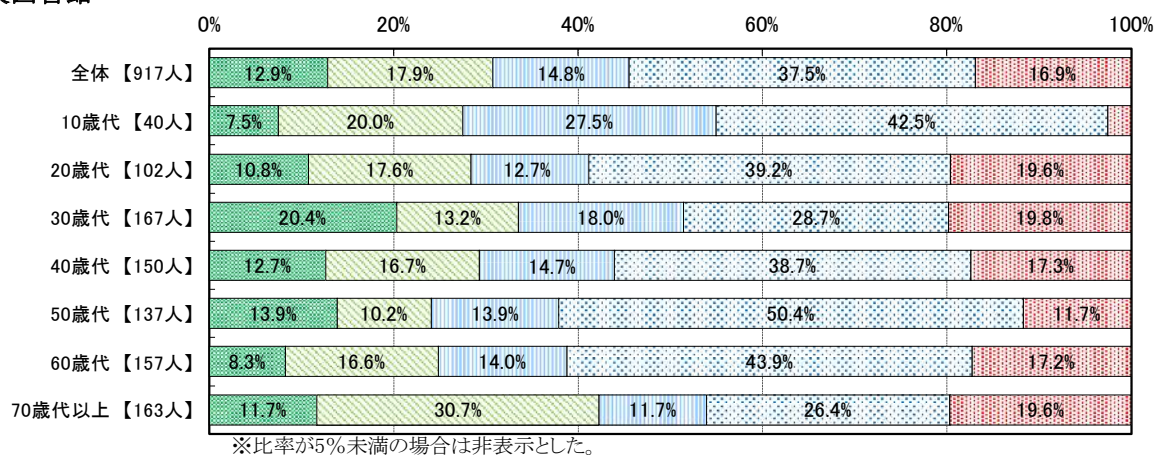
■ 定期的にご利用
■ たまに利用(2~3か月に1回程度)
■ ほとんど利用していない(半年に1回程度)
■ 過去1年以内には利用していない
■ 今まで一度も利用したことがない

6. コミュニティセンター・藤江公民館



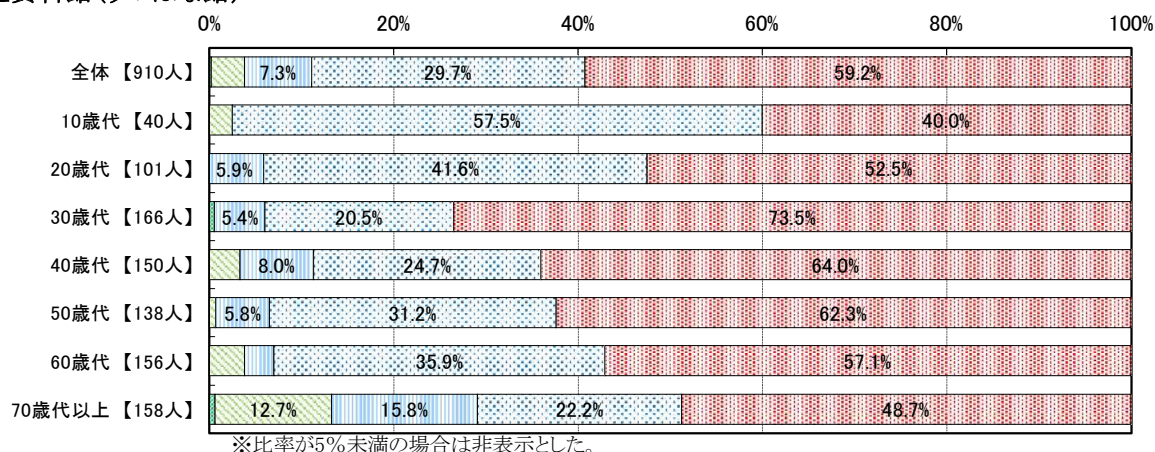
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

7. 中央図書館



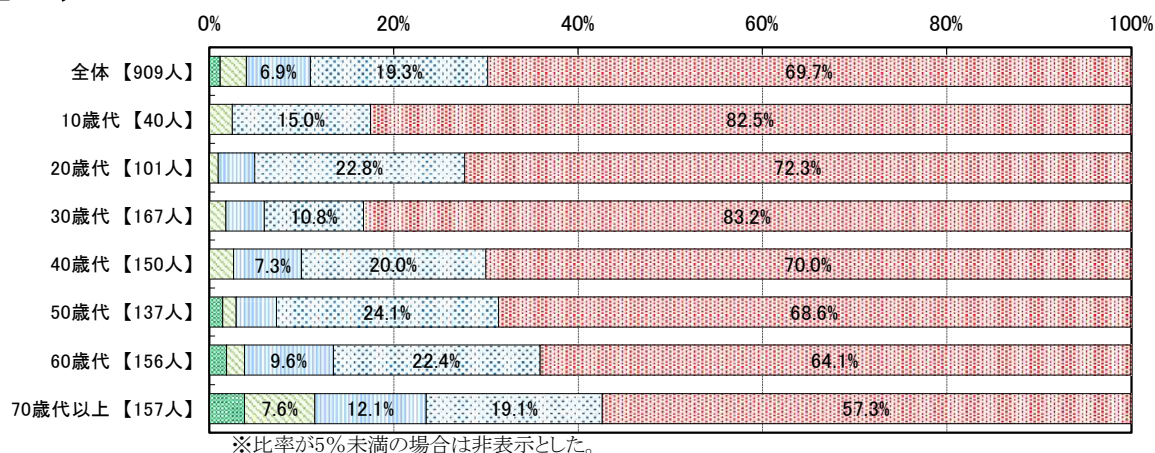
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

8. 郷土資料館(うのはな館)



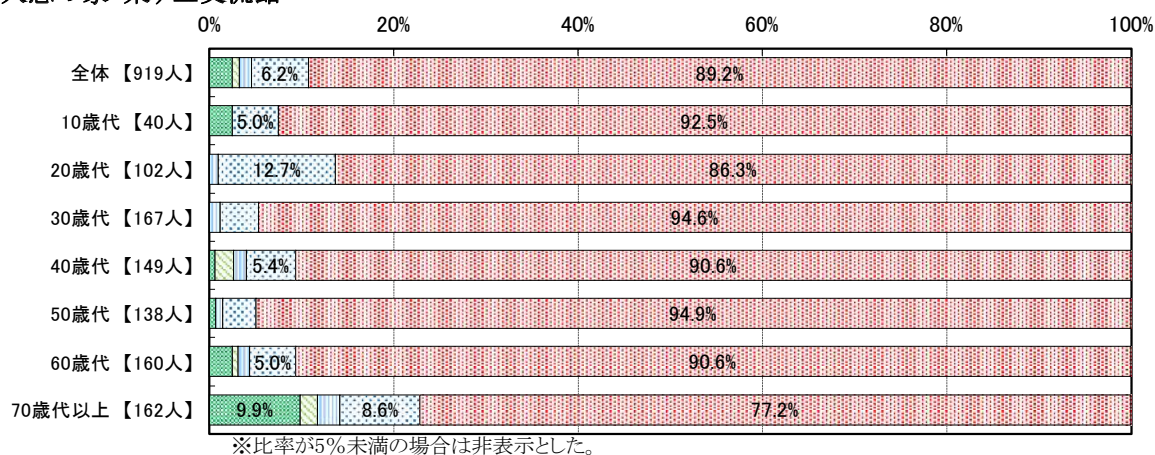
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

9. 福祉センター



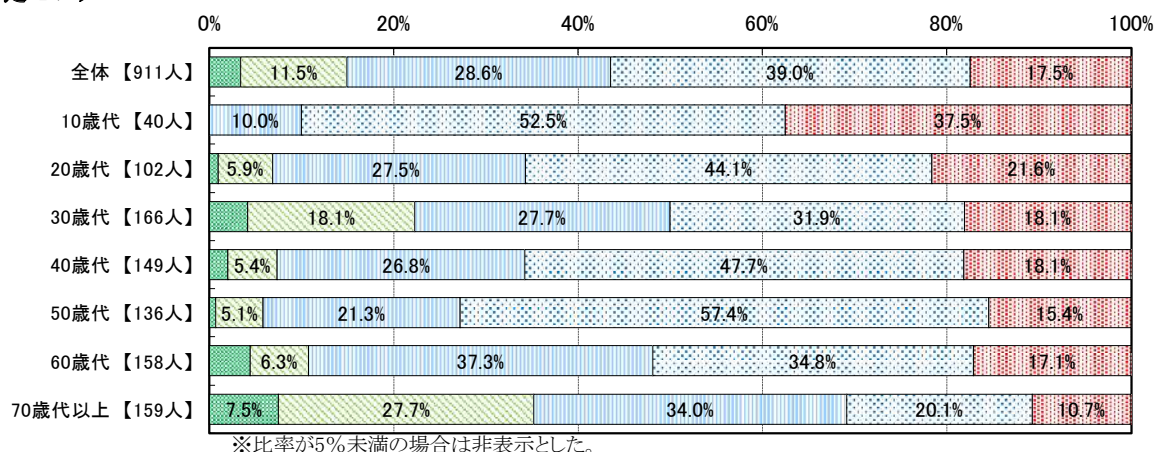
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館



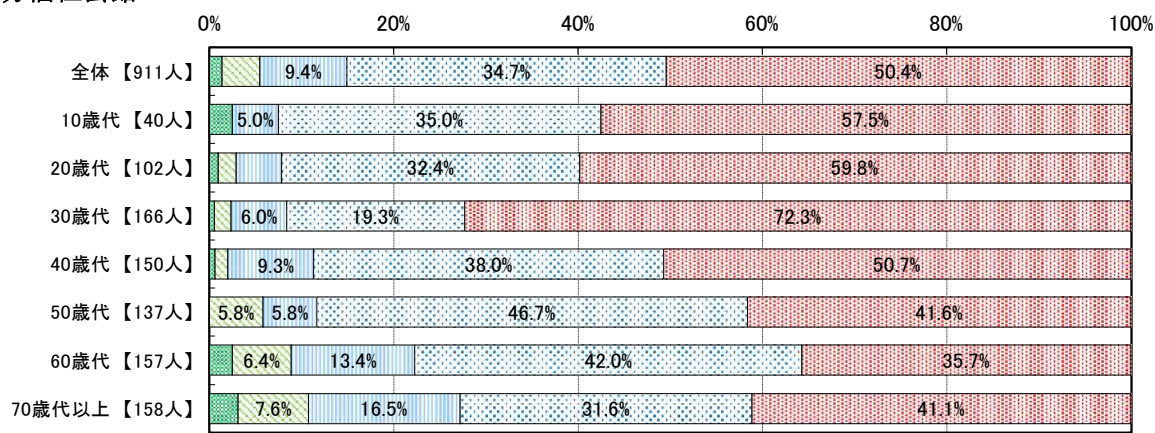
- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

11. 保健センター



- 定期的にご利用
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

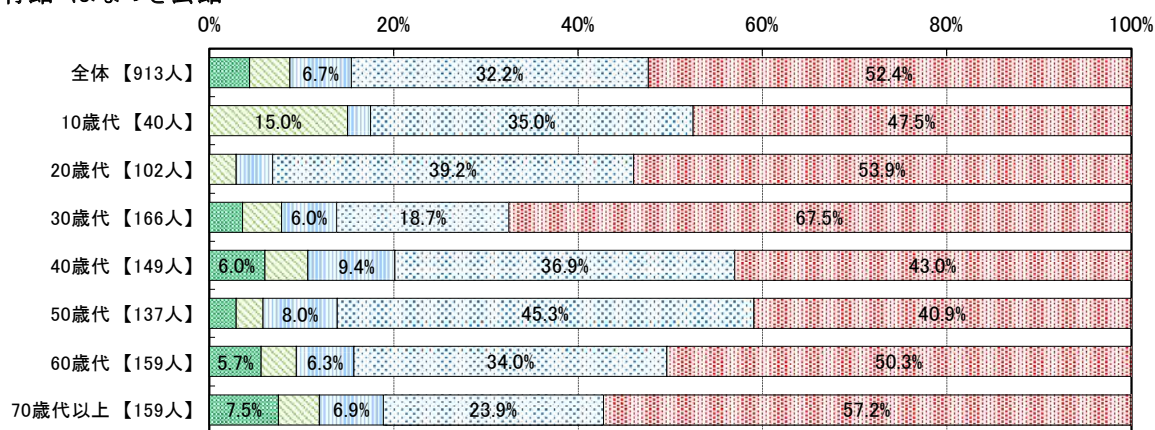
12. 勤労福祉会館



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

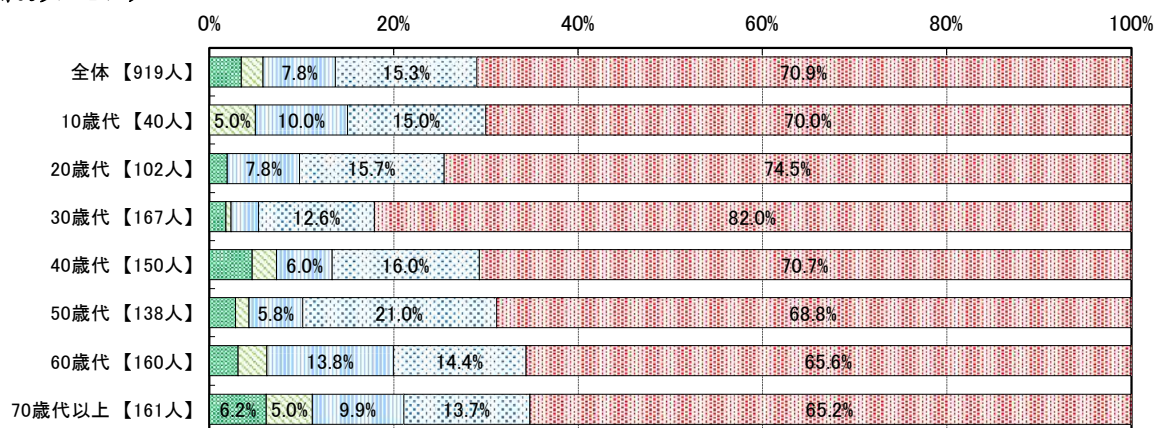
13. 体育館・はなのき会館



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

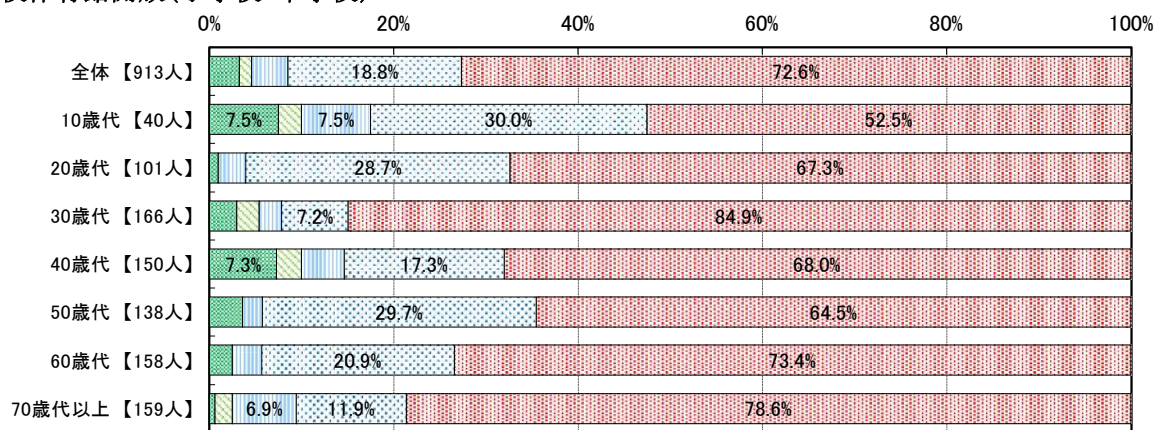
14. ふれあいセンター



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- たまにご利用(2～3か月に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

15. 学校体育館開放(小学校・中学校)



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

- 定期的にご利用
- たまに利用(2～3か月に1回程度)
- ほとんど利用していない(半年に1回程度)
- 過去1年以内には利用していない
- 今まで一度も利用したことがない

Ⅱ 本町の公共施設の現状や将来のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

項目	件数
①優先すべき、残していくべき施設について	17
②廃止も検討が必要な施設について	9
③施設に関する意見・要望	56
④統廃合(複合化、集約化等)に対する意見・要望	65
⑤共同利用(周辺自治体等)に係る意見	9
⑥道路、公共交通に係る意見	14
⑦利用料金に対する意見・要望	6
⑧財政、財源に対する意見	22
⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見	91
⑩上記以外の意見	13
	302

①優先すべき、残していくべき施設について (17件)

①優先すべき、残していくべき施設について	地域	年齢
東浦町に引っ越してきたばかりで、人口減少や少子高齢化の現状を今回のアンケートで初めて知りました。厳しい状況であることがよく分かりましたが、そこで保育園や公共施設を減らしてしまうと、子育て世代はより一層住みにくくなり他の地域へ移ってしまうのではないかと思います。子育て世代、子どもたちが暮らしやすいよう施設やサービスを充実させアピールすることで、他の地域から子育て世代が少しずつ集まってくると思います。隣の道府市は全国の住みたい街ランキングで5位？だとテレビで見ました。東浦町も魅力を発信して住みたいと思ってもらえるようになって欲しいと思います。	森岡地区	20歳代
高齢者への優先度が高く内容も充実している様に思うことが多い。町の考えが高齢者に向いていて、子供にもしっかりと向合ってほしい。保育園の老朽化等。	森岡地区	40歳代
子供が使用する施設は減らしてしまうと、人口減少の進行をすすめてしまう。子どもが使用する施設はできるだけ減らすべきではないと思う。	森岡地区	40歳代
子育て世代が住みやすいよう、その世代が使いたくなる施設が充実するとよい。	森岡地区	50歳代
子供達が利用する施設は残して欲しい。	緒川地区	30歳代
子供に関する施設は、減少させるべきではない。今の東浦町は、子育て施設はある程度充実していると思うため、減ると、近くの市町村へ、引っ越され、ますます人口は減ると思う。	緒川地区	30歳代
子供達が暮らしやすい街であって欲しいです。給食センターや防災倉庫など、生きていく上で大切な物にはお金をかけてほしい。小中を減らすのは反対。学校が遠くなれば、子供達の通学時間が長くなり、その分、事故や事件に巻き込まれる可能性が上がる。	緒川地区	30歳代
不要な施設(少数の必要な人がいても)より、これからの世代が必要になる施設にお金を使って欲しい。特に子供が色々な体験出来る施設が良いと思う。	緒川地区	40歳代
どれも大事な施設ではあるが、利用しやすい環境に配慮しながらも利用の多い施設を優先する。	緒川地区	60歳代
高齢者がもっとゆっくり楽しく行ける場所があれば嬉しく思います。	緒川地区	70歳代以上
高齢者向けの施設はたくさんあるが、若い世代向けが手薄な印象。うららんは新しいが、小学校低学年くらいまでのびのび遊べる屋内施設が欲しい。(例 小牧市のこども未来館、長久手の愛知県児童総合センター など)税金納める現役世代を多く呼び込める魅力ある施設がほしい。	石浜地区	30歳代
保育所が少ない。	石浜地区	30歳代
防災拠点は残すべき。教育関連は縮小してもなくすべきでない。	石浜地区	40歳代
子供が小さい頃越してきて、予防接種の予約を自分で病院にする必要がなく、保健センターで行ってくれることにすごく感激し、ありがたかったので強く存続希望。その他の施設はほぼ利用したことなく、存在も知らないのが多く、周知や統合を希望します。	生路地区	50歳代

①優先すべき、残していくべき施設について	地域	年齢
永く見すえて、町に20代～40代が住んでくれる町にしないと、どんどん高齢化が進んで行くと思います。若い子育て世代がメリットを感じる施設、サービスをより良くしたら、税収もふえて行くと思います。	藤江地区	30歳代
このアンケートが来るまで、施設老朽化や施設再編のことは知りませんでした。内容を見ると財政が厳しく施設を閉めたいんだなと感じます。6才から東浦に住んでいるので私の記憶は東浦しかありませんから、寂しく思います。子どもが大きくなると公共施設を利用する事はなくなります。なので、乳児、保育園、学校入学前の子、学童保育など、働く親が利用できる施設が充実してほしい。あとは高齢者。孤独にならないように、集える場所があるといいですね。移動距離を考えると施設は減らして欲しくないです。学校の部活を地域でという方向にあります。文化部の家庭科、美術、囲碁将棋、お茶お花…などなど公共施設でやればいいし、高齢者に指導してもらってもいいし。言うのは簡単、実際は大変でしょうね。	藤江地区	50歳代
公共施設は教育関連を維持するべき。少子高齢化による地域格差は土地の住みにくさ、人の流入のしにくさに起因するため。また、東浦町は市街化調整区域などが町内部分過疎化を加速させている事をいい加減気づくべき。	緒川新田地区	40歳代

②廃止も検討が必要な施設について（9件）

②廃止も検討が必要な施設について	地域	年齢
親しみのある地域で、なかなか決断が難しいとは思いますが、将来・長期的なことを見据えて使われていない施設は閉鎖すべきだと思います。その分を必要な施設の維持経費などに回すことで潤滑な管理体制が整えられると考えます。	森岡地区	20歳代
利用状態によっては廃止を考えて下さい。	森岡地区	70歳代以上
運用がうまくいっていないように思う。全ての公共施設を廃止してしまってもいいと思う。(学校以外)。	緒川地区	50歳代
必要のない施設はいらないと思います。	石浜地区	60歳代
ごみ処理及び水道、防災、保育園、小中学校、役場の施設及びサービスは維持させて、残りの施設及びサービスは、町民税の収入金額に比例させて、町民にとって必要性が低い施設及びサービスを廃止することを希望する。	藤江地区	40歳代
町の財源が少ない状況は充分、認識しており、老朽化した利用頻度の低い公共施設は廃止すべきと考えている。	藤江地区	60歳代
利用の少ないものは積極的に縮小、廃止の方向で、メリハリをつける。	緒川新田地区	40歳代
利用率の低い施設は廃止する方向で検討すべきだと思います。しかしながら、保育所等は若い世代には必要不可欠であり、廃止や統廃合はやめるべきである。若い世代が暮らしやすい環境にしないと、若い世代が町から出ていき、残るは老人世帯ばかりになり、税収も下がる。働き盛りの若い世代が暮らしやすい環境は維持すべきです。	緒川新田地区	60歳代
利用価値の低い施設は廃止し費用低減を計る。	緒川新田地区	70歳代以上

③施設に関する意見・要望（56件）

③施設に関する意見・要望	地域	年齢
小 中学校のトイレ洋式化を進めてほしい。大府市のように小 中学校の体育館に空調設備を設置してほしい。	森岡地区	10歳代
保育園を利用していますが、老朽化で壊れている箇所がたくさんあり、自然災害のことを考えると預けるのに不安があります。周りにいる他市の園に通わせている方に話を聞くと、施設が古いことが必ず理由にあがっています。転入してくる人が多い地域から順にでも、保育施設や学校施設を修繕していくとより魅力的な町になると思います。	森岡地区	30歳代
私たちは子育て中なのでもう少し森岡児童館・森岡保育園をキレイにしていだけたらと思います。近くの歩道も狭く車も多いので危険です。	森岡地区	30歳代
老人憩の家を多く作って欲しい。	森岡地区	30歳代
普段公共施設はあまり利用しません。先日初めて勤労福祉会館を利用したら駐車場がいっぱいで停められなかった。東浦町の交通利便性を考えるのなら、各施設の駐車場の充実度も上げて頂きたい。	森岡地区	40歳代

③施設に関する意見・要望	地域	年齢
文化センターのホールにスチール製の椅子を出し入れて使用している。固定型の椅子の施設がほしい!特別税徴収必要。	森岡地区	60歳代
役場庁舎の老行化が著しく、室内が暗く感じます。近い将来、建て替え必要だと思われます。	森岡地区	60歳代
施設内でその設備に合った講演会、短編映画(スライド)催しなどの実施。(例・体育館でスポーツ選手、著名人の講話を多く取り入れる。)	森岡地区	70歳代以上
トイレをもう少しきれいに改装してほしい。	緒川地区	10歳代
疫病流行の時代になっているので、誰でも安心して利用できるために、公共施設に空気清浄システムを導入して欲しいです。	緒川地区	20歳代
緒川の児童館や保育園は古く、児童館に行きたいけど、汚いから行きたくないと思ってしまいます。おもちゃが保管してある床にも埃がたまっていました。トイレも古いので使いたくないと思ってしまいました。	緒川地区	30歳代
役場が交差点の近くにあることで、車の出入りが困ったり、建物も古くて不便さを感じる時があるため、改善してほしいです。	緒川地区	30歳代
緒川の児童クラブを利用しています。施設が古いため東海地震が来た時に耐震性は大丈夫なのかと不安です。保育園、小学校、中学校といった子供が多く利用する施設にはしっかりお金をかけて欲しい。	緒川地区	40歳代
役場の雰囲気を明るくする。建物の中が暗いイメージ。	緒川地区	50歳代
東浦中学校の位置変更。緒川図書館近くで暮らしている方は、橋を渡れば東浦中学校なのに北部中学校に行くのは可哀想です。	緒川地区	60歳代
役場北側にあるリサイクル集積所がいつもいっぱいなので大きく、新しく、作り直してほしいです。	緒川地区	60歳代
体育館の照明現在LEDに変っていますが、前は半分ほど点かなくなってから変えるという状態で料金を取られていました。将来は簡単に換えられる物で作ってほしいです。体育館に限らず、どの施設でも実施して欲しいです。	緒川地区	60歳代
役場及び職員駐車場などの草刈り掃除をみんなでする(職員)	緒川地区	60歳代
役場に以前UFJのATMがありましたが復活して欲しい。	緒川地区	70歳代以上
学校のプールも以前にくらべると夏休みに泳げなくなってしまったことも残念。	緒川地区	70歳代以上
図書館は本が古いものが多く、他の市の図書館を利用したい気持ちが強い。	石浜地区	10歳代
小中学校は老朽化が著しいので、トイレだけなどではなく建物全体の建て替えをしてほしい。	石浜地区	20歳代
文化センターと勤労福祉会館、老人憩の家など、何を目的とした施設なのかがよくわからない。用途が同じように見える。	石浜地区	20歳代
町内にある中央図書館をよく利用しています。図書館には自習室もあり、充実していると思います。ただ、読むスペースが少なく、たまに座れないので、増えるとありがたいです。	石浜地区	20歳代
児童館や、保育園、小学校など設備が古かったり狭いなど感じる場合があります。平日は多くの時間を過ごすところなので、設備を新しくしていただくと助かります。	石浜地区	40歳代
東浦町役場の利用時間枠をもう少し広げてほしい。(17:15以降の時間帯) 例:水曜日を20:00までにするとか。	石浜地区	40歳代
子育てしやすい町ということならば、利用しやすいトイレの設備、授乳室などに力を入れて欲しい。	石浜地区	40歳代
図書館を時々利用する程度ですが蔵書のさらなる充実を期待します。	石浜地区	60歳代
文化センター、勤労福祉会館、はなのき会館、など、こんな時、こんな事に利用してみて下さいとか、もっとアピールして、利用してもらえば、料金が入ってくるのでは。	石浜地区	60歳代
私は体育館を週3回利用しています。近年の温暖化の暑さの中で、エアコン無しでの運動は水分補給すればする程汗が出ます。換気の為に扇風機は有りますが余り効果はありません。今、若い人達は共働きが多く、日中利用するのは殆んどが高齢者です。「暑いから今月は休みます」と言う人が結構います。体育館が使えない時、藤江コミュニティを使った事があり、照明やエアコンが無料で使える事に驚きました。住民利用度の高い体育館にエアコン設置を強く希望します。	石浜地区	70歳代以上
図書館、月に新刊書が多く入荷しているが、見ていると貸出しが少ない。専門書が多く、読んでみたい事がなく、他の図書館を利用している。	石浜地区	70歳代以上
東浦ゆうゆうクラブを始め(文化センタホール、コミュニティセンター、憩の家)を利用して不便さは認識していません。従って、今の施設利用レベルを維持管理する体制こそ大切だと思います。	石浜地区	70歳代以上
特に東浦中学校、大水害に備えてほしい。事務所の人数が多い。人件費の無駄使いと感じました。	石浜地区	70歳代以上

③施設に関する意見・要望	地域	年齢
小中学校や役場庁舎など人の出入りが多く、老朽化の進んでいるものから優先的に立て替えていくべき。地震などが来ると言われているのに、とにかく不安になります。	生路地区	20歳代
生路コミュニティセンターは老朽化が目立つ。総会等大きな行事は児童館を使用している。限られた敷地内ではあるが、立て直し、避難所としても使い易くするなど本来のコミュニティセンターの機能を果たすべき。	生路地区	30歳代
東浦中学校について。 現在石浜、生路、藤江の3つの地域から集まっているが、学校の所在地は北の端であり、生路や藤江から通うには距離が長すぎると感じる。町内の他の小学校区から中学校への距離と差が大きく不公平感も感じる。生路小学校と藤江小学校の生徒を対象にした中学校を生路と藤江の間辺りに開校するべきだと思う。	生路地区	30歳代
他の市町村の様に体育館にジムを併設して欲しいです。	生路地区	40歳代
保育園の中に入ると、中がボロボロ。子どもたちが日々過ごす生活の場であるので、このような施設へは、積極的に投資してほしいと考えます。	生路地区	50歳代
役場に行かなくても各種手続きができるようにIT化を進めてほしい。紙での申請書が多すぎる。マイナンバーカードを活用してほしい。イオンモールの行政サービスの内容はコンビニでも出来ると思います。	生路地区	60歳代
中央図書館の駐車場を増してほしい。徒歩だと本を借りて、帰るのは、辛い。	生路地区	60歳代
高齢化していく一方の現状、友人らが死亡手続きの複雑さに本当に困った、と愚痴を言っている。役場窓口で一括して手続きできるようにご配慮願いたい。	生路地区	70歳代以上
イオンの中の役場機能は使いやすい。	藤江地区	10歳代
図書館の自習スペースをもう少し増やしてほしい。	藤江地区	10歳代
児童館を探した時に、入れるのはありがたいですが、夏休みのお弁当の負担が大きい。お金を払ってお昼が出たり、もっと選択肢のある働く親に優しい世の中になって欲しい。じゃないと少子高齢化は止まらないし、産もうとも思わないという意見をよく耳にする。	藤江地区	30歳代
小中学校の校舎の老朽化を危惧しております。安全面はもちろんのこと、荒んだ環境は、学力や生活にも悪影響です。子供たちが豊かな学校生活をおくれるようにしてほしいです。	藤江地区	30歳代
音楽会が開けるような、ホールがほしい。	藤江地区	50歳代
地区の公民館は、最近では、利用価値が少ないと思います。	藤江地区	50歳代
子育てにかかわる施設をよくしてほしい。	緒川新田地区	20歳代
一般開放とうたっているが、実際は使い方がよくわからないし、手続きが窓口で連絡して一ヶ月ごとに紙を書いて…みたいな感じで使いにくい。知っている人しか使えない印象がある。体育館や夜間の学校など、子どもたちの運動不足解消に、子どもたちが自分で手続きして出来るよう、簡単な手続きにして、大々的に使い方をアピールしたほうがよい。子供の習い事で小学校や中学校の体育館やグラウンドを利用させて頂いているが、学祭前など、やたらと長期間利用不可能とか、理由がよく分からない使用不可があり、もうちょっと、学校と地域で、地域活性化や子どもたちの健康の為に連絡を取り合って、納得して使用できるようにかえてほしい。絶対に必要な長期間なのか。疑問が残る。	緒川新田地区	40歳代
東ヶ丘の阿久比町の小学生中学生を東浦に越境通学させる。阿久比では校舎が足りなくて造築、15年したらまた校舎が余る。しかも遠い通学路。一方の東浦の卯の里や西部中は人数が少なく部活も選択肢がないチームとして成り立たない。町単位でしか議論できない視野せまさや政治のリーダーシップのなさが残念。	緒川新田地区	40歳代
保育施設の老朽化が進んでいるが部分的に少しずつ補修していくのではなく立て替えを検討するなどしていったらどうか。	緒川新田地区	50歳代
子どもが小さい頃は図書館をよく利用させてもらいました。新しくすてきな建物でした。その頃でも、他の建物は古いと感じていたので、考える時期だとは思いますが。また、町の中央くらいの高いところに誰でも利用できる(地震や洪水の備え含む)総合的な建物があると良いです。	緒川新田地区	50歳代
うのはな館とかはなのき会館で何に使われてるの?無駄なもの作って人件費、光熱費、つぎこんでいる。1度行って、税金返せと思った。	緒川新田地区	50歳代
私は「新田ふれあいサロン」でボランティアをして15年以上やっておりますが「老人憩の家」が老朽化がすごく進行しているので心配しながらやっています。できるだけ早く見直しが必要です。	緒川新田地区	70歳代以上
体育関連の施設は、充実していると思うが、文化的施設例えばコンサート・講演会をやるにしても文化センターしかなく、常設のホール(定員500人程)があるといい。	緒川新田地区	70歳代以上

③施設に関する意見・要望	地域	年齢
ふれあいセンターを体操で利用しているが、他の利用もしたい。(運動以外で体育館を)	緒川新田地区	70歳代以上

④統廃合(複合化、集約化等)に対する意見・要望 (65件)

④統廃合(複合化、集約化等)に対する意見・要望	地域	年齢
森岡保育園、森岡西保育園の統合の話は進んでいるのか。建物自体が古くなってきているように感じるし、利用人数についても偏りがありすぎるように思える。また、統合の際なかよし学園はどのようになっていくのかも気になる。昨今利用者が増え続けているし、部屋数が足りなくなっているのではないかな。	森岡地区	30歳代
一部の人がしか利用していない施設が多いと感じます。また、新田地区は主要施設が遠く、不便な印象です。各地区に全く同じ施設がある必要はありませんが、一つの施設で複数の機能を持たせるなど、地域住民が使いやすいことが大切だと思います。その際、行政のみの管理は今後難しくなると考えられますので、地域住民が維持管理に関わる仕組みづくりが必要です。難しいですが、地域住民が、自分達が利用するのだから、自分達が管理するんだ、と思えるような裁量を振りつつ、既得権争いにならないようなルール設定が必要ではないかと思います。	森岡地区	30歳代
車を持たない人に配慮し、施設の機能を集約し、複合的な施設が各地区にあるほうが良いと思います。	森岡地区	40歳代
今ある学校施設の中に色々複合すれば(コミュニティセンター、図書館、いこいの家など)地域の住民が集まりやすく、施設も活用できるのではないかな。	森岡地区	50歳代
複合化に賛成です。次世代に負担をかけず、住みやすい東浦町にしてください。	森岡地区	50歳代
現在コミュニティ活動をしている方たちが10年後も同じようにするとは思えず、若い人はそもそも無関心なので、縮小方向で良いと思います。	森岡地区	50歳代
役場に複合的機能を持たせて、新設する。基金を作り目的年次計画を立てる。知多半島の他の役所に比べ、計画が甘すぎる。	森岡地区	70歳代以上
使用が少ない施設はなるべくまとめてほしい。	森岡地区	70歳代以上
利用状態によっては統合を考えて下さい。	森岡地区	70歳代以上
大府の図書館は、民間が運営していて使いやすいと思った。あそこまでにするのは大変だと思うが、学習室を拡充するとか、カフェなども併設するなど、若い人が使える工夫があるといいと思う。隣の、文化センター、保健センター、辺り一体で使いやすい施設にするのもありだと思う。	緒川地区	10歳代
人口が少ない時に作った施設を人口が増えた今、増やすのではなく減らすのはなぜ？急激な過疎化が進んでいるわけではないので規模縮小を進めなくてもよいのでは？	緒川地区	30歳代
2年前に引越してきましたが、確かに古い建物が多い印象です。必要なような施設も多そうと感じつつ、よい施設(公園も含め)も多くあります。複合化していいと思います。	緒川地区	30歳代
巨大な合同庁舎のような形で複合施設があれば便利。とりあえずイオンに行けばなんでも揃うような。どの年齢の人々も活用できればいい。	緒川地区	40歳代
老人憩いの家みたいな、高齢者が集まる場所を中学校や小学校や保育園の中に作り、子どもたちが過ごす様子を高齢者が見ることができる。地域のリタイヤした世代の方と子どもたちが一緒に給食を食べたり、掃除をしたりする。地域の交流を学校の中で行なっているような感じになるといいと思います。核家族や一人っ子が多くなっている為、高齢者の方々との接点や関わりをすることにより、社会性を育むことができる。高齢者の方も、子どもたちから元気がもらえる。	緒川地区	40歳代
大府市と合併し今後の警察署のような共用できる施設等の集約化を目指し、不要な施設の削減を望みます。	緒川地区	40歳代
施設ごとの長寿命化検討で判断するのが良いかと思います。	緒川地区	50歳代
将来的な人口減少・高齢化社会を考えると、保育園・小中学校の建て替えのとき複合化もしくは、高齢者施設への転用が出来るよう設計されてもいいと思います。将来は、保育園に子供を預けるように、元気な高齢者を日中預かってお昼ご飯をたべて帰してくれるようなところができたら…いいなと思います。縦割り年代での交流が増える公共施設にあこがれます。	緒川地区	50歳代
あいち健康プラザを残して集約し、利用率をUPする。県とタッグを組む。	緒川地区	50歳代

④統廃合(複合化、集約化等)に対する意見・要望	地域	年齢
世代毎に必要な公共施設は違うと思います。従来のような単一的な建物ではなく、多目的に使える施設が必要だと感じます。利便性や利用しやすい環境を優先すべきではないでしょうか。赤ちゃんから高齢者まで東浦町民が誰でも一度は訪れる魅力ある施設を作って欲しいです。その為にも町民からアイデアを募り実現出来る建築家を募る等、斬新な発想は重要だし、他県からも注目されるよう発信の在り方も考えて、活気ある町作りをしてもらいたいと思います。東浦町に住んで良かった!と思えるようお願いします。	緒川地区	60歳代
住民サービスをしっかり考えて、低下しないように複合化、集約化をしていく。1か所で同時にいろいろなことができると便利です。	緒川地区	70歳代以上
今後縮小や統合は当然おきて来るでしょう。将来の東浦を思えば仕方のない事です。他の自治体も同様で辛くとも英断を下すしかない。反対はつきもの。	緒川地区	70歳代以上
老打化が進んでいる施設が多いので1ヶ所にまとめ、2階に公共施設を作り、1階は、マーケット、食堂、カフェみんなが集まる場所に。ここに関してはバス代を無料にする。	緒川地区	70歳代以上
公共施設を図書館以外使用したことがない。何があるのか知らない。これからを担う若い世代のための施設を重点的に整備すべきだと思う。高齢者しか使用していないような施設などは統合し、縮小した方がいいと思う。明石市のような施策、設備があると住みたいと思える。	石浜地区	20歳代
社会人になってから公共施設を利用したのが役場以外ない状態。学生の頃は中央図書館を利用したくらい。そもそも利用した施設が少なすぎて何を集約・複合したらいいのかわからない。わからないなら意見としては、利用者が少ない利用目的等が似た施設を集約・複合するのは施設の無駄な稼働時間が減るため良いと思う。	石浜地区	20歳代
各施設が持つ特性や役割を踏まえた運営が必要である。似た機能を持つ施設であっても、異なる役割を持つ施設があるため、その特性を踏まえて、施設の在り方を考えるべきである。	石浜地区	30歳代
使用用途に近い施設や使用頻度の低い施設は集約もしくは削減した方がよいと思う。	石浜地区	40歳代
役場を始め一つひとつの公共施設が狭く、駐車場も少ない。コミュニティセンターなど避難所となる施設が不足している。長寿命化も分からなくはないが、計画的に集約化を行い、無駄な改修費用をかけないように、思い切った決断が必要である。	石浜地区	50歳代
新しい役場の建設。そこをなるべく複合化させる。	石浜地区	50歳代
高齢者が利用しやすく、子供たちと交流しやすい複合施設があれば元気な町になると思います。	石浜地区	50歳代
複合施設を充実させ、町外の人も利用できる観光スポットとまでは行かないが目的地に出来るようにする。	石浜地区	50歳代
似たような施設は一箇所に集約してもいいと思う。	石浜地区	50歳代
施設を集約化する場合、利用者の交通手段の確保など細かい配慮が必要だと思います。	石浜地区	50歳代
利用する機能や役割を集約し、兼用できるものはして、施設を整理していったらどうでしょうか。	石浜地区	60歳代
各所公共施設の老朽化に伴い、建てなおし、耐震補強、修繕費が大きな負担になってきます。よって、統合する事で二重な費用をおさえる事が出来ます。今後は新しい考え方で公共施設のあり方が必要。	石浜地区	60歳代
センターの目的、意義、利用率、達成度、ひとり当たりの経費の実態をつかみ、クールに判断。民間利用、活用も積極的に検討する。	石浜地区	70歳代以上
東浦駅東の再開発を実施し、町の役場をはじめ文化センター保健センターなどを集約し、又駅のパークアンドライドができるようにする。	石浜地区	70歳代以上
地域の役をするまで、公共施設を利用することは、ほとんどありませんでした。文化センターや役場の中に図書館があるなんて良いと思います。	石浜地区	70歳代以上
公共性の強い利用率の高い施設は、なるべく集約化や複合化を計り、高齢者が一人でも出かけられるよう、交通アクセスをご配慮いただけるとありがたい。	石浜地区	70歳代以上
イオンの行政窓口はとてもよく利用します!みんながよく集まる場所にいろいろなことを集約するのはいいことだと思います。	生路地区	50歳代
利用者の少ない施設は縮小していくべき。	生路地区	50歳代
財源的に大変だとは思いますが、東浦町の公共施設は老朽化が進みすぎです。すべての施設をコンパクトにまとめて、役場周辺に集約する事を求めます。新築が必要だと思います。	生路地区	60歳代
施設の建物の数を目標を立てて減らす。例えば80%減施設センター長と職員の人員を90%減。←ただし役場庁舎は別。	生路地区	60歳代
集約化や複合化	生路地区	70歳代以上

④統廃合(複合化、集約化等)に対する意見・要望	地域	年齢
今現在ある公共施設の複合化などを考え、使用されなくなった施設を企業等に売り、複合化を進める。	藤江地区	10歳代
選挙でしか使わない公民館、祭りでしか使わない文化センターなど、という印象が私にはあるので、このような施設を集約化するべきだと思います。利用者の推移をデータ化し、利用者の少ない施設は複合するのがよいと思う。また、うのはな館と文化センターのように、用途が似ている施設もまとめるべきだと思う。勤労福祉会館とボランティアセンターは就労といった意味では少し似ている気がします。(間違ってたらかめんなさい)少子高齢化が進んでいるなかで、子育て支援や高齢者に対する取り組みが行われている施設は強化するべきだと思う。例えば保健センターは予防接種など利用者が多いと思うし、老人憩いの家は独居老人に対して認知症予防にもつながるのではないのでしょうか。施設を改修すると、新しい施設になるので利用者は一時的に増えるかと思う。そのような改修のタイミングで施設の集約化を行うことで、「この施設はこんなこともできるのか」「1施設で用事が全部済む」という考えが生まれ、施設の利用が増えるかもしれない。長々と書いてしまいましたが、利用者数をデータ化し、利用者少ない施設の集約化と廃止、子どもと高齢者支援に目を向けてほしいです。個人的には、友達と使える貸し体育館は利用したいと思っています。	藤江地区	20歳代
役場の建て替えを優先し複合施設にしてほしい。	藤江地区	20歳代
施設が小さくて、点在しすぎているから、無駄に管理費や人件費がかかっていると思う。役場や図書館は、カフェスペースとか作ってほしい。	藤江地区	20歳代
複合化などとともに駐車場を広くしたりして利用がしやすい施設になればよいと思います。	藤江地区	30歳代
1つの施設で複数の利用目的を持たせる様にして頂きたい。管理面積や人件費などの固定費が今よりはかからないと思う。	藤江地区	30歳代
使用率が低い建物は民間に貸し出すとか、民間業者に運営してもらおう。	藤江地区	50歳代
役割や機能が以ている施設は、見直した方がいい。	藤江地区	50歳代
①町内の公共施設を近い場所に集中させて、そこへの交通アクセスを充実させる。 ②文化センター・保健センターの一部業務を民間への委託・提携を模索する。 ③世代間交流を促進させる。他目的施設にする。 ④安全でシンプルで明るくて建て替えの容易な建物とする。	藤江地区	60歳代
将来的に役場の庁舎を新築し、複合化した施設にする方がいいと思う。例えば、地下にホールを設けるなど。	藤江地区	70歳代以上
地域にコミュニティセンターがあるならば(本当は)庁舎まで行かなくても用事がコミュニティーで済んだら、年をとってもありがたいが、専門職がいないとちょっと無理かな? TELにて庁舎で聞いている。	藤江地区	70歳代以上
小学校の統合は進めても良いのではないかと感じた。その代わり中学校は改修してほしいと感じた。また、施設が東側に集中しすぎなので、西部も充実してほしい。	緒川新田地区	20歳代
建物を集約しながら費用を抑え、水準を低下させない事は大切だけれど、子供も育てて世代の方の中には、子供を狙った犯罪を警戒し、利用をためらう方も少なからずいると思うので、難しいな…と感じます。	緒川新田地区	30歳代
緒川新田地区に最近移り住んできたが、周囲に公共サービスを受けられる施設がこれとって見当たらない。利用している施設は町役場と図書館程度であるが、距離もあることから車でっており、今後も小学生の子どもが自転車で行くことは難しいなと感じている。将来的には複合施設にしていくのは賛成であるが、各エリアに分散して施設ができて欲しいと思う。	緒川新田地区	30歳代
使っていない施設が多いので、絞っていいと思う。全て建てかえるのは使っていない日も多いので無駄だと思う。	緒川新田地区	30歳代
郷土資料館は、可能であれば縮小し他の施設と共有するのはどうでしょうか。	緒川新田地区	40歳代
緒川新田地区は子どもが減っているが、小学校、中学校の統廃合はしない方がいい。緒川新田地区の避難場所がなくなってしまう。東浦の中で緒川新田地区だけ他の地区のコミュニティーとひどく離れていて、他の地区までの避難は難しいと思う。	緒川新田地区	40歳代
世代別で分けて、一カ所で行えるようなスポーツセンターなど必要ではないでしょうか。将来に子供たちが希望を持てるような町づくりを期待しています。	緒川新田地区	40歳代
他市と比べて、小学校が多い(学区が狭い)ので、まとめたら良い。石西、片葩、生路、藤江はそれぞれあわせて2校にまとめる。	緒川新田地区	40歳代
コミュニティセンター、公民館、体育館などは、災害時の避難場所としての役割も考えて補修、集約を考えて欲しいです。	緒川新田地区	60歳代
全ての施設をゼロベースで見直し、町民にとっての優先度合(教育、医療、福祉、健康、育児等の面で)を考慮し、設置することが肝要です。	緒川新田地区	60歳代

④統廃合(複合化、集約化等)に対する意見・要望	地域	年齢
10年程度かけて再編していくのであれば、モデル施設を決めて、小規模ながら試行してみる。例えば、学校の図書室を住民解放とか、老人憩の家を、一般にも解放してみるとか、たとえ該当者が少なくても、教育、福祉は優先して欲しい。企業を巻き込んで、経済の流れのある施設になるとよいと思います。例えば、喫茶コーナーとか、ぶどう、東浦町の銘菓販売コーナーとか入れ替わりで。	緒川新田地区	60歳代

⑤共同利用(周辺自治体等)に係る意見 (9件)

⑤共同利用(周辺自治体等)に係る意見	地域	年齢
文化会館などは近隣の市に綺麗な設備も整っており、必要な時に借りるなど、あまり費用をかける必要はないように思います。	石浜地区	40歳代
近隣の市町村と共同で運営している施設が多い。(例:清掃センター、知北霊園、知多中部広域連合等)大府市、知多市、刈谷市と共同先がバラバラなのが気になる。個人的には知多市、半田市、東海市などの知多半島の西部に位置する市町と結びつきを強めて欲しい。名古屋市、豊明市寄りの政策を展開する大府市は好きになれない。	石浜地区	50歳代
東浦町は他の市町村から人が集まる催事が出来るような施設を持って無いように思います。近隣で立派な施設を持ってるところはもっと大変だと思う。そういう施設を共同で使えば良いと思います。Aは図書館、Bは文化会館みたいな。	石浜地区	60歳代
近隣市などとの交流や共同使用を進める。	藤江地区	30歳代
近隣の市町村と施設利用を共有化する。	藤江地区	60歳代
必要であればすべて無くしてみる。必要あれば、他町他市と共有。	藤江地区	60歳代
他市町と共同で利用出来ると良い。例:大府、刈谷の図書館のように。(大府良い)	藤江地区	70歳代以上
周辺の自治体や民間企業と協定を結び、施設自体は廃止、売却し負担を少なくともしていくしかない。そして利用料を町が負担や補助する。	緒川新田地区	40歳代
財源ないなら他の市町村と共有してほしい。うららがもっと充実したら、人の流れはもっと公共施設に通います。	緒川新田地区	50歳代

⑥道路、公共交通に係る意見 (14件)

⑥道路、公共交通に係る意見	地域	年齢
現在、公共施設に行く時は自動車ですが将来、交通手段はタクシーか「うらら」です。「うらら」の本数を増やすとか検討願います!	森岡地区	60歳代
JR、病院、役場と大型ショッピングモールが、一体となり、町全体に自動運転の小型バスが運行されるような、住みやすい街	緒川地区	50歳代
ハコもの再編の実施にあたっては、低負担で利用しやすいアシの提供・確保の取り組みが不可欠である。	緒川地区	60歳代
統合するのはよいが町民の足が遠くなるので交通の便をよくしないと、意味が無い。老人になると車の運転ができないので、定期バスよりも一歩先に行った待たなくてもよいタクシー(もちろん使いやすい値段で)に近い乗り物。	緒川地区	60歳代
小規模施設が点在していて、そこに多くの職員が投入(人件費が多い)されている。利用者が複数施設に用事がある場合、時間がかかる。車のない方(高齢の方)の為に、「うらら」の利用が望まれる。	緒川地区	70歳代以上
交通機関でも、本当に必要性のある場所に、うららのバスは、走っていない。車のない人たちは、通らないから、使っていないように思います。	石浜地区	30歳代
東浦町の道路はところどころ、不便。	石浜地区	30歳代
本当にお金を使用して公共施設を統一化をめざしても良いが、まずは、新しい道路などを作る方にしてほしい。	藤江地区	40歳代
60代前の者として役場、保健センター以外はほぼ利用不可、知らない事も多し。統合には賛成ですが利用が便利になる様にしてほしい、バスの利便性等。	藤江地区	50歳代
施設が増えていっても交通の便が悪いと利用できないし高齢者も免許返納すればなおのことだと思う。	藤江地区	70歳代以上

⑥道路、公共交通に係る意見	地域	年齢
緒川新田在住ですが、公共施設は小中学校や公民館等最低限のものしかなく、大体の施設が遠いため利用しづらく、最後に利用したのがいつか分からないほどです。保健センターも遠いのでコロナワクチンも名古屋で打つしかありませんでした。緒川新田から役場の方面へいく道の大半は歩道すら無いため自転車や徒歩で行くことも出来ません。正直、町から見放された陸の孤島状態です。公共施設より歩道を作って頂きたいというのが本音です。そうしたらバスに乗って小学校へ通っている子供が徒歩で卯の里小や西部中へ通えますよね？そうしたら町の支出も抑えられるのではないですか？緒川新田や東ヶ丘は町内でも特に治安が良く、1人あたりの納税額も多い気がするのですが。残念です。	緒川新田地区	20歳代
アクセス優先と配慮。	緒川新田地区	30歳代
何処からでも利用し易い交通の便利な駐車場等の整備された施設にして欲しい。	緒川新田地区	60歳代
全体にどこに行けば何ができるのか分かりにくい。車がなければ利用も難しい。	緒川新田地区	60歳代

⑦利用料金に対する意見・要望（6件）

⑦利用料金に対する意見・要望	地域	年齢
平素、公共施設を利用する機会にはほぼ無く、納税している分の恩恵を受けているとは思えない。働く世代が利用できる施設を作り、かつ、利用者に料金の負担をしてもらって平等性を保ってほしい。	森岡地区	40歳代
公共施設でありながら(コミュニティセンターや老人憩の家は特に)利用者に片よりが見られる。利用者負担を原則とすべき。	森岡地区	60歳代
公共施設の利用料は、民間並みに高くは意味がない。利用者負担を低くすることで、施設の効用を高める考えが必要。	緒川地区	60歳代
町民は無料、町外の人是有料の施設。特に子供の遊び場となるような体育館があるといい。	石浜地区	20歳代
利用する人ですべてを負担をする。	石浜地区	70歳代以上
必要な人が必要な料金を支払い利用するのが理想的だと思います。	藤江地区	60歳代

⑧財政、財源に対する意見（22件）

⑧財政、財源に対する意見	地域	年齢
なんでそんなに費用が、足りないのですか？他の市町村が快適になっていく中で東浦町はいろいろ縮小していかないといけないのですか？	森岡地区	40歳代
町長など給与所得が愛知県2位など税収が少ないと言いながら高いのは？疑問に思うが。もっと町長以下職員も含めて考えるべきでは？と思う。高すぎる！町のレベルに合わせるべき。	森岡地区	50歳代
見た目が古くさく人が集まる気がしない。積極的にマンション等を誘致して、民間企業を募集して財源を確保するべき。	緒川地区	40歳代
近隣の阿久比町、武豊町など東浦町より人口は少ないですが、阿久比町は役場庁舎を立て替え、歩行者に優しい町、と目にした事があります。また年度の財政予算をわかりやすくHPに載せてる所も良いです。武豊町は温水プールを建設したり、道の駅など建てたりと素晴らしいと思います。そして、東浦町は何だろう？おだいちゃんしか出て来ません。HPの年度財政予算を見ても、役所内で発行した紙をそのまま載せてるだけで良くわかりませんでした。町の目指すコンセプトすらわかりません。こんな感じですか、上手く言えず申し訳ないです。	緒川地区	50歳代
公共施設を全て把握しているわけではないので難しい。財源が少ないので経費がかかる事があれば考えた方が良いでしょう。	緒川地区	60歳代

⑧財政、財源に対する意見	地域	年齢
P4の5で、「人口減少や高齢化の進行等により財源が不足しています。」とあるが、行政は経営であることをどう考えているのか。健全な町政運営は、地域経営はどうすれば良いかの観点はどうなっているのか。東浦町の置かれている状況の中で、企業誘致、納税人口の確保はいとも簡単である。その上で暮らしやすい魅力的なまちづくりをすべし。小さな行政などと時代に適さない馬鹿な考えでなく、積極的な財源確保をすべきだ。失われた10年余の責任を自覚すべきだ。問14からの公共施設の利用状況は、施設毎の利用状況で分析すれば十分なこと。	緒川地区	70歳代以上
今の神谷町長は借金を減らすという事をして住民をだましているが、今のうちに国から借り入れしないと建て替えの補助もそのうちに出来なくなる。町長は3期で辞めるとの公約なので次の町長は自民党でお願いします。この3期12年で何も良くなっていない。もっと前の人みたいに国や県からお金を持って来て欲しい。不動産や投資家のお金持ちには無理です。まず頭を下げて国や県からお金もらって最も町を良くする事をしてください。	石浜地区	20歳代
空地も多く、集約化を図るなら、コロナ対策補助金(地方創生臨時交付金など)や木材を活用する補助金等を最大限活用し、東浦町に住んでいる人がほこりに思える施設をつくる。トヨタや愛知県庁からの出向を受け入れる。人材が不足しているなら、教職枠をもうける。	石浜地区	30歳代
東浦町は、福祉の充実を掲げてきたと思っています。その姿勢は実り、人口増加につながってきました。私は地元の人間ですが、この30年、町は確実に発展してきて、医療も充実し、子育てしやすい町になっていると思います。とはいえ、財源の乏しい東浦は、常に財政の効率化を進めなければならないでしょう。事業の目的を明確にし、いかに少ない投資で大きな効果を得られるか、多くの人のアイデアで乗り切っていかなければなりません。このようなアンケートや、住民との直接対話を通して、よりよい答えにつながるよう努力を続けていただけることに期待しながら、協力して参りたいです。	石浜地区	40歳代
財政難は削るのみでなく、ふるさと納税等を活用し東浦の魅力をもっとアピールし税収を増やすべき。	石浜地区	70歳代以上
公共施設の老朽化は、いずれこうなることはある程度わかっていたはず。人口が減ってきたからといって前から計画性をもってやってきていると思っていた。東浦は老人が多くなってきた今、クラウドファンディングで少しでも助けてもらうのはどうでしょう。	石浜地区	70歳代以上
このアンケートのおかげで人口数、財政の現実がはじめて分かりました。	石浜地区	70歳代以上
税金の増収について検討してみたらどうですか？企業誘致など。	石浜地区	70歳代以上
一部の利用者が少なく、利用の幅が少ない施設に関しては将来の負債にならないよう手段を講じるべきだと思います。	生路地区	20歳代
本アンケートを実施する前に無駄な公共工事の整理、見直しを行うべきと日頃から感じます。また、お金をかけるべき事案についてを今回の様な意見収集をするのが先ではと考えます。財源不足という言い訳は公共インフラの投資検討が下手との裏返しにも捉えられます。民間企業の場合は収支や投資回収、投資効果など綿密に計画します。これからより人口減少が加速するのでもっと民間意識、感覚を持つべき。	生路地区	40歳代
関係者など税金の横領などはしないほしい。	藤江地区	40歳代
財政難の根本的な問題。何が問題なのかを把握し改善を行う事が必要で、町民が必要な公共施設は残して行くべきと考える。住民が住み易い魅力有る町にして行なって欲しい。	藤江地区	50歳代
箱物は、多く作らないこと。維持費がかかるから。	藤江地区	70歳代以上
サービスを向上させて、刈谷市や名古屋市のベッタウン(例、埼玉県が東京都のベッタウン)を目指して人口を増やす。その為には子育てに特に力を入れるべきだと思います。東浦町は近隣都市にない良さは、自然豊かな所です。土地の価格も近隣都市より安く、働き盛りで家を買う若い世帯にとって、大きな魅力の一つです。知多有料道路も名古屋高速に比べて安くて、高速を使えば名古屋までの通勤がとても楽になります。刈谷市の無料バスはとても便利で、それを理由に刈谷に引っ越した知人がいます。無料にすることにより、人は移動範囲が広くなり、その分消費が増えて、税収アップに繋がります。東浦町も高齢化進む中、健康な方が増えれば医療費が減るので、大府の健康の森への便を増やしたり、いざ、病気になったら、刈谷の総合病院や大府の長寿医療センターに行きやすくなり、高齢者も安心して暮らしやすい。また、商業施設や習い事が集中している地域への便を増やせば、子育て世帯が喜ぶと思います。更に、土地の安さや空港までの近さをPRして、税制優遇などの措置をして企業を招致したり、法人税を増やすのも財政にプラスになると思います。長い目で東浦町を良くするには、節約ばかりではなく、財政を増やす努力にも力を入れた方が良いと思って、子育て中の専業主婦が色々と意見を述べました。良かったら参考にさせていただけると嬉しいです。	緒川新田地区	40歳代

⑧財政、財源に対する意見	地域	年齢
私の世帯では、ものすごい住民税を高額の税金を払っているのに財政状況が切迫しているとは知らなかった。(収入が多いわけではない)	緒川新田地区	50歳代
税金は、これ以上、あげないよう方策をとってください。東浦町に住みたい若い世代が、「税金が高いから東浦町には住めない」と言っている方もいるようです。老朽化した公民館(藤江は、昨今の豪雨にも関わらず川の近くにあり、避難所として機能しない)等問題点を洗い出してから、考えていただければと思います。また、歴史民俗資料館は、図書館内に組み込むことは、できないのですか。あちこちに分散するより、集約して頂けたほうが利用率鑑賞率が上がるように思います。図書館も、廃棄図書をバザーのようにして売る等、収入を得ているのでしょうか。人件費についても、考えなければならないことがありそうです。人件費は、増やすより効率化が必要でしょうか。具体的に、さまざまに、どう運営されているのか、日常が多忙なため勉強不足ですが、他の財政が苦しい自治体も、施設の老朽化や税収について頭を抱えている問題です。選択肢にあった他自治体と協力しあって再建するということは、東浦町が大府市とタッグを組むということですか？大府市に東浦町が組み込まれる可能性を示唆されているのでしょうか。そのメリットなどについても、説明が必要になるかもしれませんね。東浦町の人口が、若い世代を中心に減っていることに衝撃を覚えると同時に、「やはり」という思いもあります。この界限、陸の孤島だの、嫉捨山だのと揶揄されていますが、若い世代が住み続けるための魅力ある町創りを応援しております。それなら、どうしたらよいのかと問われても、里山が多い半島という地形上、なかなか難しい問題だと思います。美浜や南知多町は、廃墟が増えており、TV全国ネット『羽鳥慎一モーニングショー』で取り上げられるほどです。この廃墟も、公的機関のお荷物化しています。ソーラー施設の大反対運動(TV全国ネットにも取り上げられた)等を起こされるような議員もみえますし、何かを始めるのは、大変な気苦労を要されると思います。ご担当者さま、くれぐれもご自愛くださいませ。	緒川新田地区	60歳代
一度、すべて白紙にして、限られた予算内で何を優先して、実行するかを考える。	緒川新田地区	70歳代以上

⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見 (91件)

⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見	地域	年齢
於大公園や健康の森公園小学生から社会人がメインに利用するであろう、屋外のバスケットコートやスケートパークなどが欲しい(碧南市臨海公園参照)。そこにマルシェのように業者や個人経営のお店が出店できるスペースを用意し、出店料または売上の数%を徴収する。安価な食べ物を提供するキッチンカーなどであれば、集まった若者が利用して、間接的に運営費を得られるのではないか。(屋外のバスケットコートやスケートパークを利用するのに利用料をとるのは少し嫌。子供が使いづらくなる。)利用者は登録制にすれば、「ゴミのポイ捨て」やマナーの「悪い利用」に対してリスクをつけられるかも。	森岡地区	20歳代
数年前に引っ越してきましたが、利用する公共施設のほぼすべて、建物や構造が古めかしいと感じます。また、公共施設へ向かう際に利用する車道も狭いところや入り組んだ場所が多く、自動車移動時に道に迷ったり、事故をするのでは、とハラハラします。先日、若年層が引っ越してきて、人口が増加、という役場が作成されたチラシを見ましたが、昔からの住人の方はやはりご高齢の方が多くいると思います。若年層から高齢者まで利用しやすい、安全な建物、公道になることを望みます。	森岡地区	30歳代
自分が若い世代で町役場以外利用したことがないためと思いますが、公共施設が閑散としている印象なので、それに対し改修や人員導入はすべきではないと思います。それよりも子供のためになることをして頂きたいです。	森岡地区	30歳代
外観・内観はシンプルで良い。機能性を重視してほしい。	森岡地区	40歳代
子供や若者の未来につながる政策がよい。	森岡地区	40歳代
他の町興しに成功した町を見習って、知恵を絞り活性化させる。	森岡地区	40歳代
各施設の利用頻度、ランニングコスト、立て替えコストを明示した上で、協議すべき。意見を求められても、具体的に考えられない。	森岡地区	60歳代
殆どの施設を利用した事が無く無益な建造物も多い様な気がします。	森岡地区	60歳代
子供を生み育てる環境整備は進め、その他の施策は優先順位を決め、税金を使って欲しい。	森岡地区	60歳代
年をとると、身体が不自由になり、車やバスも使えない人もいます。便利な施設があるといいです。	森岡地区	60歳代

⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見	地域	年齢
公園に設置されていた遊具が突然、撤去され、利用していた子供達が困惑している所があります。子供達の少ない遊び場なのでもっと考えてほしい!!新しいものが設置される場合は、回覧などで連絡して欲しい!!	森岡地区	60歳代
人口が4.4〜4.2万人になったと考えたときの税收、利用状況を考えゼロベースで施設のあり方を考えるべき。	森岡地区	70歳代以上
利用頻度の大小よりも、「住みよい町」「住みたくなる町」づくりを考慮して計画された方がよろしいと思います。	森岡地区	70歳代以上
今のままで良いと思います。	森岡地区	70歳代以上
住民福祉の向上のためにも最大限の協力はします。	森岡地区	70歳代以上
利用価値がない。	緒川地区	10歳代
公共施設をほとんど利用しないのでよくわかりません。でも特にないと思います。	緒川地区	20歳代
例えば、公園は旭地区にある「あさひ公園」には遊具がありません。せっかく新興住宅街ができたのに、雑草は常にボーボー、遊具ゼロでは離れてしまいますし、実際に旭に住む私は保育園や幼稚園の遠さや遊具の無い公園等に子育てのしづらさを感じており住みづらいので引っ越しも検討しているところです。こんな町にずっと居たくないという周りも皆言っています。ポジティブで良い話しをする住民は誰一人おりません。規模は違うと思いますが明石市のように、子供に投資をすることで結果的に他にお金回り町がうるおい財源が確保できるような取り組みをしてみたいかがでしょうか。でなければこの町は終わると思います。東浦町の良さはイオン以外何もないよねーって話でいつも終わります。保育園もマンモス保育園で、教育の質も悪いし、そもそも保育所の数が少ない。幼稚園に通わせたくても幼稚園も少ない上に近くにない。土地はあるけど住むメリットが見当たらない。そんな場所に将来的にも子供たちが住み続けたり戻ってくるとは思えません。高齢者ばかりが増え、スーパーの駐車場で高齢の運転手に何度轢かれそうになったか。免許返納できないのはバスが不便だからというのがあります。子供に還元をし、人口を増やし、最終的に全ての取り組みで潤う町になって欲しいです。	緒川地区	30歳代
公園にバスケットボールゴールやスケートボードなど、子供たちが集まれる場所をもっと増やして欲しい。子供達が遊ぶ場所がない。	緒川地区	30歳代
三丁みたいなムダに広い(遊具の少ない)公園や、於大公園のずっと同じ遊具、あきる。大府のすくすくヶ丘みたいな、買い物とついでに遊べるところが欲しい。	緒川地区	30歳代
具体的なサービス内容を知らない施設が多くあることが分かった。無理や無駄のない、誰もが置きざりにならず利用できる施設を希望します。	緒川地区	30歳代
子供が使用する公園の状態が良くない。遊具古く、草は生えっぱなしで使用したくても使用できない。遊具がどこも同じ。若い世代が増えてきているのにもったいない。	緒川地区	30歳代
子ども達のための施設の老朽化は早めになんとかしてもらえると良いなと思います。その他のコミュニティセンターや支援センター等、どんなことが行われているか外からわかりにくいので、もう少し分かりやすくPRして欲しいです。	緒川地区	30歳代
於大公園の遊具のボルトが緩んだりしている事があるので定期的(出来るだけ多く)に点検の実施が必要かと。不幸な事故が、起きてしまう前に！	緒川地区	40歳代
将来を担う次世代が住みやすいだけでなく、転入が促進され人口増加につながり魅力ある街づくりを意識した施設の在り方を願います。	緒川地区	40歳代
ピオトープは不要。箱物ばかりが公共施設ではない。	緒川地区	50歳代
子供から年よりまで誰でも笑顔があふれている公共施設があったら行ってみたい。(利用してみたくなる)	緒川地区	50歳代
於大プールの跡地(すでに計画があるかもしれませんが)スケボーやバスケなど堅い地面がないとできない遊びができる場所にちょうど良いと思います。他の小さな公園も子供の姿がない。日よけになる屋根などがあれば良いと思います。	緒川地区	50歳代
サービスを提供するというより“してやってる感”がする対応に感じます。図書館は民間の運営になってからいい感じに変わってきたと思います。	緒川地区	50歳代
防災の観点から避難所としての公共施設の有用性の確認が必要ではないか。有償で住民に模擬避難体験を実施。アンケート、感想などで課題を発見する。中日新聞10月3日朝刊記事P.23が参考になる。	緒川地区	50歳代
問13でも書きましたが、他の市町から東浦に住みたい!と思われる東浦を目指して頂きたいです。大府、刈谷のように活性化しようとする動きが感じられません。ただ、このアンケート実施により、少しでも町民の意識が変われば良いと。もっとプロの意見、若い方の意見を取り上げ、動きのある若い町にしてください。頑張ってください！	緒川地区	60歳代
公共施設を建てたら計画を立てる。専門的業種人に耐久性に基づいて、修繕・修理・建て替える計画ルールをつくる。今まで建てていた施設の材料を再リサイクルする事。	緒川地区	60歳代
小さい公園は廃止	緒川地区	70歳代以上

⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見	地域	年齢
於大公園内プールがなくなつて残念。	緒川地区	70歳代以上
借りる手続きをもっと簡単にしてほしい(厳しすぎる)。	緒川地区	70歳代以上
公共施設のあり方に関するアンケートに記載された情報類は全町民に定期的に公開(継続的)してほしい。	緒川地区	70歳代以上
現状でよろしいです。	緒川地区	70歳代以上
どんな町にしていくかを前提に、必ず必要な施設をブラッシュアップできるように作っていく、少子化と高齢化を考えながら。	緒川地区	70歳代以上
老朽化が進みすぎて、利用しにくい。	石浜地区	10歳代
大人も子供も平等に使える施設。	石浜地区	20歳代
公園のゴミや草が生えっぱなしなのが残念。住宅地もできており、きれいに整備されているところも多いので、転入しやすい、子育て世代に焦点を当てた政策を行うことでさらに住みやすい街を目指して行きたいです。	石浜地区	20歳代
石川県加賀市の「かがにこにこパーク」の様な施設があると、いいと思います。	石浜地区	20歳代
施設を壊さず、今ある施設を有効に使ってください。	石浜地区	30歳代
・駐車場が広く、道路に出やすい、入りやすいと嬉しい。 ・例がないとイメージ出来ないなので、積極的に他自治体の公共施設事例を第3者が発信して欲しい。	石浜地区	30歳代
産まれたときから、石浜にいたが、公共施設が刷新されていない。	石浜地区	40歳代
建替えは凝ったデザインにするのではなく、シンプルに設計費、材料費等かからないようにするべき。	石浜地区	50歳代
出来る事、やるべき事を順次着手していくしか無いと思う。日本全体がその状況に置かれていて、現状より好転はしばらく見込めないと思われる。時代は巡ると言われればそれまでだが…。	石浜地区	50歳代
手芸クラブ、着物リメイク、ミシンを使用できる場所、スポーツのクラブ、ヨガ教室、体操教室。	石浜地区	50歳代
明徳寺川の無駄な石橋。取り壊しが必要(転落事故・維持管理・防災面から)。景観条例の町？。河川の両サイドの雑草。県道、町道路の除草の推進。各地域の公園は雑草天国。	石浜地区	60歳代
各施設が何処に何が有るのか分からない！	石浜地区	60歳代
町長は公共施設のエアコンなど、壊れたら買い替えるというスタンスとのことを聞きました。壊れてもすぐ買い替えができないものは困ります。計画的に買い替えて欲しいです。選挙公約で、東浦中学校や文化センターの移転を言っていました、何も進んでいない気がします。	石浜地区	60歳代
コロナ騒動が終息したら役場として、公共施設への現状説明の拡大と安全への安心感と世の中の閉塞感からの脱却の為のコミュニティの必要性を大々的に打ち出して欲しい。	石浜地区	70歳代以上
今迄、公共施設は町のもので利用はするが、それ以外の事は無関心。これからの公共施設は住民のもので、住民が利用運営していくものと考え方を全く変えてもらう。	石浜地区	70歳代以上
若い人にも住みやすいように公共施設を充実させるのがよいと思う。	石浜地区	70歳代以上
手続きが面倒で利用時間がかぎられて自由に使い勝手が悪い。	石浜地区	70歳代以上
公共施設は生き生き暮してゆくのに必要なと思います。元気な年寄りもいっぱいいます。	石浜地区	70歳代以上
あり方についての意見ではありませんが、他市から転入してきましたが、どの施設を利用しても丁寧に対応していただき、安心したことを覚えています。 子どもが産まれてからは、児童館やうららん、保健センターにお世話になっており、知合いのいない地域でしたが、安心して暮らしております。	生路地区	30歳代
一部の年寄りしか使わないのは健全ではないから、もっと気軽に行ける雰囲気にした方がいい。	生路地区	30歳代
簡単なことではないと思いますが、将来を考え、時代に合わせた町づくりが必要だと思います。	生路地区	40歳代
大変と思いますが現状維持ができればと思う。	生路地区	40歳代
少子高齢化、人口減少に備えて、コンパクトでも使い勝手よくしてほしい。	生路地区	60歳代
耐震や津波避難的な大規模災害に対する備えのある公共施設が少ない気がする。小学校はどこの地区も高台にあり対象となる。将来、公共施設に投資する際は避難所を想定した立地を考えるべきと考える。	生路地区	60歳代
成人式くらいは自前の施設で行えるようにしてほしい。	生路地区	60歳代
東浦町はトヨタ系企業も近くにあり、また名古屋方面などの公共アクセスも良いので、魅力ある町づくり、住み良い町づくりをPR、及び実施し、他地区からの人口流入をすすめると良い(Win-Win)	生路地区	60歳代

⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見	地域	年齢
あまり利用していないので関心が無い	生路地区	70歳代以上
5万人の住民の町として文代的に低い、拡充すべき。	生路地区	70歳代以上
今ある公共施設をどうしていくかという議論だけなので、他の市町村からどうすれば人が来る(移住、遊びに来る)ようになるのかといった、魅力的な公共施設の検討も同時にしてほしいです。 自治体自力でどうにかするだけでなく企業とコラボすることでもっと魅力づくりとしてできることがあると思います。スノーピークの地方創生などもよい例だと思います。話題作り、対外的なPRや露出をできるようにすることで長い目線での公共施設の持続的な維持にもつながると思います。	藤江地区	30歳代
全体的に古いなと感じます。設備も古いところが多いので、綺麗に思えずあまり利用したいと思えないです。	藤江地区	30歳代
とりあえず子供の数を増やすように心がけて欲しい。学校も少ない、遊ぶ場所もない、そんなところに子供と暮らしたくない。いらない施設を極限まで減らしてその費用で中学生までの医療費を無料にしたり、5年連続で人口増加に成功した明石市をモデルに、明るい東浦町への投資だと思って子供が集まる場所にして欲しい。	藤江地区	30歳代
利用する世代・立場になって初めてそのありがたさがわかるので、さまざまな世代・立場の方のご意見を上手く集め意見をまとめて欲しい。	藤江地区	30歳代
車社会の現代だけど、「うらら」のお陰でバスが充実していること、「町」なのに学校や保育園が充実していること、大きな図書館があること、役場の一部機能をイオンで行ってくれること、給食センターがあること。どれも、とても助かります。すごく恵まれている。だからこそ、より一層持続していけるように議論を重ねて、維持しやすい形にしていってほしいと思っています。	藤江地区	40歳代
利用するのに手続きが面倒。問合せしないとわからないので、もっと誰でもわかりやすく、使いやすくしてほしい。	藤江地区	40歳代
誰かが痛みと責任を被るので町がやりたい仕事とはとても思えませんが、今後の皆が泥を被る議論と割り切るしかないと思います。また、この先何があるかもわかりません。なので、町には過度に住民にすり寄る事なく、決めすぎる事なく、サービスと利用と住民負担を踏まえた準備を今の世代と少しずつしていけば良いと思います。	藤江地区	40歳代
総合窓口を作って欲しい。どこに行くか迷うから。また、そこの部署に行った時にカウンターに人がいなく気を遣う。	藤江地区	40歳代
老朽化した建物では利用者も集まらないと思う。	藤江地区	40歳代
老朽化についてはどの施設も一度にというわけにはいかないと思うが、耐震強度などに問題がなければ少しずつの改修で済むのでしょうか。トイレなど綺麗だと気持ちいいですが、働いている方などの不便のないように優先でも構わないと思います。利用する方の声も大切ですが気持ちよく働ける環境にしてあげてほしいと思います。	藤江地区	50歳代
ハード面をよくしても、利用する町民のコミュニティがうすくては利用率は上がって来ないと思う。地域の組に入ってこないアパートの人、子供が成長したら抜ける人が増えていきます。住んでいる以上、大人の責任として強制した方が良い。災害が起きた時、隣近所が大事です。	藤江地区	50歳代
安城市の図書館のように、町の活性化につながる施設を検討してほしい。	藤江地区	60歳代
色々な公共施設が何処に有りどの様な活動をしているか分からない為、広報等で分かりやすくアピールをしてはどうかと思います。	藤江地区	60歳代
箱があっても、運営できなければ仕方ない。人的資源に見合った施設を作る以外ないと思われるが。	藤江地区	70歳代以上
子育てに関しては進んでいると思うが、障害者に対しての合理的配慮や工夫は弱いと感じる。もっと誰もが使いやすい工夫ができると思う。	緒川新田地区	20歳代
お年寄りが多いため老後が楽しくなるような施設があったらいいと思う。	緒川新田地区	20歳代
施設の内容を充実して、利用したいと思う所、質を良くしてほしい。将来高齢化なので、少しでも支えられるように施設を大事にした方がいい。	緒川新田地区	30歳代
民間企業に運営管理をお願いして、維持管理やサービスの向上を図る。その際に利益を得ることも考慮する。 町外からの使用率が高い施設についてはネーミングライツ等企業からの資金を募集し、運営に充てる。また知名度を上げることで利用率の向上を狙う。	緒川新田地区	40歳代
地元の人が気軽に利用できる施設にしてほしい。	緒川新田地区	50歳代

⑨その他公共施設等全般、まちづくりに係る意見	地域	年齢
古くなれば新しくすればいいというものではない。古き良き建造物として使い続けるのも大事。公共施設が避難所としての機能ももってる。そういう機能とかもいかして欲しい。一石二鳥なあり方。	緒川新田地区	50歳代
公共施設の利用者は一部の人に偏ってると思われる。その点からは利用しない庶民に負担をかけないような対策が必要だと思います。沢山の庶民が利用できる施策も必要。	緒川新田地区	60歳代
今も続く古くからの字による行政区割り(区でなく、連絡所の区分け)5万人に対する、新しい区分けに対しての必要施設を考える。	緒川新田地区	60歳代
マイナンバーカードで全ての利用ができるとよい。図書館はどうやって利用すればよいかわからない。	緒川新田地区	60歳代
民間活力導入及び若年層を取込みイベント等を開催し収益力を向上させる。	緒川新田地区	70歳代以上
現有の施設の有効な利用を図り利便性を高めてください。主な施設が東部に集中しており、名鉄沿線の西部は非常に不便です。建替有りは反対です。	緒川新田地区	70歳代以上

⑩上記以外の意見（13件）

⑩上記以外の意見	地域	年齢
地形が悪い。	緒川地区	10歳代
・問11で、「利用料は安く徴収し、他は税金で負担する」の回答選択枝が、ほしかった。 ・アンケート等で住民に理解を求める際には、「PPP」「ワークショップ」など一般に理解しがたい用語は、脚注(何の略語で、どんな意味か)をつけるべきである。	緒川地区	60歳代
あまりにも漠然としていて、もっと町が具体的な方向を提案して下さい。	緒川地区	60歳代
何となく胸のうちにやもやするものはあるのですが、うまく文に書けません。ごめんなさい。	緒川地区	70歳代以上
こういう状況がくるのに何も計画的に進めてこなかったのが残念。早目に議論して進めて下さい。	石浜地区	70歳代以上
特になし。いい方向でやっていただいていると思っています。	石浜地区	70歳代以上
資源ゴミの袋が地方の勢か名古屋にくらべてずいぶん高いです。もうすこし安くなりませんか？	石浜地区	70歳代以上
町長が変われ。ダメ神谷、なにもしない。	石浜地区	70歳代以上
人口の増加(自身の知識不足で申し訳ありません)若者達が東浦に住んでみたい。住みたい。住もう。そんな気持ちにさせる様な町おこし行事はあるのか。「認知症にやさしい将来は明るい？」が前段階である町の魅力はあるのか疑問です。	生路地区	70歳代以上
関係ないかもしれないが、産婦人科がないのは子どもを持ちたい若い世代には致命的なので作って欲しい。カーシェアサービス、ジム、コンビニ、品揃えの良いスーパー、地元の野菜市場なども民間とかけあってぜひ駅チカに設置してほしい。電車の本数も増やしてほしい。半田市みたいに住民票はコンビニでとれるようにしてほしい。どれか1つだけでも若い人が増えることにつながると思います。	藤江地区	30歳代
施設の件ではないが、東浦町の町内放送が聞こえる様にして欲しい。町の東部では聞こえるとのこと。公共サービスの平等化をお願いします。	緒川新田地区	60歳代
近隣市町村とのベンチマーキングに関して公表してほしい。	緒川新田地区	60歳代
老人の為、若い方の考えは分かりません。	緒川新田地区	70歳代以上

問 1 3 今後、集約化や複合化を行ってもよいと考える施設があれば、具体的な施設名とその理由を記入して下さい。

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
中央図書館と郷土資料館 (うのはな館)	どちらも蔵書、資料を保管・展示している施設で共通点があるから	石浜地区	50歳代
	関連業務の施設複合化はどうでしょう。	生路地区	70歳代以上
	機能が重複しているところは統合・集約を積極的に進めるべきだと思います。直近5年程度の稼働率を定量的に算出し説明すれば、統廃合の理解は得られると思います。コロナによる生活・活動スタイルの変化もあると思いますので、その点も考慮に入れて検討していただけるとより良いと思います。(大規模→小規模等)	藤江地区	30歳代
	郷土資料館と中央図書館が一緒になっていた方が、郷土資料館に関心を持って利用する人が増えると思うから。	石浜地区	50歳代
	建物に関わる経費削減と共有化で1カ所が良いと考えます。	石浜地区	60歳代
	見たり読んだりする行為は同じだと思うのでどちらも歴史を扱っているし。	石浜地区	50歳代
	資料館と図書館も、一緒によい。どちらも比較的新しいが…。図書館と資料館も、機能が似ており、集約することで互いの資料の把握、共有が図れると考えるため。	森岡地区	30歳代
	資料館にはなかなか足が向かないが図書館といっしょなら、ついでに見学できる。	緒川地区	70歳代以上
	似た様な物	藤江地区	50歳代
	図書館と資料館は同一施設内にあった方がより学習効果が高まると思う。	藤江地区	50歳代
	図書館の中の1ヶ所に資料館コーナーをもうける。	石浜地区	70歳代以上
	知識、勉強という意味で似てる。	生路地区	50歳代
	地元の資料展示を来館者が多い図書館の方が向いている	石浜地区	40歳代
	中央図書館と郷土資料館を統合することにより、図書館利用者に町の歴史的文化の披露を行う。学芸員の知識と図書館司書の知識を迎合することによりレベルの高い施設になると思う。	生路地区	60歳代
	東浦の歴史的な資料がどちらにもあり、知見を得るというポピュラーな目的意識に共通点がある為。	生路地区	20歳代
	読書をしたついでに興味がある人が見てくれる(その逆)	緒川地区	60歳代
	分けておくメリットがないため	石浜地区	40歳代
	利用者が一緒にあればついでに寄っていきやすい。	石浜地区	40歳代
	利用頻度が極端に少ないから。他の施設と統合(例えば図書館)したほうが良いと思う。	石浜地区	40歳代
	両施設が利用しやすくなる。特に、郷土資料館は、利用しやすくなる。	森岡地区	60歳代
	歴史書・文学書と郷土史物の一体化が必要です。	石浜地区	70歳代以上
	郷土資料館で調べられない図書を図書館と併設されることによる効率化。また図書館だけを利用する人も興味を持つ可能性はあるので。	緒川地区	40歳代
文化センターと勤労福祉会館	どちらもホールや会議室の貸し出しを行い、イベント時に利用されている等使用される用途が同じように思えるから	石浜地区	20歳代
	会議室が重複している。	藤江地区	50歳代
	楽器演奏の練習やカラオケなど、音が聞こえると、近隣の民家や、同建物内の、他の部屋の利用者に迷惑がかかるなど、実質使えないようだ。文化センターホールの音響、照明設備が悪い。芸能祭が行われるが、専門業者に依頼して、設備を補完している。施設の統合により、見直す必要がある。	藤江地区	70歳代以上
	機能も重複している上、施設の距離も近い。	緒川地区	40歳代
	勤労福祉会館の空き部屋を講座などに利用する	石浜地区	50歳代
	勤労福祉会館を使われているのか分からない。文化センターの余っている部屋を使つてはどうかと思う。	石浜地区	60歳代
	近くに似たような建物は複数必要ないと思う。福祉センターも含め、1ヶ所が良い。	藤江地区	40歳代
	芸術的、講義などに使用	森岡地区	60歳代
	似てるように感じるから。	緒川地区	50歳代
	敷地内に色々あるのは知っているのが、利用目的などがあまり分からないため。まとめてしまってもいいのではないかな。	森岡地区	30歳代
	無駄な土地が多いから	緒川地区	10歳代
	名称の意味からして、同じものを言い換えているにすぎないように感じる。統合しても似た内容で活動できると思う。	森岡地区	40歳代
	役割が似てる	生路地区	50歳代
	用途、利用状況が似ており集約してもよいのでは。	石浜地区	50歳代
	利用者がすくない 何をしているかわからない 産業祭り以外何に使われているかわからない	石浜地区	40歳代
	使用目的が似かよっている気がする	緒川地区	60歳代
	同じ場所にある。用途の違いがわからない。	藤江地区	10歳代
	勤労福祉会館は、老朽化しているので、文化センターに組み込み廃止。	緒川新田地区	60歳代
コミュニティセンター・藤江公民館	トイレとか施設自体が老朽化してるから	緒川新田地区	50歳代
	公民館、コミュニティーセンターは機能が似ているためそれぞれ独立して施設がなくても良いと思います。	藤江地区	30歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
コミュニティセンター・藤江公民館	他地区と同様、公民館→コミュニティセンター、1ヶ所にできる。	石浜地区	70歳代以上
	藤江コミュニティセンターがあるから	藤江地区	50歳代
	藤江公民館はなくてもいい。小学校そばにコミュニティセンターがあるので、統合して1つにする。2つもいらない。	藤江地区	40歳代
	藤江公民館は更新せず、生路や有脇地区と統合した広域公民館にすべきと考えます。	生路地区	40歳代
	名称が変わりわかりづらい。	藤江地区	50歳代
	利用者が少ないと思うので廃止	藤江地区	70歳代以上
	利用者が少なくコミュニティセンターにて対応できるはず。	藤江地区	60歳代
	利用頻度が低い	藤江地区	30歳代
	各地区に同等の施設が無く不平等で偏りがある。	緒川新田地区	60歳代
	近隣のコミュニティセンター。たとえば藤江と生路とか近いところ。なにか統合しなくてはいけないとしたらここしか思いつかない。車なくてもいける範囲だと思う	生路地区	40歳代
その他	関連業務の施設複合化はどうでしょう。	生路地区	70歳代以上
	近い距離に無駄(人料費、維持費光熱費etc)必要無い。	森岡地区	60歳代
	具体的な施設はないが、町内で1か所に集約できる施設は集約化複合化し、また、町内の各地区に設置している施設は、同種の機能を集約・複合化を進める。	緒川新田地区	60歳代
	健康管理を住民個人が行い、ピンピンコロリンで人生を終えるようになれば、医療の負担も軽減される	緒川新田地区	50歳代
	公共施設は1カ所にあると便利。	緒川新田地区	70歳代以上
	車で1.5時間かけて病院に通っています。東浦町にあったら良いと思います。	緒川地区	70歳代以上
	来館目的、頻度、時間帯他細かく解析してまず集約できなければ複合化、デジタル化をしていく。	緒川地区	70歳代以上
	利用率が低く、一部の団体しか使用していない。アクセスしにくい。廃止。	石浜地区	70歳代以上
	駐車場もあり、文化施設がある	藤江地区	50歳代
	於大公園の中に水遊び、室中遊び場。一つの公園で1日遊べる場所があった方が親的楽、回も少ないし、増やして、	緒川地区	30歳代
児童館・総合子育て支援センターと小学校・中学校	フルタイムで働いているのですが、学校が終わって児童館などで学童のために移動するなど心配。問4のように、場所をフレキシブルにすべき。	石浜地区	30歳代
	下校後、児童館を利用している生徒さんが居る様な話を耳にした事が有りました。	藤江地区	70歳代以上
	下校後、直行して児童館利用したり、放課後あずかりの場として活用したりする。	緒川新田地区	40歳代
	学童に行く生徒がそのまま利用できる。	緒川地区	50歳代
	学童への移動がなくなること、児童の負担が減る。また、未就学児やその保護者にとって、小学校の様子が伝わり、期待を持てるようになる。	緒川地区	20歳代
	子供に関わる施設は、集約し支援できる。	藤江地区	60歳代
	世代のちがう人たちの生活を知ることが核家族化している現代では、必考なことだと思う。	石浜地区	70歳代以上
	特定の年代の人しか使えない施設を減らして、全年代が使える施設を充実させてはと思います	森岡地区	40歳代
	記入なし	緒川地区	60歳代
	児童館は小学校の空き教室を使うことはできないのか？財源としてもっと会社、工場誘致などを図るなど努力を求めるとともに文化、教育関連を削ることのないようにお願いしたい。東浦町はコンパクトで大変暮らしやすいのでそのようなアピールも進めてはいかがでしょうか。老朽化改築、再建については住民税も少しずつ全世帯で負担すれば良いと思う。	藤江地区	50歳代
	森岡のように隣接していると便利。	森岡地区	30歳代
小学校・中学校	卯の里小学校を西部中学校に移し、小中一貫校にする。まず建物の年数や立地場所、子供達も幅広い年齢層の中育つことにより、学ぶ事も増えると思うから。	緒川新田地区	30歳代
	距離がそこまで遠い訳でもないし、石浜西小学校の近くの団地のおかげで石浜西小学校の人口は増えたものの、片葩小学校の人口が減っているので合わせてもいいと思う。	石浜地区	10歳代
	教育に力をいれ、東浦町の未来を明るくする人材をつくる。	緒川地区	60歳代
	児童数の減少。	石浜地区	60歳代
	自転車通学率が多すぎる。道幅も広くないのでもっと徒歩で通学できる範囲で中学校へ行けたら危なくないし、通学時間も減らせる。	藤江地区	30歳代
	少子化の中、子供にとっても良いのでは。	緒川地区	50歳代
	東浦中学校と東浦北部中学校を統合案。ただし森岡と藤江は距離的に遠いので近隣の大府中や亀崎中に学区編成も入れるべき。昔は大府や有脇等同じ学区だった時代もあります。今は東浦町内にこだわり過ぎる為、通学距離等考慮されてない面も感じます。私もかつて藤江から東中までの通学をしてましたが狭い歩道の国道を自転車通学は危険と隣り合わせでした。今でも生路までは変わらず危険な状態です。逆に亀崎中であれば農道や武豊線利用で通学面のリスクアセスメントになると考えます。	生路地区	40歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
小学校・中学校	どちらの中学校も生徒数が減少。特に西部中学校は1小1中で、生徒は9年間他者との関わりが無く、高校入学時に友達の作り方がわからない といった悩みに直面する生徒が少なくない。成長課程で、コミュニケーション能力を身に付ける場が不足していると思う。	森岡地区	50歳代
	中学校の数を減らして。部活動が種類が少なく選択肢がない。1学年6クラスくらいはないと、難しい。	森岡地区	50歳代
文化センターと中央図書館	以前はいっしょだったので良く利用しました。	石浜地区	70歳代以上
	学校へ行けない子達が学習にとりくめたり、本を読んだり外(家の)へ出かける所が気軽にできる場所があるといいな。	緒川地区	50歳代
	集約することで残って欲しいです。	緒川新田地区	60歳代
	図書館は文化の一つと考えるから。	石浜地区	70歳代以上
	図書館へ気楽に通いたいから。	緒川新田地区	60歳代
	定期的な行事を催すことで、中央図書室を利用する機会が増える。駐車場が狭く、出入に苦勞するため別途一括移転。	緒川新田地区	60歳代
	文化の中心を作る、小さくてもホール、会議室、小さなスタジオがあれば学べて、エアロビ、ヨガなどの運動もでき、町民の幸福度が上がると思います。	緒川新田地区	60歳代
	記入なし	緒川地区	50歳代
		緒川新田地区	70歳代以上
文化センターと中央図書館と郷土資料館（うのはな館）	できれば、美術館も一緒にあって1日楽しめる場所があるといい。	緒川新田地区	60歳代
	一緒の方が便利である。	緒川地区	60歳代
	限定的利用者の為、費用対効果が生まれない。	緒川新田地区	40歳代
	講座学習等と一緒にできる。	緒川地区	40歳代
	使用目的が同じ様な施設に見える。	石浜地区	60歳代
	文化、歴史、学習などは集約すれば利便性が良いと感じる。	緒川地区	50歳代
	文化センターでの行事の時に、本を借りに行き、たまには、郷土資料館で昔の東浦町を想い出す。	森岡地区	70歳代以上
	本・資料・講座とつながりが持てると思う。	森岡地区	60歳代
	利用者数が少ないと思われるうのはな館は文化センター、図書館と一緒にすることで足を運ぶ人も多くなると思う。	緒川地区	70歳代以上
文化センターと中央図書館と役場庁舎	よいと思います	緒川新田地区	40歳代
	現在の場所から極端に離れた場所でなければ集約化や複合化してもよいと思います。	生路地区	50歳代
	今ある場所から考えても住民の人が不便にならないで、まとめる事により利便性が生まれると考える。	生路地区	60歳代
	資料がすぐ調べる事が出来る利便性が高い。	緒川地区	70歳代以上
	町の顔でもある役場のイメージが暗いです。近隣の市町のように人々が集まれる場所として複合化すべきです。町民講座も多様化して増やして欲しいです。建物（文化センター）も行きたくないイメージが欲しいです。	緒川地区	60歳代
	役場で手続きついでにあると便利	緒川新田地区	40歳代
	役場で手続きをしたついでに、図書館で読書できる。	藤江地区	50歳代
	役場に行ったついでに本を借りたり、文化センターで講座等の資料をみれるから。	緒川地区	70歳代以上
体育館・はなのき会館と小学校・中学校	各小中学校にあるプールと町体育館について、刈谷の総合運動公園は体育館とプールが一緒になっていて、学校の水泳の授業で利用するとの話を伺ったことがあるのと、自身が小学生のとき、先生にプールの維持費が恐ろしく高いと聞いたことがあるから。	藤江地区	10歳代
	小中学校と共同で使う事ができる。	緒川地区	60歳代
	小中学校の体育館だけで良いのではないかと思う。はなのき会館はどんなところかどこにあるかも知らない。	森岡地区	30歳代
	小中学校の体育館と地域の体育館はどちらか一方に統合する、もしくは間を取った規模にして昼夜稼働できるようにするのも良いと思います（使用頻度にもよりますが）。	藤江地区	30歳代
	設備が重複しているように思うので。	緒川地区	50歳代
	体育館にプール併設	緒川地区	50歳代
	体育館や運動できる場合は学校など一緒にできそう。	藤江地区	30歳代
コミュニティセンター・藤江公民館とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	2つが割と近い距離にあるのでふれあいセンターの方に集約すればいいと思う	藤江地区	30歳代
	2つの施設の役割の違いが分からない点と、距離的にも2つの施設が離れていないので、統合は可能ではないかと思うため。	石浜地区	30歳代
	藤江公民館は選挙や祭りのときしか使わないので、選挙はふれあいセンターで祭りは神社で行えば、存在意義はないのかなと思う。老朽化も否めないと思います。	藤江地区	20歳代
	藤江公民館を何に利用しているのかわからない。他の地区の公民館も同じ？	藤江地区	40歳代
	二つ同じ建物であれば管理がしやすい2役場と、うのはな館(ついでに兄学)	緒川地区	70歳代以上
	名称の意味からして、同じものを言い換えているにすぎないように感じる。統合しても似た内容で活動できると思う。	森岡地区	40歳代
中央図書館と役場庁舎	デジタル化が進む今後、従来の形の独立した図書館は必要ではない。	生路地区	70歳代以上

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
中央図書館と役場庁舎	最近、図書館に行かなくなってしまったが、役場と同じ所があれば、立ち寄りやすくなる。	緒川新田地区	60歳代
	手続きついでに図書館に行けると子供が喜ぶ。あきなくて良さそう。	藤江地区	40歳代
	待ちの間に本を読める。	藤江地区	40歳代
	役場で手続きしたり、すぐに必要なことを、調べるのに便利だと思ったから。	緒川新田地区	30歳代
	役場の手続きしたついでに図書館を利用することで公共施設の利用率向上が見込まれる。	生路地区	40歳代
文化センターと中央図書館と役場庁舎と保健センター	どれも近い場所にあるので1つにした方が無駄が少ない。	石浜地区	40歳代
	今ある場所も近く、1カ所に固めたところで特に変化もなく、住民もわかりやすいと思います。	緒川地区	30歳代
	駐車場が共同でいろいろな所に行ける(保健センターに行く時いつも心配になる)※時間が決まっている時駐車場が満車。	緒川新田地区	50歳代
	町内でひとつあれば良い施設は、一つにまとめたほうが良い。	藤江地区	70歳代以上
	便利かも。	森岡地区	40歳代
	本庁舎・文化センター・保健センター・図書館等、近くにはあっても駐車場に止めるのが面倒。土地の確保等問題があるはずだが、一ヶ所に行って手続きやられると良い。かなり大きな土地が必要だと思うが、理想。	緒川地区	60歳代
保健センターと福祉センター	2つのセンターを一つにまとめる。	緒川地区	70歳代以上
	医療と福祉等目的が似ている	森岡地区	60歳代
	経費の節約	石浜地区	50歳代
	現在の場所も近く、高齢化社会を迎える今後統合化しても良いのではないかな。	生路地区	60歳代
	現在近くにあり、1ヶ所に集約してもよいのでは。利用目的の共通点が多い。	森岡地区 緒川新田地区	60歳代 70歳代以上
役場庁舎と保健センターと福祉センター	1ヶ所で手続きができる。	藤江地区	60歳代
	一箇所で手続きが完了するため	石浜地区	40歳代
	手続他を一カ所で出来るようにする、又うらら等の交通手段を便利に使えるようにする。	緒川新田地区	70歳代以上
	住民全体にかかわる公共性が強い施設のため。	石浜地区	70歳代以上
	年をとると、足がないため、使用するには一度で用事をこなすことが出来る。	藤江地区	70歳代以上
	老人(免許返納者)にとって一番利用する施設が役場にあるとどこからでもうららで行けるから助かる。	緒川地区	70歳代以上
コミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	みんなが気軽に集まる施設	石浜地区	70歳代以上
	体操、サロン	緒川新田地区	70歳代以上
	老人憩いの家の老人の範囲が取り除かれたことでコミセンの部屋と憩いの家の共通・共用の利用を考えても・・・	石浜地区	70歳代以上
	老人憩の家で行っている催しなどは、コミュニティセンターの一画を割り当てれば可能であると思われるため。また老人憩の家は行きづらく、特定の人が使っているイメージがあり、古そうなので1つの施設として維持するより集約した方が良く思うため。	石浜地区	60歳代
	利用内容と頻度から、一つに統合できると思う。	森岡地区	60歳代
郷土資料館（うのはな館）	わざわざ足を運ぶような場所ではない。何か別の用事ついでに目を通せる場所に設置したほうが良い。	石浜地区	20歳代
	地方公務員の天下り先?	緒川地区	60歳代
	本来は、郷土資料館は、必要だが、中途半端な展示で資金が無いなら必要ない。	緒川新田地区	50歳代
	無くなっても困らない。維持管理費は税金の無駄使いでは、他に必要な施設に変更。	藤江地区	50歳代
	うのはな館は何度か行ったことがありますが、現在のままであれば、どこかの施設と合体させた方がいいと思う。今はコロナという事もあり、なかなかふれあい関係はできないけれど、地域の住人から募集を募り、週替わりでワークショップ（ハンドメイドなど）などの体験型施設にしてもいいのでは?と考えます。そうすれば、住民同士のコミュニケーションも取れ、住民達の趣味を増やすきっかけを作れるのではと思います。	石浜地区	30歳代
文化センターと保健センターと福祉センターと勤労福祉会館	そもそも違いがよくわからないものもある。利用したこともないし、普段どんなことに使われているか全く知らない。	緒川地区	70歳代以上
	近くにあるからひとまとめにできそう。	生路地区	30歳代
	全てひとつの建物に集約してほしい。名前だけではどれがどの施設か分かりにくいし、施設間での移動がちまちましていて面倒だから。1つに集約される方が分かりやすいと思う。	石浜地区	20歳代
	文化センター等は似た様な物なので一所に集約して良いと思う。	藤江地区	50歳代
	隣接していて、利用者は建物が別れていて分かりづらい。行事の際は駐車場の不足もある。	緒川地区	40歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	児童館、コミュニティセンター、老人憩の家は一体化できる。コミュニティセンターはいつも部屋あいてるから老人憩で集まり、児童館が入ることによって老人も子供もお互いコミュニケーションがとれ、核家族な現代その触れ合いが子供の心の成長に大きく関わってくるし、老人にとっては子供との触れ合いが楽しみになっていくと思う。お互いWIN WIN。	生路地区	40歳代
	縦のつながりが出来て良いのではないのでしょうか？老人も若者も顔見知りが出るのでは？	森岡地区	70歳代以上
	特定の年代の人しか使えない施設を減らして、全年代が使える施設を充実させてはと思います	森岡地区	40歳代
	各老人憩の家は、コミュニティセンターや児童館などと集約してもよいのでは。老人憩いの家も児童館も、移動の足が無い世代が使うことから、各地域に必要ではあるが、同じ施設内でも機能的に問題は無いと考える。また、老人憩いの家は閉鎖的なイメージがあるため、地域に開かれたイメージに変換できるのでは。	森岡地区	30歳代
児童館・総合子育て支援センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館	子供と老人=お互いおしえ合える	藤江地区	50歳代
	児童館と老人憩いの家も同居すれば、もう少し広く綺麗なものにできる気がする。憩いの家は綺麗だけど、今時、どのくらい利用率なんだろうって不思議。	藤江地区	40歳代
	福祉センターとボランティアセンター関連業務の施設複合化はどうでしょう。	生路地区	70歳代以上
	老人が経験を活かして子供達に知恵袋の様な存在になったり、子供達は老人と接する機会を増やして、労わる心を育めるようになったり、老人と子供がお互いに見守りができるのかなあ、と思う。	藤江地区	60歳代
小学校・中学校と保育所・なかよし学園	子供さんの送迎などが一箇所にまとめた方が良いのではないかと思います。	石浜地区	60歳代
	児童生徒数が減少する中でも、縦割りの教育環境も必要	緒川地区	50歳代
	敷地や駐車場の共有、有効活用。	森岡地区	70歳代以上
	教育保育の選択肢として私立の小中一貫校や保育園を誘致し、一部の公立施設を廃止することもできるため。	藤江地区	40歳代
体育館・はなのき会館	トイレ利用の際、赤ちゃんを座らせる椅子が無いため利用できませんでした。離れたところの駐車場に停めると、入り口まで車の行き来が多いため危険です。	緒川地区	30歳代
	小、中学校のを利用。	緒川新田地区	40歳代
	小学校の体育館を開放すればよく、町で管理しなくていいと思えるから。	緒川地区	30歳代
	数年前は、洋裁・和裁などいろいろな教室があったが減少。増やして欲しい。	石浜地区	50歳代
中央図書館と小学校・中学校	学生時に読書が好きで学校の図書館によく入り浸っていました。中央図書館も好きですが、学校特有の雰囲気を持った空間での読書が好きです。本が読めるスペースが町内に広がれば嬉しいです。	森岡地区	20歳代
	小・中学校に図書館機能をもたせる。自習室機能。今の図書館ではスペース不足。遠すぎる。小さい子も高齢者も気軽に通える。	緒川新田地区	50歳代
	利用したいと思ってもわざわざ出向けない。学校図書館を中央図書館のように利用出来るようになればそのほうが近くて便利。	森岡地区	50歳代
	学校の図書館を充実して一般庶民に開放することで中央図書館を廃止を検討してはいかがでしょうか？施設管理費の削減と交通などの利便性を検討願いたい。（高齢化対策など）	緒川新田地区	60歳代
中央図書館と役場庁舎と保健センター	（まずは公共交通機関（バス）の調整の上）一つの場所でいろいろ手続ができる。（帰りのバスまでの）時間がつぶせる。	緒川新田地区	70歳代以上
	よく分かりませんが集約化、複合化が必要と思う。各地区の学校を重点にして、図書室（館）、保健室（保健センター）を充実させ、住民がいつでも利用しやすくと、地区の人々のためになると思います。役場：住民の出入り、手続きの多い課の待合場所、呼び出し、電光掲示板設置などすると良い。	緒川地区	70歳代以上
	一番よく使う施設が一カ所に集約されると便利だから、（まとめて用事をすませることが出来る）	森岡地区	60歳代
	役場とか保健センターを利用した時に「うらら」バスの時間が無かった時など図書館で本を読んで待つ時間をつぶすので。	緒川新田地区	70歳代以上
文化センターとコミュニティセンター・藤江公民館	コミュニティセンターの今後老朽化、修繕費の削減、立地的に近い、避難所としてせまいので統合化。	石浜地区	60歳代
	どちらもホールや会議室の貸し出しを行い、イベント時に利用されている等使用される用途が同じように思えるから	石浜地区	20歳代
	子供が少子化になって行くので、小学校中学校の使っていない時間帯の教室を使用する	藤江地区	50歳代
	似た用途で使用するため	石浜地区	40歳代
文化センターと中央図書館と役場庁舎と郷土資料館（うのはな館）	資料がすぐ調べる事か出来る利便性が高い。	森岡地区	70歳代以上

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
文化センターと中央図書館	出来る限りの集約化は必要と思います。	森岡地区	70歳代以上
	東浦町の文化の拠点となり、必要な手続きもできる。	藤江地区	60歳代
	昔は文化センター内に図書館がありました。中央図書館が、現在の場所に出来た時に、せっかく綺麗に整備した明徳寺川があるのに、何故その場所に役場庁舎と一緒に建てなかったのだろうと当時若いながらも思った事がある。郷土資料館は図書館内、もしくは役場庁舎内に図書館と一緒にあれば利便性も上がるかなと思う。図書館は駐車場が小さくアパートに囲まれアクセスも不便、また役場庁舎入り口の坂は、障害者の方や高齢者の方々には登り降りが大変キツイかと思います。駐輪場の場所もおかしいですね。	緒川地区	50歳代
文化センターと保健センター	2階建てから3階建てにし、フロアで分ければ2軒建て直す必要はなく、1軒にまとめられるし駐車場も増やせる	緒川地区	20歳代
	一度行きましたが、閑散としていて空間を持て余しているように思えました。	森岡地区	30歳代
	現在は、南北に隣接しているが、建て替えの時1つの建造物(3～4階建て)にした方が駐車スペースが広がる。	藤江地区	60歳代
	文化センターのスペースで保健センターも併用すればよい。	森岡地区	60歳代
役場庁舎と防災倉庫・消防団詰所	災害発生時に一報が役場に入り対応が早くなる。	緒川新田地区	70歳代以上
	命令系統が一つになり、早い対応ができる。	石浜地区	70歳代以上
	役場に防災倉庫・消防団詰所があれば災害発生時に行動しやすいと思います。	無回答	20歳代
	記入なし	生路地区	50歳代
老人憩の家・東ヶ丘交流館と保育所・なかよし学園	年寄りと子供達の交流が深まり＋(プラス)面が生ずるかも？	石浜地区	60歳代
	保育園と老人のあつまる場所を近づける。児童と老人の集まる場所を近づけるなど。	緒川地区	60歳代
	老人と子供(孫)と触れ合いによって相乗効果になると思う。	森岡地区	60歳代
	保育所と高齢者の施設と一緒にして子どもとお年寄りのふれあいを多くしては。	藤江地区	30歳代
コミュニティセンター・藤江公民館とその他	やっている内容が一緒だから	緒川新田地区	40歳代
	何が違うのかわからない。統合して良いと思う。	森岡地区	30歳代
	近くに二つの施設がある。また、コミュニティセンターは利便性が悪いので、統廃合して、一つの機能ができればいい。できればコミュニティセンターのような建物が新田会館の場所に建つとより、あらゆる世代の町民が利用できると思う。他の地域にもあるかもしれないが、緒川新田地区の住民なので、この地区のことしかわからない。	緒川新田地区	40歳代
	児童館と保育園について、アフタースクール？を児童館で行うと聞いたことがあるが、児童館の職員を保育園に常駐することで、児童館の建物をなくすことができるのではないと思ったから。	藤江地区	10歳代
児童館・総合子育て支援センターと保育所・なかよし学園	記入なし	緒川地区	60歳代
	保育園と児童館を一緒にすることで、兄弟がいない子は、下の子を見る責任感ややさしい気持ちを育んだり出来ると思います。色々上の子が教えることもできます。保育園の先生の負担がすごく多いことを知っています。それも児童館の生徒たちでお手伝いできたりするのいいと思います。児童館は勉強見てもらえないし、ただ児童を見るだけなのだから、保育園+児童館になっても負担は何も変わらないと感じます。	藤江地区	30歳代
	学校の中に給食センターを作る事で配達コストを下げられるし、子供たちもより身近に給食を感じる事ができる。	藤江地区	30歳代
	給食は主に学校関係だから、できたらすぐに子供へ配れる。子供も温かいのが食べれる。	石浜地区	70歳代以上
福祉センターと勤労福祉会館	近い。	藤江地区	40歳代
	体の不自由な人の働ける場所を提供したり、考えたりする場所として。	藤江地区	50歳代
	利用目的が、福祉であるため	生路地区	30歳代
	世代別に利用する施設が建設されている。目的や用途に沿って振り分け、似ているものは統合や集約し、世代別に使用できる曜日を分けたり、予約制にすれば満遍なく利用率が上がるのではないかと。大地震に備えて備蓄倉庫等や中心なべき役所は重点として考えるべきではないか。小中学校の図書室の充実をはかり、休みの日は一般に使用できるようにするなど。	石浜地区	60歳代
文化センターと中央図書館とコミュニティセンター・藤江公民館	中央図書館の自習スペースが狭いと良く聞きます。常時ではないが、家で学習環境が充実していない子供達のために、本来の目的ではないかもしれませんが。	生路地区	70歳代以上
	利用用途が近いから	生路地区	20歳代
	図書館は全世代で活用してほしいし、もっと広く利用される機会が増えてほしい。コミュニティセンターへ出かけるついでに、図書館でゆっくり読書できる。文化センターは平日利用者が少ないイメージ。他の場所と合わせていいのでは？以前は文化センターの一角に図書館がありましたよね？	緒川地区	40歳代
文化センターと役場庁舎	維持管理と運営が効率的に出来る。	森岡地区	70歳代以上
	総合施設として生かす。	藤江地区	70歳代以上
	総合施設として展開すべき。つぎ足しつぎ足しで空き地にバラバラにあり、不良です。	緒川新田地区	50歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
防災倉庫・消防団詰所	消防署があるから	緒川地区	60歳代
	不適切な利用をしているから。 (飲み会、BBQ等)	藤江地区	20歳代
	消防団員が皆自宅で仕事をしているわけではないので、昼間の火事に対応出来ない。消防署があるので必要性を感じない。経費の無駄使い。	緒川新田地区	50歳代
役場庁舎	集約化や複合化は反対。様々な手続きや相談の場所が必要。	石浜地区	70歳代以上
	無いとこまる。	森岡地区	70歳代以上
	役場が開いている時間に仕事をしている人が多い。どうせ行く時間がないのだからオンラインで多くの手続きができれば役場という施設はかなり縮小できるのでは。	緒川新田地区	30歳代
児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館	利用する時間帯が違う為、同じ施設にしても、今まで通り利用できるのではないかな。	緒川地区	40歳代
	児童館とコミュニティセンターは複合化出来ないか。緒川の高学年児童クラブのフロアはヨガや体操、その他児童向けイベントであの体育館の様な床面を使用したいが児童クラブしか使えないと断られた。日中や休日など、使われていない時間が多いので利用料金を設定して解放して欲しい。利用時間が限られている施設でもあるのでコミュニティセンターへ複合移行していけないか。地域によりコミュニティセンターが気軽に予約して利用しにくい。利用回転率を上げる為に予約し易さが必要。	緒川地区	40歳代
児童館・総合子育て支援センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と保育所・なかよし学園	記入なし	緒川新田地区	50歳代
	幅広い年齢層の受け入れ可能な施設とすることで職員の集約と利用者さん同士の活性化。地域の活性化を目指す。	石浜地区	50歳代
中央図書館	利用する人が限定しているため他の自治体を借りる	緒川新田地区	40歳代
	平等に利用出来ない、図書館等、いらない。図書館で、カードなくしたが、再発行してくれない事がありました。中学生になっても使えなく、不便でした。そんな施設なら、いらない。税金も使って欲しくない。	石浜地区	30歳代
中央図書館と保健センター	検査を受けたあとで図書館で読書ができる。	生路地区	60歳代
	保健センターにてガン検診に行った時に図書館へより、ゆっくり読みたい本をさがす事ができる。	森岡地区	70歳代以上
中央図書館と役場庁舎と郷土資料館（うのはな館）	郷土資料館に行ったことがなく、おそらく行かない。資料館を図書館と役場で分担できるのでは？	生路地区	30歳代
	現状は利用頻度が低い。中央図書館や役場に統合することで、利用頻度が高まるのではないかな。	石浜地区	30歳代
町営住宅（藤江住宅・半ノ木住宅）	空き家問題が多くなるので	森岡地区	40歳代
	不要。	石浜地区	30歳代
福祉センターと総合ボランティアセンター	業務内容が似ているのでは？	森岡地区	70歳代以上
	福祉センター内に総合ボランティアセンターがあってもおかしくない。福祉でまとまる。	緒川新田地区	30歳代
文化センターと郷土資料館（うのはな館）	うのはな館は場所が駅からも遠いので利用者が少なくなってしまうのかなと思う。展示品があるのであれば、用途が似ている文化センターと複合することで、一つの用事で来た人が他の展示をみることに繋がると思う。	藤江地区	20歳代
	記入なし	石浜地区	70歳代以上
文化センターと役場庁舎と福祉センター	文化センターと福祉センターは縮小してもよいと思う。	緒川新田地区	40歳代
	記入なし	無回答	70歳代以上
文化センターと役場庁舎と保健センターと福祉センターと勤労福祉会館と総合ボランティアセンターと児童館・総合子育て支援センター	今も程よく近く利用しやすいし、手続きなど同じ場所できると楽だから。事務の方を見ていると、管轄が違ふとよく電話して確認してるので、一箇所だと業務も楽だろうと感じたから。	緒川新田地区	40歳代
	1つにまとめ職員がいろんな部署の仕事を助けるようにする事ができる	生路地区	60歳代
保育所・なかよし学園とその他	1か2歳児健診だったと思うのですが、会社を休んで子供を迎えに行き、健診を受けたのですが、地続きならもう少し便利だなと思いました。	石浜地区	30歳代
	若返りと気力。	生路地区	70歳代以上
保健センターと児童館・総合子育て支援センター	子育て支援センター内に子供に限った保健センター機能の一部を統合し、予防接種や子どもの健康に関する窓口を併設させる。	生路地区	60歳代
	保健センターと総合子育て支援センターの統合。妊娠から子育てまで一括した支援が受けられるようにしてほしい。	緒川新田地区	20歳代
役場庁舎とその他	待ち時間が長いと子供はじっとしてられない。公園があるとうれしい。(雨の日も使えとなお良い)	石浜地区	30歳代
	役場で必要な手続きをしてから移動して買い物を行わなければならない。	藤江地区	10歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
役場庁舎と福祉センター	お年寄りが増えできたので、まとめて手続きできると楽になる。	緒川新田地区	40歳代
	何かと手続きする時に(高齢者の)便利だと思います。	石浜地区	20歳代
役場庁舎と保健センターと福祉センターと総合ボランティアセンター	機能が重複しているところは統合・集約を積極的に進めるべきだと思います。直近5年程度の稼働率を定量的に算出し説明すれば、統廃合の理解は得られると思います。コロナによる生活・活動スタイルの変化もあると思いますので、その点も考慮に入れて検討していただけるとより良いと思います。(大規模→小規模等)	藤江地区	30歳代
	災害時に人が集まりやすく、互いに連絡が密にし老人、子ども障害のある方など早く行動が出きると思う。	石浜地区	70歳代以上
老人憩の家・東ヶ丘交流館	利用者が少ない?	緒川地区	60歳代
	利用頻度が少ないように見える	生路地区	70歳代以上
コミュニティセンター・藤江公民館と総合ボランティアセンター	総合ボランティアセンターと各地区コミュニティセンターの活用充実を計画。コミュニティセンターをもっと活用し、動かす工夫をする。集約化する。	森岡地区	70歳代以上
コミュニティセンター・藤江公民館と体育館・はなのき会館とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	広いから。	無回答	無回答
ふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	管理しているのが役所なので、使いたいときは閉っている。連休で帰省している子と運動したくてもいつも使えないので利用しない。	緒川新田地区	30歳代
ふれあいセンター・藤江コミュニティセンターと老人憩の家・東ヶ丘交流館	使用しているのをあまり見たことがない。ふれあいセンターいいのでは?	緒川新田地区	60歳代
ふれあいセンター・藤江コミュニティセンターと老人憩の家・東ヶ丘交流館とその他	集会所の建物の耐震性の不安と、利用者数の減少で維持にお金がかかる。交流館と西部ふれあいセンターだけで十分。	緒川新田地区	60歳代
学校給食センター	小、中学校の利用のみでなく、一般家庭用にも利用すべき。	緒川新田地区	40歳代
郷土資料館(うのはな館)と勤労福祉会館	利用する人が少ない様なので他の施設と一緒にしてもよいと考えます。	石浜地区	70歳代以上
郷土資料館(うのはな館)と勤労福祉会館とその他	本当に必要かどうか?役場員の出向先等に利用されていないか?、すべて“0”から再出発すべし。(役場員含めて	緒川新田地区	70歳代以上
郷土資料館(うのはな館)と小学校・中学校と学校給食センター	1ヶ所に集約することにより便利が良いかと。	生路地区	70歳代以上
勤労福祉会館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	総合施設として展開すべき。つぎ足しつぎ足しで空き地にバラバラにあり、不良です。名称も似ていて誤認しています。	緒川新田地区	50歳代
児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と小学校・中学校とその他	・ 全て徒歩5-10分圏内にある。 ・ 卯ノ里小学校の児童が放課後過ごす場所が移動少なく便利・安心。 ・ 卯ノ里小学校のプールを使用していないのでその場所を活用できる。 ・ 緒川新田保育園もすぐ近くにあり、緒川新田地区の公共サービスを集約できる。 →ここに新しい公共複合施設ができると、利便性が格段に高まる。知多半島道路のインターチェンジも近く、半田線の延伸も控えており、アクセス性も非常によくなる。半田線延伸のタイミングでこのエリアに新施設ができれば、長期的な公共施設維持管理費の削減だけでなく、地区の新しいシンボルとして商業施設の誘致や、住みやすさアップ=人口増が期待できるから。	緒川新田地区	30歳代
児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と総合ボランティアセンター	地域の人が集まる場所を集約すれば異年齢の交流も生まれるのではないと思う。	森岡地区	30歳代
児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校と保育所・なかよし学園	統合しつつ、駐車場とかを広くとってほしい。小学校も、駐車場はありませんとか今時あり得ない。藤江小学校で言えば、児童館や保育園、小学校、憩いの家、コミュニティセンターで駐車場を共有して、大きな催しがあるときは互いに連絡して駐車場を融通すればいい。そんなに利用日が重なると思えないし、共有して重ならないように運営すればいいのって思う。1つずつが微妙な広さで狭いから使いにくくて、古くなくても更新されないから使いにくくなって、負のスパイラルだと思う。	藤江地区	40歳代
児童館・総合子育て支援センターと小学校・中学校と保育所・なかよし学園	保育園と児童館の先生が相互に助け合えたらいいと思います。小学校も同じ敷地であれば、草刈りや土地の整備などまとめて出来る。交通や登下校なども安心で出来る。	藤江地区	40歳代
児童館・総合子育て支援センターと保育所・なかよし学園とその他	各施設がそれぞれ管理人等人件費を要し、使用していないスペースを余している。新田会館周辺は土地が広くある。統合して広いスペースにして育児に使うべき。統合した分、各施設にいた管理人を充てれば、広いスペースを少ない人数でカバーできる。	無回答	無回答
児童館・総合子育て支援センターと保育所・なかよし学園と総合ボランティアセンター	1ヶ所に集約することにより便利が良いかと。	生路地区	70歳代以上

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
児童館・総合子育て支援センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校	子供と老人等の交流の場になる。	生路地区	70歳代以上
総合ボランティアセンターと防災倉庫・消防団詰所	地理的にどちらにあるが分りませんが、(特に消防団詰所は複数有るかな) 総合的に活動内容は共有する所が多いと思います。	森岡地区	60歳代
総合ボランティアセンターと防災倉庫・消防団詰所と学校給食センター	災害時に食料面の救援活動をしやすいするため。	緒川地区	50歳代
中央図書館とコミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	世代別に利用する施設が建設されている。目的や用途に沿って振り分け、似ているものは統合や集約し、世代別に使用できる曜日を分けたり、予約制にすれば満遍なく利用率が上がるのではないかな。大地震に備えて備蓄倉庫等や中心なべき役所は重点として考えるべきではないかな。小中学校の図書室の充実をはかり、休みの日は一般に使用できるようにするなど。	石浜地区	60歳代
中央図書館と郷土資料館(うのはな館)と児童館・総合子育て支援センター	いっしょにあると便利だから。	森岡地区	60歳代
中央図書館と郷土資料館(うのはな館)と体育館・はなのき会館	一ヶ所になっていれば、人が集まり維持管理費も負担が少なくなると思う。子どもから高齢者まで地域の関わりができる場になると思う。	緒川新田地区	20歳代
中央図書館と児童館・総合子育て支援センター	遊びながら本を読んだり子育て支援をおこなう	緒川地区	70歳代以上
中央図書館と児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館と体育館・はなのき会館とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	各地区に散在している施設を1ヶ所に集め、その地区の行政、文化の中核として住民が利用しやすいものとし、1ヶ所に集中することにより、人々の賑わいが感じられ、住民同士の交流も深まると思う。	緒川新田地区	70歳代以上
中央図書館と児童館・総合子育て支援センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校と保育所・なかよし学園	小学校・中学校の空室を有効活用し、いろんな年齢の人と同じ空間を共有することで地域の活性化を保つ。	森岡地区	50歳代
中央図書館と体育館・はなのき会館	スポーツの終りに図書へと移動、学生等の集合場。	藤江地区	60歳代
中央図書館と福祉センターと児童館・総合子育て支援センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校と保育所・なかよし学園と防災倉庫・消防団詰所	人を集める場所と安全を管理していかないといけない場所で、人材をまとめて集めやすい。また、教育の関係で保育園が人が足りないときは、児童館の先生が臨時で助けたり足りないところを他のところが補充できそうだから。今、学生がボランティアでやっている図書館や保育園など、そのまま、回数もたくさんできそうだから。	緒川新田地区	40歳代
中央図書館と保育所・なかよし学園	子供の利用が多いから	緒川地区	10歳代
中央図書館と役場庁舎とコミュニティセンター・藤江公民館	定期的に利用しているが、利用している人が偏っているのではと感じる。役場や公民館などと統合して、人通りを増やしても良いのではと思う。	緒川地区	40歳代
中央図書館と役場庁舎と郷土資料館(うのはな館)と総合ボランティアセンター	1つになっても、特に問題ないと思う。役場に来たついでに、本を見たり、資料館をながめたりできる。	生路地区	50歳代
中央図書館と役場庁舎と児童館・総合子育て支援センター	できればなくなってほしくないが、子供向けの本は児童館や「うららん」で、大人向けの本は役場に置くなどして役割を分けることができる。	緒川地区	30歳代
中央図書館と役場庁舎と保健センターと体育館・はなのき会館とその他	複合施設を充実させ、町外の人も利用できる観光スポットとまでは行かないが目的地に出来るようにする	石浜地区	50歳代
福祉センター	重複している	生路地区	60歳代
福祉センターと郷土資料館(うのはな館)と老人憩の家・東ヶ丘交流館	使用ひん度が少ないと思われる場所の一つに。	森岡地区	70歳代以上
福祉センターと勤労福祉会館とコミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	機能的に近いと考えられるため。また、車で来る利用者が多そうなので、遠くても我慢できる範囲と思うため。	藤江地区	40歳代
福祉センターと勤労福祉会館と総合ボランティアセンター	これからは福祉は本当に必要だと思うので、1つの建物でわかりやすく、行きやすくして欲しいが福祉会館は、これからはもういらないのではないですか!?	藤江地区	60歳代
福祉センターと勤労福祉会館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	利用用途が近いから	生路地区	20歳代
福祉センターと児童館・総合子育て支援センター	記入なし	緒川新田地区	50歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
福祉センターと児童館・総合子育て支援センターと総合ボランティアセンター	福祉センターやボランティアセンターも、子育て支援センターと同居。同居することで、どちらかしかならない人の目に留まりやすくなり、利用が進むかもしれない。互いへの理解が進んだり。	藤江地区	40歳代
福祉センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と保育所・なかよし学園	総合施設として展開すべき。つぎ足しつぎ足しで空き地にバラバラにあり、不良です。名称も似ていて誤認しています。	緒川新田地区	50歳代
文化センター	規模を大きくしてイベントなど開催	生路地区	70歳代以上
文化センターとコミュニティセンター・藤江公民館とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	記入なし	石浜地区	70歳代以上
文化センターと郷土資料館（うのはな館）とコミュニティセンター・藤江公民館	稼働率をあげるため。	森岡地区	60歳代
文化センターと郷土資料館（うのはな館）と勤労福祉会館	それぞれの利用がどの施設でも兼用できそうな気がするため。	石浜地区	60歳代
文化センターと郷土資料館（うのはな館）と勤労福祉会館と体育館・はなのき会館	同じ内容のことをしているので、利用者も少ない。	藤江地区	40歳代
文化センターと郷土資料館（うのはな館）と体育館・はなのき会館	世代別に利用する施設が建設されている。目的や用途に沿って振り分け、似ているものは統合や集約し、世代別に使用できる曜日を分けたり、予約制にすれば満遍なく利用率が上がるのではないかと。大地震に備えて備蓄倉庫等や中心なべき役所は重点として考えるべきではないか。小中学校の図書室の充実をはかり、休みの日は一般に使用できるようにするなど。	石浜地区	60歳代
文化センターと勤労福祉会館とコミュニティセンター・藤江公民館	利用していない時間帯が多そうだから	石浜地区	40歳代
文化センターと勤労福祉会館と総合ボランティアセンター	私はほとんど利用したことがなく、利用する人も少ないと思うので集約化すべきだと思う。これらの施設の事務所を一つにすれば人件費も減ると思います。	藤江地区	20歳代
文化センターと勤労福祉会館と体育館・はなのき会館	機能が重複しているところは統合・集約を積極的に進めるべきだと思います。直近5年程度の稼働率を定量的に算出し説明すれば、統廃合の理解は得られると思います。コロナによる生活・活動スタイルの変化もあると思いますので、その点も考慮に入れて検討していただけるとより良いと思います。（大規模→小規模等）	藤江地区	30歳代
文化センターと勤労福祉会館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	平日に人が多く集まる場所にすべき	石浜地区	70歳代以上
文化センターと児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と老人憩の家・東ヶ丘交流館とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	①少子高齢化の現状をふまえ、社会全体で子供を育て、高齢者のケアをする。②世代間交流を促進させる。③集約化・複合化による人材不足の解消。こういう公共施設を庁内に、複数分けて、交通アクセスを充実させる。	藤江地区	60歳代
文化センターと児童館・総合子育て支援センターと保育所・なかよし学園	公共施設が集まっているが、各々で役割が明確になりすぎている。小学校や保育園は、土日ならば地域住民に貸出という様に、1つの施設で多目的利用する+駐車場も分ける必要が無くなる。（東海市役所と市営プール駐車場合同利用）	藤江地区	30歳代
文化センターと中央図書館と福祉センターと勤労福祉会館	会議やサークル活動では、未活動時間の有効利用を考えて、まとめられる施設があれば合併できるとよいと思います、	緒川地区	50歳代
文化センターと中央図書館と保健センターと児童館・総合子育て支援センター	蔦屋書店などで何店舗かあるが、本屋と多目的ホールやキッズスペース、カフェなどの複合施設として運営されているのをみたことがある。1日居られ、色々な人が利用できて良いと思った。その応用で核として図書館を置けないか。	石浜地区	30歳代
文化センターと中央図書館と保健センターと福祉センター	素人考えですが、別々に存在している意味がよくわかりません…土地を広く使い、二階建てまでの方が、維持しやすいのでしょうか？（あまりに階数を増やすとエレベーター設置・保守など費用がかさむのでしょうか？）統合してしまっても良いのでは、と思います。	森岡地区	30歳代
文化センターと中央図書館と保健センターと福祉センターと勤労福祉会館	ほぼ同一地に建っているため複合化する	緒川地区	60歳代
文化センターと中央図書館と役場庁舎と福祉センター	記入なし	石浜地区	70歳代以上
文化センターと中央図書館と役場庁舎と福祉センターと郷土資料館（うのはな館）と児童館・総合子育て支援センターと総合ボランティアセンター	その場所に絶対無いとダメな施設以外は1ヶ所に集めた方が便利で効率的だと思う。	緒川地区	40歳代

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
文化センターと中央図書館と役場庁舎と保健センターとその他	記入なし	石浜地区	60歳代
文化センターと中央図書館と役場庁舎と保健センターと郷土資料館（うのはな館）	手続きが役場と保健センターで分かれていると不便、同じ場所が隣り合わせにして欲しい。図書館や文化センターも似たような場所にあるし一緒になれば分かりやすい。郷土資料館は利用したことがないが、図書館や役場と集約していればついでに利用するかも知れない。	森岡地区	30歳代
文化センターと中央図書館と役場庁舎と保健センターと福祉センター	各種手続きが役場まわりで円滑にすすむ 複合化した建物なら災害時の避難の拠点になる	生路地区	60歳代
文化センターと福祉センターと郷土資料館（うのはな館）	催事的な活動するにつき一本化することがベターである。	緒川新田地区	70歳代以上
文化センターと福祉センターと勤労福祉会館	それぞれの個体でおく役割の意味がわかりません。1カ所に集約し、総合センターとして機能させた方が利便性がある。	緒川新田地区	40歳代
文化センターと保育所・なかよし学園	敷地や駐車場の共有、有効活用。	森岡地区	70歳代以上
文化センターと保健センターと勤労福祉会館	多様な事が1個所で出来る。	石浜地区	70歳代以上
文化センターと保健センターと福祉センター	1つの建物とし、複合施設として多目的化する。	森岡地区	40歳代
文化センターと保健センターと福祉センターとコミュニティセンター・藤江公民館と総合ボランティアセンターと児童館・総合子育て支援センターとふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	センター長と職員が減らせる	生路地区	60歳代
文化センターと保健センターと福祉センターとコミュニティセンター・藤江公民館と総合ボランティアセンターと児童館・総合子育て支援センターとふれあいセンター・藤江コミュニティセンターと学校給食センター	大きくなくても良さそうだから。	緒川新田地区	30歳代
文化センターと保健センターと福祉センターと郷土資料館（うのはな館）と勤労福祉会館と児童館・総合子育て支援センター	同じセンターの名前が着くものはひとつにまとめた方がわかりやすいそこに資料館があればいいに見よる人が増えると思う。	生路地区	10歳代
文化センターと保健センターと福祉センターと勤労福祉会館と小学校・中学校と体育館・はなのき会館	1棟にして、手近に利用できれば良い	石浜地区	70歳代以上
文化センターと保健センターと福祉センターと児童館・総合子育て支援センターとコミュニティセンター・藤江公民館と総合ボランティアセンターとふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	センターの名の通り、集まる場所なら多目的なセンターにして、利用率を高め、効率化を図る。となりの市とも共同運営、利用を図る。	石浜地区	70歳代以上
文化センターと保健センターと福祉センターと総合ボランティアセンター	分かりやすいなあと思います。利用してないセンターが多いので一部でも利用している施設を利用した際、他の施設のことも知れる。	緒川地区	30歳代
文化センターと役場庁舎と郷土資料館（うのはな館）	役場や文化センターなどと併設することで、利用する人も増えると思う。（現施設内にスペースを作る）	藤江地区	30歳代
文化センターと役場庁舎と勤労福祉会館	ホールや貸館施設を集約し、イベントや講座など効率良く運営できるようにする。	石浜地区	50歳代
文化センターと役場庁舎と福祉センターと郷土資料館（うのはな館）と児童館・総合子育て支援センターと総合ボランティアセンター	各地に置く必要のある施設以外はすべて役場に集約。何かと言えば役場へ（不便でも）これに貫けてもらう。	石浜地区	70歳代以上
文化センターと役場庁舎と保健センター	一般住民がよく利用する物だから。	石浜地区	70歳代以上
文化センターと役場庁舎と保健センターと児童館・総合子育て支援センター	役場（町の行政）の縦わり行政の解消と横の連携を密にするため。	石浜地区	70歳代以上
文化センターと役場庁舎と保健センターと福祉センターと勤労福祉会館と総合ボランティアセンターと体育館・はなのき会館	利用したい物が集中していれば、維持管理する費用が減らせるし利用者一ヶ所で用が済むので楽であり、職員も車で役場等への移動しなくて済むので公用車をかなり減らせ時間短縮になるし、職員も兼用できるはずなので職員数も減らすことができる。	石浜地区	20歳代
保育所・なかよし学園	人口減少になる	緒川地区	70歳代以上

具体的な施設名	理由	回答者の居住地	回答者の年代
保育所・なかよし学園とふれあいセンター・藤江コミュニティセンター	隣同士で、園児たちが使用できるようになると施設の使用の幅が広まるから。	藤江地区	10歳代
保健センターと児童館・総合子育て支援センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校と保育所・なかよし学園	子供、老人に関する事を一貫校に、町を3ヶ所位にわけ、一ヶ所で手続をすませ、人とのふれあいを作る。	緒川地区	70歳代以上
保健センターと福祉センターと郷土資料館（うのはな館）と勤労福祉会館と老人憩の家・東ヶ丘交流館	利用頻度が少ない。管理を集約して維持費を下げるべき。	緒川地区	30歳代
保健センターと福祉センターと勤労福祉会館	業務内容の細かいところが分らない部分があるが(私にとって)兼務出来る業務が工夫すればいろいろあるのではないかな…。	生路地区	70歳代以上
保健センターと福祉センターと児童館・総合子育て支援センター	何かにつけて、一緒の方が便利だと思う。	緒川新田地区	70歳代以上
保健センターと福祉センターと総合ボランティアセンター	名称の意味からして、同じものを言い換えているにすぎないように感じる。統合しても似た内容で活動できると思う。	森岡地区	40歳代
保健センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館	老人が保健の相談しやすく、保健センターが老人の意見を聞きやすく	石浜地区	70歳代以上
保健センターと老人憩の家・東ヶ丘交流館と児童館・総合子育て支援センター	子育て支援センターや老人憩の家を利用した際気軽に保健センターへ健康相談できる。私は子供（1歳）に心配なことがあると保健センターへ電話相談しています。子育てでどこに相談してよいのか悩んでいるお母さんは結構いると感じます。	緒川地区	30歳代
防災倉庫・消防団詰所とその他	災害時、避難する人が多数だと思うので避難場所に防災倉庫があると配給が効率化できると思う。	緒川新田地区	20歳代
役場庁舎と学校給食センター	給食を小中学生に限らず、食べてもらえるようにしたいから。役場には食堂がないため、役場の職員はもちろん、地域の人達からも予約してもらったりし、食品ロスにもなればいいかなと思います。	生路地区	40歳代
役場庁舎と郷土資料館（うのはな館）	関心のない人には、特にいらない施設。役場に集約してもいいと思う。	生路地区	60歳代
役場庁舎と小学校・中学校と体育館・はなのき会館	スポーツする人達の姿をもっと皆にみてもらいたい。老人が子供達の姿を、子供達が老人の姿を、みたい。	石浜地区	50歳代
役場庁舎と総合ボランティアセンターと児童館・総合子育て支援センター	人的資源の集約	藤江地区	70歳代以上
役場庁舎と福祉センターと勤労福祉会館と総合ボランティアセンター	役場内にあった方が利用しやすい。	緒川新田地区	60歳代
役場庁舎と福祉センターと小学校・中学校	役場と連絡、手続きしやすいから。	緒川新田地区	70歳代以上
役場庁舎と福祉センターと総合ボランティアセンター	福祉と連携をとりやすくする為。	緒川地区	60歳代
役場庁舎と保健センター	妊娠・出産で手続きを行うとき、2度手間だと感じる事が多くあった。	緒川地区	30歳代
役場庁舎と保健センターと福祉センターと勤労福祉会館と総合ボランティアセンター	同じ建物内にあった方が利用しやすいです。	石浜地区	10歳代
役場庁舎と保健センターと防災倉庫・消防団詰所	大災害が近い将来あると言われてる為、連携を図ることが必要。	緒川新田地区	60歳代
老人憩の家・東ヶ丘交流館とコミュニティセンター・藤江公民館	老人憩いの家は公民館で代替できると思う	藤江地区	50歳代
老人憩の家・東ヶ丘交流館とコミュニティセンター・藤江公民館と体育館・はなのき会館と町営住宅（藤江住宅・半ノ木住宅）	廃止すべきと思う。	緒川地区	70歳代以上
老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校と保育所・なかよし学園	世代のちがう人たちの生活を知ることは核家族化している現代では、必考なことだと思う。	石浜地区	70歳代以上
老人憩の家・東ヶ丘交流館と小学校・中学校と防災倉庫・消防団詰所	それぞれの地区が、子供、若者、年寄りいっしょにした方が何をしているかお互いにわかってもらえる。	生路地区	50歳代
老人憩の家・東ヶ丘交流館と保育所・なかよし学園とその他	核家族の中、家庭内に子供がいない、老人がいない状況が多く、老人の役割、子供の心の成長があるのではと思います。	生路地区	50歳代
老人憩の家・東ヶ丘交流館と保育所・なかよし学園と防災倉庫・消防団詰所	異世代交流が生まれるため。災害弱者となりうる子ども、障がい児・高齢者が防災、避難等を身近に感じられるため。	森岡地区	60歳代

その他記述内容	
問4 少子化 その他	
問4 少子化 その他	件数
(効率化を図る)	1
「財源不足」をことさら強調しているが、「財源の確保」がなぜ出来ないのだ。	1
10年、15年後には人口他の問題を住民に説明する。	1
1は義務教育に定められたことが修了できるなら無しではないと思う。2はただでさえ家から学校が遠い児童がいるのにさらに遠くなり負担が増える可能性、またバス運用にしても昨今問題になっている車内取り残しなど保護者の不安が大きいと思う。3は2と同じ意見、学校が遠いのは確実に負担。4は不審者が来そう。	1
4には賛成だが教員に負担がかかるようなことにはならないのか。そうはならないでほしい。	1
アンケートを取るにあたりもっと若者の意見をきく方がよい	1
これからの未来を担っていく子供たちには、整った環境で豊かな教育を受けるべきです。教育(施設)に予算を割かずして明るい未来はないと考えます。クラウドファンディングなどの手段もあると思います。	1
そもそも考え方が後ろ向きすぎる。東浦町の人口をどう増やしていくかを考えるべき。	1
なんでもいい	1
卯ノ里と西部中は一貫校にすべき。	1
各学校の人数が偏りがないように振り分ける。1学級の人数を減らして空き教室を有効に使う。	1
学区の見直しをしてほしい	1
学校にかける費用は多少なりとも減らした方がよい。しかし、維持していくのも必要。	1
学校は、教職員が本来の教育的業務に集中できるようにし、施設の一部を民間やNPOに貸し出し、地域の福祉事業の拠点にするとともに、施設費の代わりに学校の施設維持、管理を委託する。	1
学校環境を最適に維持して欲しいと思うが、各施策も必要と思う。学校環境を整える予算の捻出に、他に打つ手がないものか？分からない。老朽化の処分はした方がよい。	1
公務員を減らす。	1
使っていない教室棟をなくすことで維持費の削減など。	1
子供の学校教育だけは残したい。	1
市町村の垣根を外した学区の設定	1
私的には、利用しない施設ばかりなので、無意味な施設は、なくしたほうがいい。	1
自由学校にし、本人の好きな分野を選択する。	1
住宅開発を推進。	1
縮小するよりも内容を充実させてほしい	1
縮小や廃止にすれば親目線で余計に東浦を選ばなくなりそう	1
小さい規模でやって行く。西部中は、必要。	1
小学校に学童保育を併設するなどすると良いと思います	1
小学校の中に児童館を入れて子どもの安全を確保する	1
少子化と統廃合は不可避だと思います。問題は「おらが学校」という地域の感情論、学区と通学方法再編に伴う痛みや責任。	1
神谷町長が唱えていた「小さな行政」を考えたら、中学校は一部の学校を廃止し集約する。小学校は、施設を縮小。生路・藤江に中学校を設置。	1
人口の減少など長期的な目線に立って統廃合を進めるとともに子供たちに予算を削ることなくしてあげてほしい	1
水泳学習を民間プールで行い集約化する	1
選ぶのは難しい	1
他の地域でもこの問題は有ると思うので参考にしたら。	1
宅地開発を進めて、住民の数を増やす。	1
東浦の学校に通学させたいと思えるような、他の地域とは差別化されている施策、設備、教育内容が必要だと思います。	1
東中は東浦高校西側へ移設。	1
民間企業にコンサルあるいはマネジメントに入ってもらう。	1
利便性を考えて違う場所に綺麗な校舎を建てる	1
歴史は繰り返すので今が少子化でも後々人口増加した時のことを考えたり、少子化改善に乗りだすべきだと思う	1
総計	39

問5 情報共有 その他	
問5 情報共有 その他	件数
InstagramなどSNS	1
SNS	2
SNSで情報を発信する	1
SNSの活用	1
snsをより有効活用	1
SNSを活用	1
YouTubeやLINEライブなど若い世代が参加しやすい物、時間が合わなくても情報が取得できる方法を利用する	1
zoomなどによるライブ配信説明会、You Tubeなどで説明のアーカイブ動画をアップ(好きな時間にみれる)、公式LINEからのメルマガ。これらのURLをメールやはがきで送ってほしい。いちいちその場所に行くのは面倒だし子持ちのコア層はいかないと思う。子どものいないお年寄りの意見が優先されてしまうと思う。	1
アンケートなんて無駄金使わずに少しでも再編をするべき	1
イベントの開催やメールでの配信	1
インスタグラム	1
インスタ等のSNSを利用する	1
これだと言う方法はない。地道にやる事。	1
スーパーなど住民が目にする所に今の東浦の現状のお知らせをして、ご意見をhpで聞いては。そもそも現状を知らない方が多いと思います。	1
なにかのイベントの時に老若男女問わずアンケートをといてもらう。その時にはいい・いいえ以外に意見を書いてもらう欄をいくつか作る	1
パブリックコメント(広報にたまに掲載があるような小論文出してと言った敷居の高いものではなくもっと広く意見を拾える軽いもの)	1
ホームページを活用すべき。わざわざホームページにアクセスしたくなるような仕組みがあるといい。広報は情報量が多い。月2回程度でA4裏表「町だより」くらいが理想。	1
まずはみんなに計画や背景を知ってもらうことが大事だと思います	1
みんなの意見を反映させるなんていうことは無理なので、役場でしっかり考えてほしい。	1
メルマガ	1
ライン登録	1
ワークショップ、説明会やシンポジウムに子連れは無理。誰のためか、の“誰”がメインで参加できないと意味がない。専門用語もいらない。住民や6、の人たちだけだと意見が偏る気がする。民間企業に入ってもらい動画視聴(+アンケート)できるようにする。平日参加するのは無理。	1
回覧板にてお知らせ回覧、保育園・小中学校のお便りにて配布(子育て世代へのアプローチ、また小中高生にも考える機会を与えられる)	1
希望する住民と有識者でプロジェクトチームを作り、検討する	1
記者会見等	1
議員だけの知識や経験だけより、このように東浦町で生活している住民にアンケートに登録してもらい手軽にネット上から意見を吸い上げるべきだと思う。碧海5市のように東浦町の公式LINEとかがあれば便利かも	1
古くからの住民は高齢化して、地域の主みたいになっている。若い人は外へ出て行って、地区によって過疎と新旧住民問題もあり、複雑。	1
公共施設を利用している人は、意見を持っていると思う。	1
公式LINEの活用など	1
公平な第三者で委員会を作り、会議を公開し、住民にも参加してもらう。見解はまとまったら公表。	1
広報を利用し、公共施設のあり方を、住民に知らせることから。	1
行政側が複数の案を提示し、住民に選択させる。併せて補完対策(バスの増強等)を示す必要あり。	1
高齢者が多い東浦町は情弱な人が多いと思う。HPは見ない。広報の内容をより充実させる。町政についての配布物を定期的に郵送する。	1
今回の様な形でのアンケート(無作為)	1
今現在の状況にあまり左右されず将来的にどのような町にしていけるべきかを重要視して検討するべきだと思う	1
自治会ごとに説明会を行う。自治会の回覧板を活用する。	1
若い人達はあまり広報など見ない。興味がない。興味がわからない。ホームページも用事のある時しか見ない。現代にあった物で公表	1
若い世代からの情報も欲しいのなら、SNSの活用	1
若い世代であれば、やはりインスタグラムなどのSNSを通じた発信が有効だと思います。	1
若者はわざわざホームページなどを見たりはしないと考えます。	1
若年層が参加しやすい内容にする工夫を!	1
首長選挙で公約してリーダーシップで実行する。	1
集まることは時間を取られるし、予定が合わなければ分からないので、ネットで出来るといい。	1
住民に直接、話をきく時があるといい	1
小学生の保護者にアンケートを毎年実施。関心が高いので、効果が高い。	1
設問の1～6を適宜活用する。	1

問5 情報共有 その他	件数
説明会などのどこかに出向くタイプは行くことない	1
説明会を開いても無意味。面倒くさく時間の無駄。行ける人が、限られる。広報に説明用紙とアンケートを配り、回収するくらいが、妥当ではないか？	1
説明会等開いても、住民の大半は興味がでないか、興味があっても参加できないと思う。興味がでない人にまで届く情報共有手段を考えるべき。また今回のようなアンケートを住民全員に送り、アンケートという形をとることで興味付けさせるのは、コストは高いが効果はあると思われる。	1
選挙のときにアナウンス。	1
町内放送が聞こえない場所を無くし、無線機で定期的に情報を伝えていく。その間になにか意見がある人は気軽に意見を伝えられるホームページやご意見箱などを用意すると良い。	1
町民の多くが利用する、町の施設やイオンなどのショッピングセンターに協力してもらい、情報の掲示や拡散、街頭説明会などを開く。	1
東浦イオン等、人で賑わうところで、アンケートを実施する	1
東浦町の考えや案などをまずは町民に開示すること。それからアンケート取るなりすれば良い。広報やHPなどは極一部の方々しか見ていないと思う。回覧板も見ずに回す方もいるのでそこが課題ではないか。	1
役場の入り口、駅のホーム、イオンの出入り口辺りにでかでかと掲示しておくとか	1
利用状況の把握。	1
総計	57
問6 反対について その他	
問6 反対について その他	件数
②と③。丁寧に説明した上で一部に反対があっても再編を進めるべきである。	1
②の考えが理想ではあるが、時間にも限りがあり、住民に丁寧な説明などの時間を費やしても、反対意見をゼロにするのは難しいと思います。少数意見も大切にしたいところではありますが、いずれ③のようにせざるを得ないと思います。	1
6割以上の賛成等の投票で決める。	1
あの太谷翔平選手やイチロー選手にもアンチがいたように全員を納得させるなんて無理なので何割かを満たせば実行に移すみたいな感じにすればいいと思う。嫌なら出て行くだと思うし、いいと思った人は移り住んでくれる	1
これ以上、なにを作ろうとしているのか？無駄遣いしないで欲しい。	1
なぜ再編を前提とした設問になるのか。	1
何事も100%全員賛成の案件はないはず。反対する住民の意見を聞きとり、丁寧な説明等を発信し続け、理解を得る様にする。	1
現状の満足度と比較して高まっているか、いないかが重要。それも今後ターゲットとする世代が満足度が高い方を選択するべき。100%はありえない。	1
公共施設を再編したことによる結果に何を求めるかで、優先されるべき住民が変わると思います。	1
公共性・必要性が高ければ、一部反対があっても再編を進めてもいいが、反対意見も聞いた上で話す。それでも反対であれば、進めていく。	1
再編ありきで話をすすめるのではなく、賛成・反対、両方の意見や話をしっかり聞いて、双方納得できるような落としどころを見つけられる、見つけるよう努めることが大切だと思います。	1
再編については東浦だけでやるのが持続可能性につながるかは疑問。近隣市町村と共有できるものもあるのでは。無駄に全て新しくする必要はあるとは思えない。ただただ言葉で説明されても頭に入らないので、マトリクス表を作って施設ごとになぜ更新が必要か必要でないかを項目(施設再編費用、維持費、想定耐久年数、利用者数、近隣市町村との共有可否、施設なしでもITで対応できるかなど)に点数をつけて、必要性を数値化、見える化をして説明すればいい。説明の仕方、論理が納得できるように組めるか次第。住民との認識のズレも把握しやすい	1
再編をすすめるのと併行して、反対する住民の理解を得るための説明も継続する。	1
最終的には、公共性・必要性が高ければ、一部に反対があっても再編すべきであるが、それまでに、住民アンケート、説明会をしっかりと開き、十分な対応を取った上での話である。	1
財源の問題と個人の意見を一緒にするのは、むりがある。	1
全員の賛成が得られる事は難しい。しかし、丁寧な説明は必要。ある程度の期間をもうけ、何度かの説明、その後反対意見が少なくなった時に、話を進めていく。	1
多数決で決めるのでは無く、未来ある20-30代の意見を重視すべき。	1
地理的な町の状況や将来的な展望をもって再編すべきで、中長期的な目標をもって考えて行動しなければいけないと思う	1
丁寧に説明を行った上で、一部に反対があっても公共性・必要性が高ければ再編を進めるべき。	1
町議会議員等の公約として宣言して、当選の暁には公共施設再編を断行すれば良い。	1
年寄りの意見が基本多く認められる世の中です。もっとこれからの若者や子育て世代が納得できるようにして欲しい。	1
判りません。高額な税金を払っているのに残念。	1
反対する住民に丁寧に説明した上で理解が得られないのであれば住民投票に諮るべきであると思う。	1
反対意見の住民に何が反対なのかを聞き、改善出来るところは改善する。	1
反対意見を公開して、それについても多くの人で議論したり、一般からも意見に対する賛否を集める。荒唐無稽な反対意見は淘汰され、必ず妥協点はみつかると。	1

問6 反対について その他	件数
反対側の意見もとれつつ折り合いをつけながら再編できるよう取り計らうしかないのでは？そのために反対者、賛成者の話を聞く。満場一致で進められる事業はあるのですか？	1
反対派の人と話し合いを進め、妥協案または折衷案を出す。一方的な再編では双方のどちらかで必ず諍いに発展すると思うから。	1
予算について異議がでるのであれば、クラウドファンディングにすれば解決すると思う。子供世代のことを思えば賛同する方も多いと思う。	1
記入なし	2
総計	30
問9 集約化・複合化 その他	
問9 集約化・複合化 その他	件数
1～7の全部が答えだと思う。	1
サービス水準を維持した上で、子供に安全と配慮、大人にある程度の我慢を前提とすること。	1
そもそも何が有るのかわかって無い	1
そもそも今の施設が必要か？を検討すべき。	1
記入なし	2
具体的な施設が分からなければ答えられない。	1
今あるものは、同じようなものが何個もあります。もう少し質のいい施設を作ったり、利用者がそれぞれ選べるような建物作りをしてほしい。	1
今後のまちづくりを担っていく、若い方の意見を尊重する。同世代の方々が集まる施設も良いと思いますが、シルバー世代の方々は年よりの場所だから行きたくない！等々ありかと。レストラン、町民講座etc複合的な施設だと誰でも入りやすい！きっかけもつかみやすい(例刈谷アイリスホル)。	1
施設の設置目的を慎重に考えること。	1
若い人が少なくなっている現在、高度経済成長時代のような右肩上りの夢は捨てるべき。ヌシは夢が捨てられないので困る。	1
集約化した施設に役場の職員が出向いて高齢者が困らないようにサービスをする	1
集約化等には基本的に賛成ですが、集約化し過ぎると、その施設が機能不全になった場合、機能が停止してしまう。機能が停止しても許容できる範囲で、リスク分散を考慮しながら集約化等を行うべき。	1
緒川地区ばかり色々な面で優遇されていたり、公平でないのはおかしい	1
人口減少を防ぐ為に、子育て世代の方達に住みやすい町だと思ってもらえるような内容にすること。	1
多目的に利用出来る施設の建設。中学校+町営グラウンド+町営図書館…地域の方々に対して開放する。	1
町のコンセプト(将来性)を明確にして、魅力ある町に人が集まり生きがいのもてる空間を提供する(特に子供と、元気のある高齢者が集まる施設)	1
町民税の収入金額に比例させて、町民にとって必要性が低い施設及びサービスを廃止すること	1
電車やバスで行きやすい利用のしやすさ、利便性ですかね。人に優しい施設	1
東浦で子育てしたいと思えるような施設、政策が現段階ではないと感じているので、住民を増やしたいのであれば子育て世代が使いやすい施設がいいと思います。	1
働く世代(税金負担が大きい世代)は、平日の昼間に公共施設を利用することは、ほぼできません。利用できない施設に納めた税金だけ使われている現状には納得できないので、全体をよく見て集約化や複合化を進めるべきだと思います。	1
保育園や小中学校の老朽化が目立つように思います。特に子供の安全は確保するべきで、大地震にそなえて確実に安心した建物にしてほしい。	1
本当に必要な物は何か検討が重要と思う。	1
面倒な手続きをやめ、利用方法を分かりやすく開示すること。	1
問題点も多いと思う！	1
役場にまとめる	1
利用する人どうしでルール作り、若い人の意見をすすめてほしい。	1
利用者にあった規模を備えること	1
総計	28

1. 役場庁舎 14-4 該当	
1. 役場庁舎 14-4 該当 その他	件数
PRが無い。不足	1
UFJがなくなった。	1
サービスの低下。主に人材。	1
どの課にいけばよいかわからないときに、たらい回しにあう。	1
もっとオンライン手続きを促進してほしいです。	1
ロビーが狭く、待合環境が悪い。駐車場が狭い。	1
暗い。あちこち遠くて分かりづらい。	1
何人が待っているのに、奥の方の職員は雑談していた。	1
暇そうにしている人ばかりで腹が立つ。	1
課の表示が見にくい、通路が狭い。	1
狭い。	1
勾配のある道を進まないと駐車場に辿り着けない、周りの道が混雑しすぎる	1
仕事の休み(土・日・祝)に利用できない	1
仕事場廻りが狭すぎて仕事やりにくそう	1
子供の同級生の親が働いててお互い顔知ってるのにガン無視。挨拶を返せないような人間税金で雇わないで欲しい。めっちゃめっちゃ不愉快だった。同じ話を3人から聞いて同感してた。	1
施設に車で出入りし辛い、駐車場が空いていない	1
事務所が乱雑で行くたびに不快になる	1
車で出る時、右折で出にくい。(イオン方面へ出る時)	1
車をとめづらい。	1
手続など古く、遅いように思える。	1
周辺道路が渋滞して、出入りがしにくい	1
渋滞、出入りしにくい見通しが悪い	1
書類のコンビニ発行に対応してほしい。	1
職員が多い	1
職員が怖い。	1
職員の対応が横柄だった。	1
人件費がかかりすぎ。不用な職務者が多い。	1
正面の駐車スペースが少ない。	1
税務課がサラ金並みの口調。酷すぎて、相談しようと思っている。	1
設備と関係ないが…対応悪い。	1
前の道が混んでいる。対応が不親切。	1
窓口によって親切な人がはっきりしてる	1
他の企業がネット上でできる事が出来ない。行かないといけなかったり電話しないといけなかったりで時代遅れを感じる。	1
対応あまりよくない。	1
対応が悪い。	1
駐車場が 日により 駐車場がいっぱいで利用しにくい	1
駐車場が小さく不便	1
駐車場が少ない	1
駐車場が少ない。	1
駐車場に入るのが酷い坂道。見通しも悪い。	1
土・日に利用できない。	1
東浦町は住民票などがコンビニ等で発行できない。	1
道が混む。駐車場から出にくい	1
道路が渋滞している時間帯が長く、回り道していつも帰る。	1
入ってすぐ階段。エレベーターよりもスロープが欲しい。	1
入り口が急坂である	1
年齢によって使う頻度がちがう	1
雰囲気が暗い	1
無愛想の方が多い	1
無駄が多い。コスト減可能に見える。	1
役場員が不親切	1
役場前の道路が渋滞する	1
利用したい課が引越し移動で以前と違う場所になっていたのを知らず、庁舎内を彷徨った。元の場所での掲示だけでなく、出入口や階段、エレベーターのところにあっても良いのに、と思った。(見落としていたかもしれないが…)	1
総計	53

1. 役場庁舎 14-5 該当 その他	
1. 役場庁舎 14-5 該当 その他	件数
家から遠く、平日、仕事が終わってからでは利用時間に間に合わない。	1
総計	1
2. 総合ボランティアセンター 14-4 該当 その他	
2. 総合ボランティアセンター 14-4 該当 その他	件数
狭い。	1
初めて利用する時に疎外感を感じたため	1
駐車場が空いていない	1
総計	3
2. 総合ボランティアセンター 14-5 該当 その他	
2. 総合ボランティアセンター 14-5 該当 その他	件数
あることを 知らなかったから	1
そんなところ知らん	1
ボランティアで活動していないため	1
施設があること知らない	1
存在すら知らなかった	1
用事が無い	1
どこだか分からない。	1
必要がない。	1
知らなかった。	1
(場所)所在地がわからない。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
用事がないから。	1
施設の場所・システム等の内容を知らない。	1
情報不足。遠い。敷居が高い。	1
記入なし	1
総計	15
3. 児童館 14-4 該当 その他	
3. 児童館 14-4 該当 その他	件数
スタッフの方の乳幼児、保護者への対応力が低い。	1
使用したことがないのに、解答できない	1
使用しているおもちゃが古い	1
子育ては終わっている	1
児童館クラブ以外の人は入りにくい雰囲気があったから。	1
耐震性が不安	1
値段と内容があっていない。	1
駐車場が狭い	1
道が狭い。車がすれ違えない	1
入りにくい	1
魅力が無い	1
たまに行っても馴れ馴れしい。	1
存在はとてもありがたいです。ただ整理整頓くらいはしてほしい。子供たちにさせるようにしてほしい。くつとか、おもちゃとか。(しつけ)	1
総計	13

3. 児童館 14-5 該当 その他	
3. 児童館 14-5 該当 その他	件数
家でもいいやと思うから。	1
古い。他の人と積極的に関わりたいと思えなかったから。	1
行きたいと思っているが気力がない	1
行ける時間が無い	1
対象年齢外	1
用事が無い	1
利用するタイミングがない	1
利用する世代ではない	1
利用する必要がなかった	1
子どもがいないから知らない。	1
必要がない。	1
子供がいない。	2
対象の人がいない。	1
孫と遊びに行きたかったが、いつも利用してない人が利用できるのか？利用の仕方がわからなかった。	1
学童たちの施設と思うから。	1
年齢に合わない、孫が行かない。	1
孫等、小さな子供がまわりにいないので利用したことはない。	1
行くまでの道がせまかったりで行きづらい。	1
総計	19
4. 総合子育て支援センター 14-4 該当 その他	
4. 総合子育て支援センター 14-4 該当 その他	件数
職員の態度	1
対応が不愉快だった	1
年中以上の子供にはもっと身体を使った遊びができる遊具がほしい。	1
総計	3
4. 総合子育て支援センター 14-5 該当 その他	
4. 総合子育て支援センター 14-5 該当 その他	件数
できた頃には子育ては終わっていた	1
ほかのお母さんたちと話したりとか苦手であんまり行きたいと思わない。家でも遊べるって思うから。	1
行ける時間が無い	1
子育ては終わっている	1
子供がもう大きくなった	1
対象年齢外	1
用事が無い	1
子どもがいないから知らない。	1
必要がない。	1
利用した事がないが必要。	1
子供が小さい時、まだ、できていなかった。	1
子供がいない。	2
対象の人がいない。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
用事がない(子育て終わった)。	1
孫と遊びに行きたかったが、いつも利用してない人が利用できるのか？利用の仕方がわからなかった。	1
行きたいと思っはいるもののコロナで利用できておらず。	1
子育て世代の施設と思ったから。	1
身近に小さい子供がいない。	1
総計	20

5. 文化センター 14-4 該当 その他	
5. 文化センター 14-4 該当 その他	件数
あまり必要性を感じないし、産業祭り以外何に使われているかわからない	1
コロナワクチン接種での利用だから	1
なんの施設かよくわからない。	1
何のための施設かわからない	1
興味を持てるものが何もなかった	1
古さを感じる	1
使用する理由がない	1
存在価値を感じない	1
駐車場が狭い	1
駐車場が狭い。	1
駐車場が狭く分散している	1
道路が混む。駐車場が狭い。土地が低いので水害が気になる	1
部屋の広さが中途半端	1
利用する必要がある	1
利用率が低そう。	1
活気ある場所になってほしい。	1
利用されていない部屋が多い。	1
駐車場が狭く出入りにくい。	1
無駄が多い。コスト減可能に見える。	1
総計	19
5. 文化センター 14-5 該当 その他	
5. 文化センター 14-5 該当 その他	件数
何をしているのか判らない。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
記入なし	1
総計	3
6. コミュニティセンター・藤江公民館 14-4 該当 その他	
6. コミュニティセンター・藤江公民館 14-4 該当 その他	件数
なにに使うかわからん	1
何をするとところかわからない	1
設置理由がわからない	1
選挙のときにしか使わないから、なくてもいいと思います	1
駐車スペースが無い	1
駐車場が狭い。	1
保育園の保護者会で利用。受付のおじさんの言い方がキツくてムカついた。	1
コロナで利用制限。	1
対応者が部屋の中にいて話がしにくい。	1
駐車場が少ない且つ停めにくい。	1
住宅地から遠い、道が狭い。山の上にあり、上がるのがたいへん。	1
無駄が多い。コスト減可能に見える。	1
総計	12

6. コミュニティセンター・藤江公民館 14-5 該当 その他	
6. コミュニティセンター・藤江公民館 14-5 該当 その他	件数
生路のを利用していたから	1
選挙や地域のお祭りで入っただけで用がない	1
馴染みが無い	1
利用できる時間が合わない	1
必要がない。	1
石浜在住なので。	1
総計	6
7. 中央図書館 14-4 該当 その他	
7. 中央図書館 14-4 該当 その他	件数
1、自宅から遠い。蔵書数が少ない	1
学生がフリー机を専有している	1
活気が無い	1
刈谷市図書館の方が本が多い	1
希望する出版社の取り扱いがない。	1
混む。雨漏りする。	1
席が少ない	1
専門職員が少ない。	1
蔵書が少ない	1
蔵書数が少ない	1
大府の図書館の方が充実しているから、東浦の図書館にあまり行かない。	1
大府図書館に比べると在庫が少ない。内容を充実してほしい	1
中高年向きの本や雑誌が少ない	1
駐車場が 足りない	1
駐車場が狭い	2
駐車場が不足。停められない事が多い。図書予約可能にしてほしい	1
読みたいジャンルの蔵書が少ない	1
読みたい本が置いてないか、あっても常に誰かが借りている	1
勉強出来る所が減り、昔使えていた広い勉強机が今は本を読むだけの人専用になってしまい、そこが使えたら行きたいけど今は行ってもそこが使えないので行かなくなりました。	1
本が少ない	2
本の種類が他の図書館に比べて少ない	1
新刊が少なく古い	1
資料の充実度が不満	1
蔵書が古く、片寄っている。	1
本数が少ない。	1
大府の図書館みたいに自動貸出しにしてほしい。	1
駐車場が少ない。	1
読みたい本がない。本の種類・数が少ない。	1
施設の規模に対し蔵書が少ない。	1
勉強できるスペースが少ない。	1
新しい図書の補充が少ないため。	1
読みたい本がなかった。	1
本を借りたりしたいけど、わざわざ車を使ってまで利用するのは面倒	1
総計	35

7. 中央図書館 14-5 該当 その他	
7. 中央図書館 14-5 該当 その他	件数
まだ、行っていない。	1
まだ引っ越して日が浅い	1
行きたいが行く時間が無い	1
今までは利用する機会が無かった	1
出来た頃は良く利用した	1
蔵書数が多くて施設の新しい大府市図書館を利用している。	1
東浦町に引っ越してきて1年半ほどで、まだ利用できていないだけ。今後、利用してみたいとは思っている。	1
東海市などの図書館を利用している為	1
利用したいが、なかなか行けない	1
本を読まない。	1
利用したいと思っています。時間を作って今後、行きたいです。	1
記入なし	1
総計	12
8. 郷土資料館(うのはな館) 14-4 該当 その他	
8. 郷土資料館(うのはな館) 14-4 該当 その他	件数
さきほどのアンケートで無くてもいい施設の名前が出てこなかった場所はこちらでした。	1
トイレ利用でしか使用したことが無い。	1
もっと広い施設が必要。収納保管施設が狭すぎ。	1
学校行事でしか行った記憶がないです	1
図書館などとくっつけて管理するといい。	1
先程の質問にも、うのはな館の事は書いてます	1
駐車場が狭い。	1
展示があまり興味深いものでない事が多い	1
展示内容に興味がない	1
展示内容に不満がある。	1
展示物が少ない	1
独立した施設としては不要	1
魅力がない	1
利用者も少なく必要性が疑問	1
展示品が少なく変化もあまりない	1
郷土に関するイベントを企画するといいいのでは。	1
いつも似たりよつたりの展示物で、パツとしない。他の施設の空きスペースで展示すれば良い。スタッフの人件費も無駄なだけ。	1
見たい物がない。	1
税金の無駄。	1
展示物が少ない。	1
必要性を感じない。文化センターや中央図書館に移すべき。	1
ほとんど利用は少ない。もっと勉強とかに使えないか。	1
総計	22

8. 郷土資料館(うのはな館) 14-5 該当 その他	
8. 郷土資料館(うのはな館) 14-5 該当 その他	件数
一度行ってみたいと思っています。	1
興味があっても鑑賞する余裕がない	1
興味が無い	1
使用する必要が無かった	1
無駄な施設で行く理由がない	1
利用したい理由・行事がない	1
魅力的に感じる催しが開催されていると感じなかった。	1
必要がない。	1
郷土に関心が無い。	1
マンネリ化の展示。興味がありません。	1
特に理由はないが、行く機会がなかったため。	1
行きたいと思っているが機会がない。	1
場所がわからない。	1
利用したいと思ってます。時間を作って今後、行きたいです。	1
展示内容がわからない。	1
興味が無い。	1
興味ある企画展等あるが、つい行きそびれる。吸引力の強いアピールが必要と思う。	1
総計	17
9. 福祉センター 14-4 該当 その他	
9. 福祉センター 14-4 該当 その他	件数
わかりにくい	1
何をしているかわからない	1
介護関連や展示にしか使用できておらずもったいない	1
建物や駐車場が狭い。	1
総計	4
9. 福祉センター 14-5 該当 その他	
9. 福祉センター 14-5 該当 その他	件数
どんな時に利用するのかわからない	1
年齢的に利用がなかった。これからかな。	1
用がないから。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
何をやっている所か分かりません。	1
総計	5
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館 14-4 該当 その他	
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館 14-4 該当 その他	件数
トイレが狭く汚い。男女のトイレが一緒	1
信号のそばで、駐車場への出入りがこわい	1
コロナで利用制限。	1
総計	3

10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館 14-5 該当 その他	
10. 老人憩の家・東ヶ丘交流館 14-5 該当 その他	件数
どんな時に利用できるのかわからない	1
今までは利用機会が無かった	1
年齢的に利用がなかった。これからかな。	1
無駄な施設で行く理由がない	1
コロナ禍でなかなか利用出来なかった。	1
必要がない。	1
知らないが必要かもしれない。	1
必要がないから。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
老人は、実際老人同士は憩わない。一部の人間だけ。よって廃止すべき。	1
総計	10
11. 保健センター 14-4 該当 その他	
11. 保健センター 14-4 該当 その他	件数
イメージが暗く消極的な感じ	1
コロナ禍で定期検診がしにくくなった。	1
靴からスリッパに履き替えるのが面倒です。	1
健診に行きたいが時間が合わない。クーポンにして病院に行く制度にして欲しい。	1
専門職の質が低下している。	1
駐車場が狭い	1
駐車場が狭い。	1
駐車場が足りない。車が出入りしにくい	1
駐車場不足	1
独立した建物である必要はない。	1
乳幼児の集団健康診断の効率が悪い。なぜか毎回長い時間拘束されるので、不満でしかないです。	1
無駄に広い	1
コロナ禍前は、ガン検診くらいの利用しかなかった。他に何やってるの？スペースがもったいないと思っていた。	1
毎回くつをぬがないといけない(小さい子供と一緒にの時は、そのままだが助かるかも)。	1
忙しかったと思うが対応が悪かった。(コロナ)	1
イベントがない時はほとんど利用されてないのではないかな。	1
無駄が多い。コスト減可能に見える。	1
周囲に似たような施設が多くわかりにくい。	1
総計	18
11. 保健センター 14-5 該当 その他	
11. 保健センター 14-5 該当 その他	件数
今後必要になると思うがまだ必要ないから	1
自分に必要が無かった	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
総計	3

12. 勤労福祉会館 14-4 該当 その他	
12. 勤労福祉会館 14-4 該当 その他	件数
コミュニティセンターと利用目的が似かよっているから独立した建物である必要がない	1
催しがなければ行かない	1
産業祭り以外何に使われているかわからない	1
車が入りにくい	1
駐車スペースが少ないから	1
駐車場が狭い。	1
駐車場が少ない	1
利用する機会がない	1
何を目的とした建物か？	1
いつも暗くて、何やってるのかわからない。利用率をUPして活用すべき！文化センターと同じで、スペースがもったいない。	1
職員の数が少なく気配が感じられない。	1
手続きが厳しい。	1
何に利用されてるのかわからない。	1
無駄が多い。コスト減可能に見える。	1
総計	14
12. 勤労福祉会館 14-5 該当 その他	
12. 勤労福祉会館 14-5 該当 その他	件数
どんな時に利用するのかわからない	1
イマイチよくわからない施設	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
総計	3
13. 体育館・はなのき会館 14-4 該当 その他	
13. 体育館・はなのき会館 14-4 該当 その他	件数
トイレ古い、エアコン無し	1
はなのき会館はどこにあるのかわかりません。	1
下駄箱が汚れている	1
季節によってはエアコン設備がないため運動しにくい。	1
昨今の温暖化の中、エアコンが使えないのはありえない。	1
体育館にエアコンがない為、夏場の利用が困ります。	1
昼間体育館を利用するのに、照明代が別途かかるのが不満。シャワーも常に種火を消しているの、事務所に声掛けして、お湯が出るまで時間がかかり、蛇口を捻っていけば、まだ開けるなど注意され、嫌な気分になる。	1
駐車場が狭い	1
駐車場が入れにくい	1
利用してた頃はトイレが汚かった	1
対応悪い。	1
職員の数が少なく気配が感じられない。	1
駐車スペース(幅)が狭い。	1
利用する機会がなかった。(キッカケ)	1
何に利用されてるのかわからない。	1
グラウンド借用時、職員の対応・態度(1名のみ)	1
トイレが古すぎる。	1
体育館の換気扇？空調？の音がうるさくてテニスコート、特にAコートでレッスンしているとコーチの話が聞こえない。	1
空調がわるい。この温暖化で熱中症などで亡くなる事例があるにも関わらず、エアコンがない。ホールがあるの、今の時代にあっていない	1
総計	19

13. 体育館・はなのき会館 14-5 該当 その他	
13. 体育館・はなのき会館 14-5 該当 その他	件数
引っ越して日が浅い	1
利用したいがボールの貸し出しなどがなさそうだから	1
プールを作ってほしい。	1
年齢的に用がない。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
総計	5
14. ふれあいセンター 14-4 該当 その他	
14. ふれあいセンター 14-4 該当 その他	件数
知らない	1
昔使っていたが、管理人が高圧的な人だった。いまは人が変わっているかもしれない	1
用事がない	1
コロナで利用制限。	1
総計	4
14. ふれあいセンター 14-5 該当 その他	
14. ふれあいセンター 14-5 該当 その他	件数
必要がない。	1
年齢的に用がない。	1
どういった場所なのかわからない。知らない。	1
今はコミュニティセンターあり。	1
記入なし	1
総計	5
15. 学校体育館開放(小学校・中学校) 14-4 該当 その他	
15. 学校体育館開放(小学校・中学校) 14-4 該当 その他	件数
トイレが汚い	2
雨漏り	1
掃除のモップが汚い	1
納得がいけない使用不可日がある	1
職員の数が少なく気配が感じられない。	1
駐車場がせまい。	1
床のワックスがつるつる。風通しの悪い状態。	1
総計	8

15. 学校体育館開放(小学校・中学校) 14-5 該当 その他	
15. 学校体育館開放(小学校・中学校) 14-5 該当 その他	件数
学校の体育館を開放していたことを初めて知りました	1
機会があれば利用したい	1
知らなかった	1
利用できる時間が合わない	1
利用の仕方がわからない	1
もっと開放して、使えるようにしたほうがいい。	1
必要がない。	1
年齢的に用がない。	1
屋内ではなく、屋外スポーツで他施設を利用。	1
利用できるルールを知らない。	1
利用する機会がなかったが必要。	1
総計	11
問16 世帯 その他	
問16 世帯 その他	件数
1世帯	1
一世帯	1
一世帯 夫婦 子供三人	1
四世代世帯	1
子と2人暮らし	1
母親と二人暮らし	1
記入なし	13
総計	19
問17 職業 その他	
問17 職業 その他	件数
医療従事者	1
医療職	1
介護職	1
契約社員	1
建設コンサル	1
施設運営	1
自由業・フリーランス	1
主婦	1
製造業	1
専門職(技術士事務所)	1
掃除夫	1
記入なし	4
総計	15

アンケート調査票

* 公共施設のあり方に関するアンケート調査 *

日ごろは、町政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。この度、東浦町では「公共施設のあり方に関するアンケート調査」を実施することとなりました。

東浦町の公共施設は、高度経済成長期に建設されており、今後これらの施設が一斉に建て替え時期を迎えることとなります。しかし、急激に進行する人口減少や少子高齢化により、社会構造や住民からのニーズが変化していることに加え、厳しい財政状況が続く中、公共施設等の維持管理、更新等について、抜本的な見直しが必要となっています。

本調査は、皆様の公共施設に対する意識や利用状況などをお聞かせいただき、今後の方向性や公共施設の再編を検討するにあたっての基礎資料とするために実施するものです。

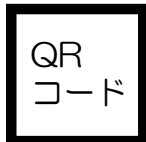
調査の対象は、町内にお住まいの16歳以上の方の中から、無作為に3,000人を選ばせていただきお願いするもので、ご回答の内容は、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年9月

東浦町長 神谷明彦

インターネット（スマートフォン）からご回答いただけます。



- 左のQRコードから回答フォームにアクセスできます。
 - インターネットで回答された方は、郵送での回答は不要です。
 - 重複回答や不正を防ぐため、回答用紙のインターネット回答用整理番号を入力してください。
- （※個人を特定する番号ではありませんので、ご安心ください。）

【ご回答にあたってのお願い】

- 1 紙でご回答いただく場合は、別紙の回答用紙にご記入いただき、ご返送ください。（切手不要）
- 2 ご本人（宛名の方）がご回答ください。記入することが難しい場合は身近な方が、ご本人の意向を聞きながらご記入いただいてもかまいません。
- 3 黒のボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- 4 回答は、回答欄に該当する項目の番号をご記入ください。ただし、「その他」を選択された場合は、内に具体的にその内容をご記入ください。

このアンケート調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いします。

回答期限：令和4年10月11日（火）

【お問い合わせ】

東浦町役場 企画政策部企画政策課施設マネジメント係

☎ 0562-83-3111（内線224）

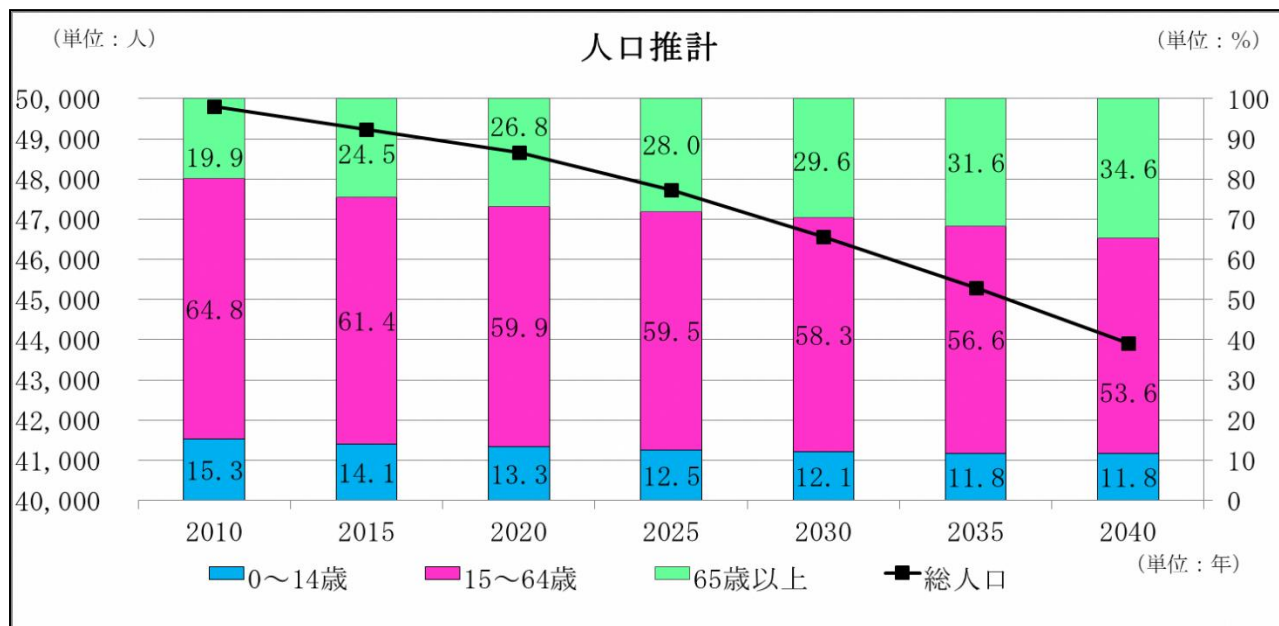
～アンケートの前に、公共施設の状況についてご覧いただき、
7ページ目からの「アンケート調査票」にご回答ください。～

1 公共施設を取り巻く状況

町の人口について

2014 年まで自然増減は一貫して増加しており、2015 年には、49,230 人となりました。しかし、2017 年を境に減少が顕著となっています。2040 年の東浦町の人口は約 44,000 人と推計されています。

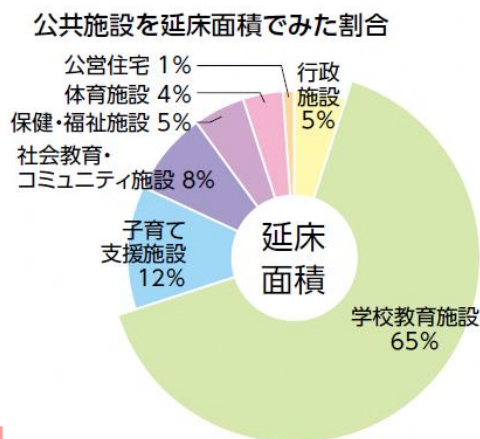
また、高齢者人口の増加に伴う扶助費（社会保障費など、住民福祉を支えるための経費）の増加、生産年齢人口の減少に伴う税収の減少など、人口構造の変化は本町財政にも多大な影響を及ぼすものと考えられます。



公共施設の保有量について

本町の公共施設の総延床面積は約 133,900 ㎡で、東浦町役場約 40 個分の規模に相当します。いずれも住民皆さんの税金で建てた施設です。また、延床面積の割合で見ると、約 65%を学校教育施設が占めています。

施設類型	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
行政施設	11	18	7,132.33
学校教育施設	11	87	87,538.04
子育て支援施設	15	22	15,642.03
社会教育・コミュニティ施設	9	11	10,452.29
保健・福祉施設	10	12	7,022.91
体育施設	4	4	5,105.23
公営住宅	2	24	1,007.87
合計	62	178	133,900.70

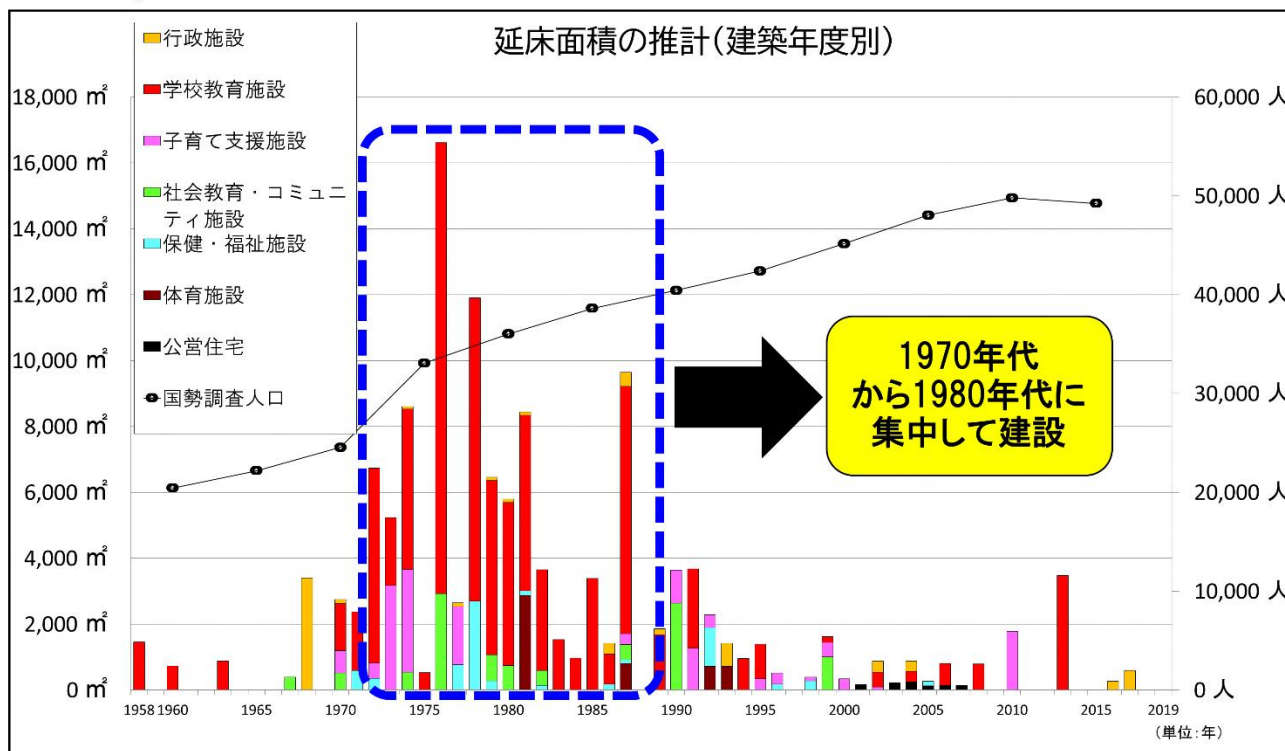


役場約 40 個分！

公共施設の老朽化状況について

本町の公共施設は、1970年代から1980年代にかけて集中的に建設されました。それらの施設は現在、建築後40年～50年程度が経過し、一層の老朽化が進んでおり、今後一斉に更新時期を迎えます。しかし、人口減少・少子高齢化、財政難等の中、公共施設等を全て建て替えていくことは困難です。

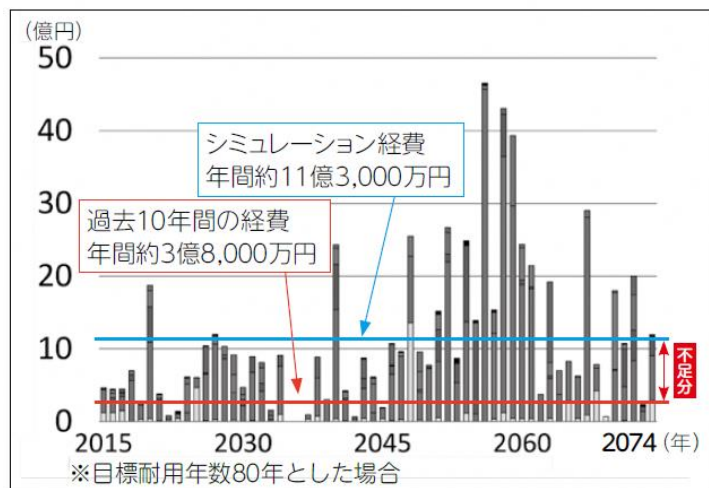
町の公共施設は老いています！



2 町が保有する公共施設を修繕・更新していくために必要なお金

本町が保有する公共施設を修繕・更新していくために、どのくらいのお金が必要になるのかを試算したものが以下のシミュレーション結果となります。今ある施設を修繕・更新していくためには今後も多額のお金が必要になります。また、この結果からも、今ある施設を今後、現在と同様に修繕・更新していくことは困難であることがわかります。

建物の更新・修繕費用シミュレーション



2015年度～2074年度の60年間で
約681億2,000万円が必要。

年間にすると約11億3,000万円が必要

町で公共施設(建物)の更新・修繕にかけた
経費(過去10年)の年平均は**約3億8,000万円！**

つまり、「今」ある施設を「同じ姿のまま」
更新・修繕しようとする…
毎年、**約7億5,000万円が不足！**



3 公共施設の抱える課題

本町の保有する公共施設の老朽化が進行する中、人口減少や少子高齢化の進行により、社会構造や住民からのニーズが変化しているとともに、厳しい財政状況が予測されており、今後、持続可能な公共施設を実現するためには公共施設等の維持管理、更新等について、抜本的な見直しが必要となっています。

公共施設をそのまま維持することは、とても困難なことです！

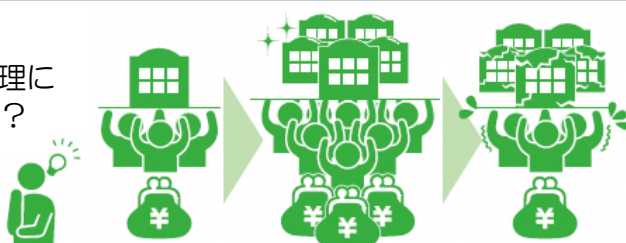


Question

施設の数はいままで、将来、維持管理にかかる費用が減るとどうなるでしょう？

Answer

十分な維持管理ができないことによる施設の閉鎖・解体です。



4 どんなことを考える必要がある？

公共施設の老朽化・更新問題は全国の自治体で発生しています。



他の自治体では、限られた財源で施設を持続させるために、どんな対策をしているのでしょうか。

施設の集約化や複合化

維持管理費を抑えるPPP

維持管理費を賄うために使用料を値上げする

次世代の負担を減らすためには、ただ減らすのではなく、他の施設と複合化、施設の共同利用や多目的化をし、住民サービス水準を落とすことなく、施設の量と維持管理費を減らすことが有効です。

「今まで使用していた施設が無くなる」といった思い入れや、「今までより場所が遠くなる」といったデメリットもあるかもしれません。しかし、安心・安全に施設を使用するためには、適切な維持管理や更新が必要であると考えています。

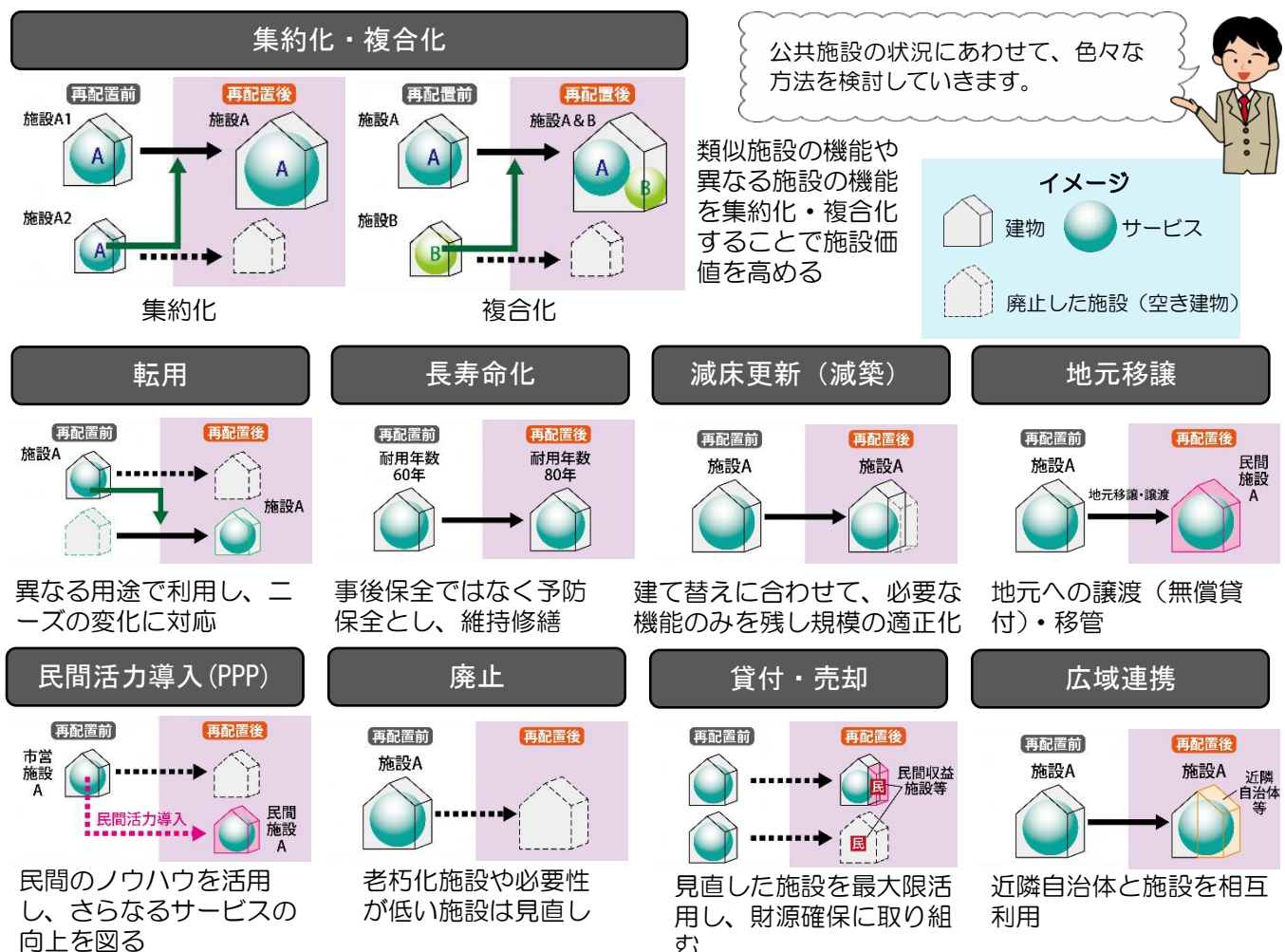


5 これから求められること

本町の保有する公共施設の老朽化が進行する中、人口減少や少子高齢化の進行等により、財源が不足しています。そのような中、今後も持続可能な公共施設を実現するために、複合化、集約化や多目的化などの方法で、計画的に公共施設をマネジメントしていく必要があります。



“再編” の色々な方法



東浦町の公共施設マネジメント事例

本町における公共施設の多目的化や複合化などの事例をご紹介します。

●施設の多目的化

町内にある学校の体育館を夜間利用することが可能(事前の手続きが必要)で、バスケットボールやバレーボールなどのスポーツを楽しむことができます。



●機能の複合化

藤江コミュニティセンターは、証明書の発行や研修室などの利用ができるコミュニティセンターの機能と体育施設の機能を有する複合施設です。



●民間施設の活用

イオンモール東浦2階に行政サービスコーナーを設置しており、民間施設を利用した行政窓口となっています。土日、祝日でも証明書の発行や納税などができます。



他自治体の公共施設マネジメント事例

■複合化事例：岡崎市「額田センター」

整備前

施設名	延床面積
旧額田支所(未利用)	1,362.74㎡
額田支所	784.72㎡
額田図書館	562.35㎡
森の総合駅(案内所)	505.42㎡
ぬかた会館	718.16㎡
延床面積合計	3,933.39㎡

複合化

整備後(額田センター)

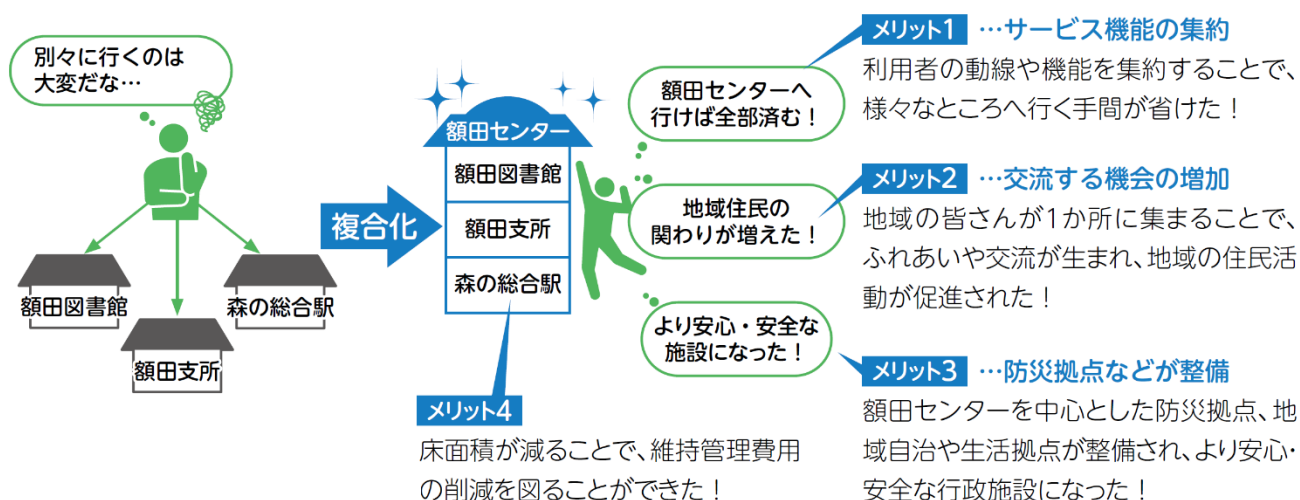
施設名	延床面積
解体	
解体	
解体	
解体	
転用	
額田センター	1,975.77㎡

- ・行政関係(支所など)
 - ・市民交流(集会室など)
 - ・社会教育機能(図書館など)
 - ・地域防災拠点機能(防災倉庫など)
- これらの機能が集約されました！



なんと…約50%の延床面積を削減することに成功しています！

複合化は面積削減以外にも様々なメリットがあります



6 将来にわたり持続可能な公共施設のあり方を考える視点

公共施設の維持管理・更新には住民皆さんからの税金が充てられています。公共施設は老朽化しているため、何とかしなければならないことはわかっているけれども、現在ある施設が無くなるのは反対という意見もあります。認識しておかないといけないことは、『来年やる話』ということではなく、少なくとも10年程度をかけて、住民皆さんとの合意形成をする必要があります。

そして、人口減少や少子高齢化等、社会的な変化を踏まえて考え、将来のイメージをし、どのように使いたいかを考えることが大切です。

こんな考え方が大切です

マイナス×マイナス＝プラスの発想

行政任せではなく、
地域や住民任せでもなく、
みんなで一緒に取り組むことが大切です。

公共施設を「減らす」という考え方ではなく、例えば「学校を核に、他の公共施設を集約する」という「プラス」の発想も大切です。建物を集約化・複合化することをきっかけに、地域や世代を超えた関わりあいを深めることができるかもしれません。

7 協働

将来にわたり持続可能な公共施設の実現は、行政だけでなく、地域や住民皆さんと一緒に取り組むことが大切です。様々な参加の方法を介して、公共施設の再編を進めていきます。

住民皆さんと協力していきます！



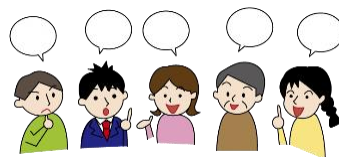
将来にわたり持続可能な公共施設の実現に向けて協力しながら進めていきます。

アンケート・ヒアリング



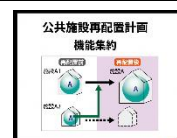
利用者や地域のニーズ等を把握

ワークショップ



どのように変えていきたいかななどを議論

講演会・説明会



講演会や説明会で情報を共有していきます。

8 東浦町の取組のご紹介

公共施設に関する計画等を策定しています。

(1) 東浦町公共施設等
総合管理計画

(2) 東浦町公共施設
個別施設計画

(3) 広報ひがしうら
連載記事

QR
コード

QR
コード

QR
コード



アンケート調査票

※ご回答いただく前に、1から6ページ目の
【東浦町の公共施設の現状】をご覧ください。

I 人口減少や少子高齢化の時代の進行を背景として、今後、公共施設をどのようにしたらよいか、町が取り組むべきことについてお尋ねします。

問1：近い将来、町が保有する多くの公共施設が建て替えの時期を迎えますが、財政状況は厳しく、全ての公共施設を建て替えることは困難です。あなたはこのことを知っていますか。

1. よく知っている 2. 少しは知っている 3. 聞いたことはある 4. 知らない

問2：将来にわたって持続可能な施設にしていくために、『東浦町公共施設等総合管理計画』などによる町の取り組みがあることを知っていますか。

1. よく知っている 2. 少しは知っている 3. 聞いたことはある 4. 知らない

問3：町の公共施設の老朽化や財源の不足といった現状と課題について、あなたはどのくらい関心をお持ちですか。

1. 強い関心を持っている 2. 関心を持っている 3. どちらかと言えば関心はない 4. 関心はない

問4：少子化が進む中、将来の小中学校施設のあり方についてあなたのお考えに近いのはどれですか。（2つまで選択可）

1. 施設を縮小する
2. 一部の学校を廃止し、集約化する
3. 小中一貫校を進める
4. 学校施設に他施設の機能やサービスを組み込み、地域住民でも利用できるようにする
5. 他の施策をやめてでも、学校にかかる費用を減らさず、維持するべきである
6. その他（お考えをご記入ください）

問5：公共施設の再編等を検討する際に、どのような手法であれば住民の方々と情報を共有できると思いますか。（2つまで選択可）

- | | | |
|-----------------|---------------------|--------------------|
| 1. 広報やホームページを活用 | 2. 住民アンケート | 3. 住民説明会 |
| 4. ワークショップ | 5. 講演会やシンポジウム | 6. 大学教授など有識者の見解を公表 |
| 7. 何もする必要は無い | 8. その他（お考えをご記入ください） | |

問6：情報を共有するために様々な手法を採った場合においても、公共施設の再編について全ての住民の方に満足していただけるとは限りません。仮に、大多数の住民の方が満足しても、一部満足していただけない住民の方がいる場合、公共施設の再編についてどのように行動すべきであると思いますか。

1. 一部の住民であっても、反対があるなら再編を進めないほうがよい。
2. 反対する住民の理解が得られるまで丁寧に説明を行った上で、再編を進めるべきである。
3. 公共性・必要性が高ければ、一部に反対があっても再編を進めるべきである。
4. その他（お考えをご記入ください）

問 7：あなたが生活する地域にある公共施設の量について、どのように感じていますか。

1. 過剰である 2. 適切である 3. 不足している 4. わからない

問 8：公共施設の課題の解決に向け、様々な視点・取り組みを検討する必要があります。

あなたは、これらの取り組みについてどう思いますか。

	積極的に 実施すべき	どちらかと 言えば実施 すべき	どちらかと言 えば実施すべ きでない	実施すべき でない
(ア) 施設を集約化や複合化することなどにより、管理面積を減らし、税金の負担を減らしつつ、施設価値を高める。	1	2	3	4
(イ) 近隣の自治体と共同で施設を建設・運営する。	1	2	3	4
(ウ) 施設の建て替え・維持管理等に民間の資金やノウハウを活用する。	1	2	3	4
(エ) 施設利用者または地域の住民が施設の維持管理を行う。	1	2	3	4
(オ) 現在の施設を改修し、できるだけ長い間使用する。	1	2	3	4
(カ) 利用頻度の低い施設は、他の用途に変更することで施設の再生を図る。	1	2	3	4
(キ) 使用料の値上げ、または、料金を徴収していない施設を有料化する。	1	2	3	4
(ク) 施設におけるサービスの水準を引き下げ、経費を抑える。	1	2	3	4
(ケ) 特別な税金の徴収等により、経費を住民全体で負担する。	1	2	3	4

問 9：施設を集約化や複合化を行うとした場合、何が大切だと思いますか。(2つまで選択可)

1. 施設の数やスペースが減少しても、サービス水準を低下させないこと
2. 世代等に関わらず誰もが利用できること
3. 公共施設を利用する上で、地域間格差が発生しないようにすること
4. 子ども、高齢者、障がい者のほか、公共交通の便が悪い地域の利用者に配慮すること
5. 同じ世代、同じ趣味の人が集う施設であること
6. 利用団体同士で施設利用のルールを作り、利用することができること
7. 今後のまちづくりを担っていく、若い方の意見を尊重すること
8. その他（お考えをご記入ください）

問 10: 公共施設を減らさなければならないとしたら、どのような施設を対象にするべきだと思いますか。
(2つまで選択可)

1. 利用者が少なく、利用率が低い施設
2. 施設の寿命が残りわずかな施設
3. 維持管理や建て替えに多額の費用がかかる施設
4. 役割や機能が似ていて、町内に何か所もある施設
5. 民間で同等のサービスや機能を提供できる施設
6. 特定の団体しか利用できない施設

問 11: 公共施設を利用する際の料金について、どれが最も適当だと思いますか。

1. 施設の維持管理に必要な費用（光熱水費、施設修繕費、人件費等）すべてを利用者が負担すべき
2. 施設を使用した際にかかった光熱水費（照明や空調等）分は、利用者が負担すべき
3. 民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担すべき
4. 税金が上がるかもしれないが、利用者から使用料は徴収せず、すべての費用を税金で負担すべき

問 12: 限られた財源の中で、町が将来にわたり優先的に投資していくべきと考える施設はどのような施設と考えますか。(5つまで選択可)

1. 役場庁舎
2. 防災倉庫・消防団詰所
3. 総合ボランティアセンター
4. 小学校・中学校
5. 学校給食センター
6. 保育所・なかよし学園
7. 児童館・総合子育て支援センター
8. 文化センター
9. コミュニティセンター・藤江公民館
10. 中央図書館
11. 郷土資料館（うのはな館）
12. 福祉センター
13. 老人憩の家・東ヶ丘交流館
14. 保健センター
15. 勤労福祉会館
16. 体育館・はなのき会館
17. ふれあいセンター・藤江コミュニティセンター
18. 町営住宅（藤江住宅・半ノ木住宅）

問 13: 今後、集約化や複合化を行ってもよいと考える施設があれば、具体的な施設名とその理由を記入して下さい。

(例) 役場と文化センターと図書館

理由: 役場で手続きをしたついでに、図書館で読書できる。また、講座等で、必要な時に資料を図書館ですぐに調べることができる。

Ⅱ 本町の公共施設の現状や将来のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

Ⅲ 下記に記載しているそれぞれの公共施設の利用状況についてお尋ねします。

【対象公共施設一覧表】

1	役場庁舎
2	総合ボランティアセンター
3	児童館
4	総合子育て支援センター
5	文化センター
6	コミュニティセンター・藤江公民館
7	中央図書館
8	郷土資料館（うのはな館）

9	福祉センター
10	老人憩の家・東ヶ丘交流館
11	保健センター
12	勤労福祉会館
13	体育館・はなのき会館
14	ふれあいセンター
15	学校体育館開放（小学校・中学校）

問 14-1：利用頻度を教えてください。

1. 定期的にご利用【☞問 14-2へ】
2. たまにご利用（2～3か月に1回程度）【☞問 14-2へ】
3. ほとんど利用していない（半年に1回程度）【☞問 14-2へ】
4. 過去1年以内には利用していない【☞問 14-2へ】
5. 今まで一度も利用したことがない【☞問 14-5へ】

問 14-2：あなたが上記の公共施設を利用した際の主な交通手段は次のうちどれですか。

1. 自動車
2. 徒歩
3. 自転車
4. 自動二輪車（3輪タイプを含む）
5. バス
6. 送迎車

問 14-3：実際に公共施設を利用してどのように感じましたか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満【☞問 14-4へ】
4. 不満【☞問 14-4へ】

※問 14-3において【3. やや不満、4. 不満】を選択した方へ

問 14-4：最も当てはまる不満の理由を選んでください。

1. 自宅から遠い
2. 交通アクセスが悪い
3. 建物が古い
4. 設備が充実していない
5. 使用料金が安い
6. 希望時間帯に使えない
7. その他（理由をご記入ください）

※問 14-1において【5. 今まで一度も利用したことがない】を選択した方へ

問 14-5：当該施設を利用しなかった理由を選んでください。

1. 施設の存在やサービス内容を知らない
2. 利用する必要がある
3. 施設、サービスや使用料金などに不満がある
4. 他の市町村や県、国、民間施設を利用している
5. 住まいからの距離が遠い
6. その他（理由をご記入ください）

Ⅳ あなた自身についてお尋ねします。

問 15：あなたの年代は次のうちどれですか。

1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代
5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳代以上

問 16：あなたの世帯は次のうちのどれですか。

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯世帯（親と子）
4. 三世帯世帯（親と子と孫） 5. その他

問 17：あなたの職業は次のうちどれですか。

1. 会社員 2. 公務員・団体職員 3. パートタイマー・アルバイト・内職
4. 家事専業 5. 学生 6. 自営業（家族従業の場合を含む）
7. 農業 8. 無職 9. その他（可能でしたらご記入ください）

問 18：あなたがお住まいの地域は次のうちどれですか。

1. 森岡地区
2. 緒川地区（緒川小学校通学区）
3. 石浜地区
4. 生路地区
5. 藤江地区
6. 緒川新田地区（卯ノ里小学校通学区）
7. 「2. 緒川地区」か「6. 緒川新田地区」かわからない場合は、小字名を記入してください。

以上で、アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

公共施設の再編に向けて

ひがしうら 公共施設 未来会議

～ Future Session@Higashiura ～

参加者募集

今後、公共施設はどう
していくといいのかな？

より良い公共施設の
組み合わせって
なんだろう？

公共施設の
今後のあり方について
一緒に考えませんか？

詳しくは、別紙のチラシをご覧ください。

今後の公共施設やまちづくりに関心のある方はぜひ、お申し込みを！